



C2335、CS531、CS632、CS639 プリンタ

ユーザーズガイド

2023 年 4 月

www.lexmark.com

機種タイプ:

5031

モデル:

270、280、290、635、675、685

目次

安全に関する情報	5
表記規則.....	5
製品ステートメント.....	5
プリンタについての確認	8
プリンタに関する情報を見つける.....	8
プリンタのシリアル番号を確認する.....	9
プリンタ構成.....	9
操作パネルを使用する.....	10
インジケータランプの状態について理解する.....	11
用紙を選択する.....	12
設定、設置、構成	18
プリンタの設置場所を選択する.....	18
ケーブルを接続する.....	19
ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用する.....	19
アクセシビリティ機能をセットアップして使用する.....	24
用紙と特殊用紙をセットする.....	26
ソフトウェア、ドライバ、ファームウェアのインストールと更新.....	32
ハードウェアオプションを取り付ける.....	35
ネットワーク.....	43
プリンタを保護する	47
セキュリティスロットの場所.....	47
プリンタメモリを消去する.....	47
プリンタストレージドライブを消去する.....	48
初期状態のデフォルト設定を復元する.....	48
揮発性に関する記述.....	48
印刷	49
コンピュータから印刷する.....	49
モバイルデバイスから印刷する.....	49
フラッシュメモリから印刷する.....	51
サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ.....	52
コンフィデンシャルジョブを設定する.....	52

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する.....	53
フォントサンプルリストを印刷する.....	53
ディレクトリリストを印刷する.....	54
各コピー部数の間に挿入紙を入れる.....	54
印刷ジョブをキャンセルする.....	54
トナーの濃さを調整する.....	54
プリンタメニューを使う.....	55
メニューマップ.....	55
デバイス.....	56
印刷.....	65
用紙.....	73
USBドライブ.....	75
ネットワーク/ポート.....	77
クラウドサービス.....	89
セキュリティ.....	91
レポート.....	97
トラブルシューティング.....	98
Forms Merge.....	98
メニュー設定ページを印刷する.....	100
プリンタのメンテナンス.....	101
部品と消耗品の状況を確認する.....	101
消耗品通知を設定する.....	101
Eメールアラートをセットアップする.....	101
レポートを表示する.....	102
部品と消耗品を注文する.....	102
消耗品を交換する.....	105
プリンタ部品の清掃.....	137
電力と用紙を節約する.....	138
プリンタを別の場所に移動する.....	138
プリンタを搬送する.....	139
問題のトラブルシューティング.....	140
印刷品質の問題.....	140
プリンタのエラーコード.....	141
印刷の問題.....	149

プリンタが応答していない.....	172
フラッシュメモリを読み取れない.....	173
USB ポートを有効にする.....	173
紙詰まりを取り除く.....	174
ネットワーク接続の問題.....	181
ハードウェアオプションの問題.....	184
消耗品の問題.....	185
給紙の問題.....	186
色品質の問題.....	189
カスタマサポートに問い合わせる.....	191
リサイクルおよび廃棄.....	192
Lexmark 製品のリサイクルプログラム.....	192
Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする.....	192
通知.....	193
索引.....	200

安全に関する情報






表記規則

メモ: メモには、お客様のお役に立てる情報が記載されています。









注意: 注意は、製品のハードウェアまたはソフトウェアを損傷する可能性があることを示します。










警告: 警告は、けがをする可能性がある危険な状況を示します。

警告文の種類には、以下のようなものがあります。

-  **注意—傷害の恐れあり:** けがをするおそれがあることを示します。
-  **注意—感電危険:** 感電のおそれがあることを示します。
-  **注意—表面高温:** 触ると火傷する危険性があることを示します。
-  **注意—転倒危険:** つぶれる危険性があることを示します。
-  **注意—挟み込み危険:** 可動部に挟まれる危険性があることを示します。

製品ステートメント

-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の近くにあって簡単にアクセスでき、正しく接地され、定格を守ったコンセントに電源コードを接続してください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品をご使用の際は、延長コードや、複数コンセントの電源タップ、多口の延長プラグ、UPS 機器に接続しないでください。このようなタイプのアクセサリは、レーザープリンタを接続すると簡単に電力容量を超過してしまい、火災、機器の故障、プリンタの性能低下などの原因になる可能性があります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品とともに使用できるのは、プリンタと付属の電源コードの間に適切に接続できる Lexmark インラインサージプロテクタのみです。Lexmark 以外のサージプロテクタを使用すると、火災、物的損傷、プリンタの性能低下などが起こるおそれがあります。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、雷雨時には、本製品のセットアップや、電源コード、FAX、電話など、電気的な接続を行わないでください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷を付けたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的に確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。

-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。
-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 20 kg (44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタを移動するときは、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。
- すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
 - プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
 - プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
 - プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
 - プリンタにキャスターベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。
 - プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタをトレイから取り外します。どのオプションの場合も、プリンタと同時に持ち上げないでください。
 - 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
 - プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
 - オプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
 - プリンタは直立状態に保ってください。
 - 急激な動きは避けてください。
 - 下に置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
 - プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。
-  **注意—転倒危険:** プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスターベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。
-  **注意—転倒危険:** 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。
-  **注意—表面高温:** プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。
-  **注意—挟み込み危険:** 挟み込みを防止するため、このラベルが貼られている作業領域では、十分注意してください。挟み込みによる負傷は、ギア、ドア、トレイ、およびカバーなどの動作している部品の周りで起こる可能性があります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品はレーザーを使用しています。『ユーザーズガイド』に記載されている手順以外の制御、調整などを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の再充電、分解、焼却は行わないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。


本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように設計、テスト、承認されています。一部の部品の安全性に関する機能は開示されていない場合があります。メーカーは、他の交換部品の使用については責任を負わないものとします。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。

この手引きを大切に保管してください。

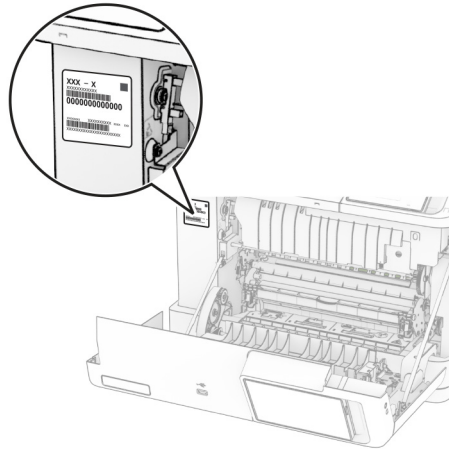
プリンタについての確認

プリンタに関する情報を見つける

検索する場所	入手先
初期設定の手順	詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。
<ul style="list-style-type: none"> プリンタソフトウェア 印刷または FAX ドライバ プリンタファームウェア ユーティリティ 	www.lexmark.com/downloads にアクセスし、プリンタ機種を検索して、[タイプ]メニューで必要なドライバ、ファームウェア、またはユーティリティを選択します。
<ul style="list-style-type: none"> 用紙および特殊用紙を選択して保存する 用紙をセットする プリンタ設定を構成する ドキュメントおよび写真を表示して印刷する ネットワーク上でプリンタを構成する プリンタの手入れとメンテナンスを実施する 問題に対処して解決する 	インフォメーションセンター— https://infoserve.lexmark.com 。 使い方ビデオ— https://infoserve.lexmark.com/idv/ 。
プリンタソフトウェアの使用に関するヘルプ情報。	Microsoft Windows または Macintosh のオペレーティングシステムのヘルプ—プリンタソフトウェアプログラムまたはアプリケーションを開き、[ヘルプ]をクリックします。  をクリックすると、状況に対応した情報が表示されます。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> ヘルプシステムはプリンタソフトウェアとともに自動的にインストールされます。 オペレーティングシステムに応じて、プリンタソフトウェアは、プリンタのプログラムフォルダまたはデスクトップにあります。
<ul style="list-style-type: none"> マニュアル ライブチャットサポート E メールサポート 電話サポート 	https://support.lexmark.com をご覧ください。 メモ: 国または地域を選択してから、製品を選択し、該当するサポートサイトを表示します。お住まいの国または地域を担当するサポートの連絡先情報については、Web サイトまたはプリンタに同梱されている書面の保証書でご確認ください。 カスタマサポートにお問い合わせの際には、次の情報を手元に用意しておいてください。 <ul style="list-style-type: none"> ご購入の場所と日付 プリンタタイプとシリアル番号 詳細については、「 プリンタのシリアル番号を確認する 」、9 ページを参照してください。
<ul style="list-style-type: none"> 安全に関する情報 規制情報 保証情報 環境情報 	保証情報は国または地域によって異なります。 <ul style="list-style-type: none"> 米国—プリンタに同梱されている『限定保証宣言』を参照するか、https://support.lexmark.com をご覧ください。 その他の国および地域—プリンタに同梱されている書面の保証書をご覧ください。 『製品情報ガイド』—詳細については、プリンタに同梱されているマニュアルを参照するか、 https://support.lexmark.com をご覧ください。
Lexmark デジタルパスポートに関する情報	https://csr.lexmark.com/digital-passport.php をご覧ください。

プリンタのシリアル番号を確認する

- 1 ドア A を開きます。
- 2 シリアル番号を確認します。



プリンタ構成

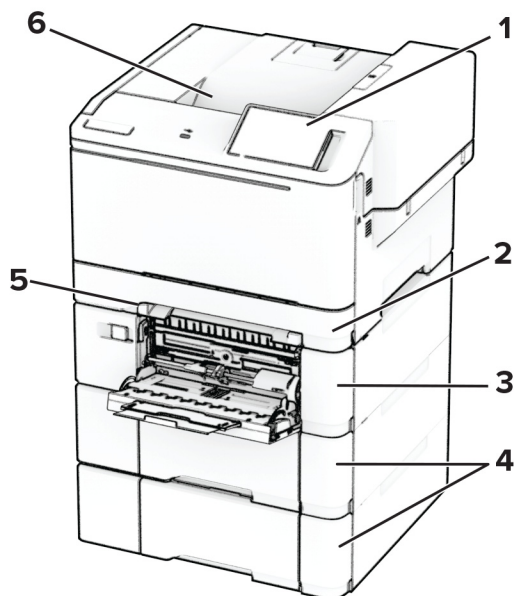
⚠ 注意—転倒危険: プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスタベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、www.lexmark.com/multifunctionprinters を参照してください。

⚠ 注意—転倒危険: 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

以下のオプションのいずれかを追加してプリンタを設定できます。

- 650 枚二段トレイ
- 650 枚二段トレイ、550 枚トレイを 2 個まで搭載可能
- 550 枚トレイを 3 つまで

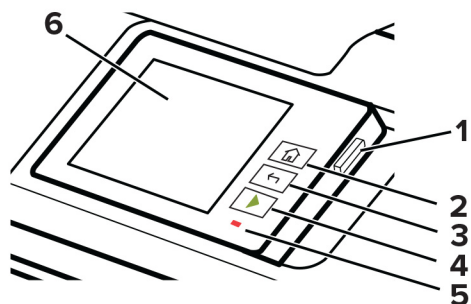
詳細については、「[オプショントレイを取り付ける](#)」、[35 ページ](#) を参照してください。



1	操作パネル
2	標準 250 枚トレイ
3	オプション 650 枚二段トレイ メモ: トレイは、550 枚トレイと 100 枚多目的フィーダから構成されています。
4	オプションの 550 枚トレイ
5	手差しフィーダ
6	標準排紙トレイ

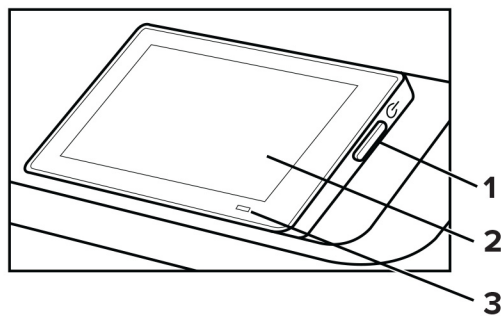
操作パネルを使用する

Lexmark CS531 および Lexmark C2335



	操作パネルの項目	機能
1	電源ボタン	<ul style="list-style-type: none"> プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。 メモ: プリンタの電源を切るには、電源ボタンを 5 秒間押し続けます。 プリンタをスリープモードに設定します。 スリープモードまたは休止モードからプリンタを復帰します。
2	[ホーム]ボタン	ホーム画面に移動します。
3	[戻る]ボタン	前の画面に戻ります。
4	[スタート]ボタン	ジョブを開始します。
5	インジケータランプ	プリンタの状態を確認します。
6	表示	<ul style="list-style-type: none"> プリンタのメッセージと消耗品の状態を表示します。 プリンタを設定して操作します。

Lexmark CS632 および Lexmark CS639



	操作パネルの項目	機能
1	電源ボタン	<ul style="list-style-type: none"> プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。 メモ: プリンタの電源を切るには、電源ボタンを 5 秒間押し続けます。 プリンタをスリープモードに設定します。 スリープモードまたは休止モードからプリンタを復帰します。
2	表示	<ul style="list-style-type: none"> プリンタのメッセージと消耗品の状態を表示します。 プリンタを設定して操作します。
3	インジケータランプ	プリンタの状態を確認します。

インジケータランプの状態について理解する

インジケータランプ	プリンタの状況
オフ	プリンタの電源がオフになっています。
青に点灯	プリンタは待機中です。
ブルーで点滅	プリンタは、印刷中かデータの処理中です。
赤色で点滅	ユーザーによるプリンタ操作が必要です。

インジケータランプ	プリンタの状況
黄色で点灯	プリンタは[スリープ]モードです。
黄色で点滅	プリンタはデープスリープモードまたは休止モードになっています。

用紙を選択する

用紙ガイドライン

適切な用紙を使用して、紙詰まりを防ぎ、問題のない印刷を行います。

- 必ず新しく損傷のない用紙を使用する。
- 用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷可能面を確認する。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。
- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しないでください。
- 大きさ、種類、重さが異なる用紙を 1 つのトレイにセットしない。これらを混在させると紙詰まりが発生します。
- 電子写真印刷用に特に設計されていない限り、コーティングされた用紙を使用しない。

(⇒『用紙および普通紙以外の用紙に関するガイド』)

用紙特性

以下の用紙特性は、印刷の品質と信頼性に影響します。以下の項目を検討してから、用紙に印刷します。

重さ

トレイを使用すると、さまざまな重さの用紙を給紙できます。重さが 60 g/m² (16 ポンド) よりも軽い用紙は硬さが足りないため適切に給紙されず、紙詰まりの原因になることがあります。詳細については、「サポートされている用紙の重さ」トピックを参照してください。

カール

カールは、用紙の先端が丸まろうとする性質を指します。カールの度合いが大きすぎると、給紙時に問題が生じることがあります。高温になっているプリンタ内部を用紙が通過した後に、カールが発生することがあります。用紙を包装から取り出して高温、多湿、低温、または乾燥した状態で保管していると、印刷前に用紙がカールして、給紙時に問題が生じることがあります。

平滑度

用紙の平滑度は、印刷品質に直接影響します。用紙のきめが粗すぎる場合は、トナーが適切に定着しません。用紙が滑らかすぎる場合は、給紙や印刷品質に問題が生じることがあります。50 シェフィールドポイントの用紙を使用することをお勧めします。

含水率

用紙に含まれる水分の量は、印刷品質とプリンタの給紙機能の両方に影響します。用紙は使用するまで元の包装に入れたままにしてください。用紙は湿度の変化により劣化する可能性があります。

印刷する前に、用紙を元の包装紙で包んで 24 ~ 48 時間保管してください。用紙を保管する環境は、プリンタと同じである必要があります。用紙を保管時や輸送時の環境がプリンタの設置環境と大きく異なる場合は、この調整の時間を数日延長してください。用紙に厚みがある場合も同様に、調整に時間がかかることがあります。

紙目

紙目は、用紙に含まれる繊維の方向を指します。紙目には、用紙の縦方向に伸びる縦目と、用紙の横方向に伸びる横目があります。推奨される紙目の方向については、「サポートされている用紙の重さ」トピックを参照してください。

繊維含有率

最高品質のゼログラフィ用紙は、100%の化学処理済みパルプ木材から作られています。この繊維により用紙の安定度が高まり、その結果、給紙時の問題が減少し、印刷品質が向上します。コットンなどの繊維を含む用紙は、用紙の処理に悪影響を及ぼすことがあります。

使用できない用紙

次の種類の用紙は、プリンタで使用しないでください。

- カーボン紙なしでコピーの作成に使用される化学処理済みの用紙。これらは、ノーカーボン紙、感圧複写紙 (CCP)、カーボン不要 (NCR) 紙とも呼ばれます。
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用して事前印刷された用紙。
- プリンタフューザーの温度の影響を受ける可能性のある事前印刷用紙。
- ± 2.3 mm (± 0.09 インチ) よりも高い精度で位置合わせする必要がある事前印刷用紙。たとえば、光学式文字認識 (OCR) フォームなどです。

場合によっては、ソフトウェアアプリで位置合わせを調整することで、このようなフォームにも正常に印刷できます。

- コート紙 (消去可能ボンド紙)、合成紙、または感熱紙。
- 縁がざざざな用紙、表面のきめが粗い用紙、ざらつきのある用紙、カールした用紙。
- EN12281:2002 (欧州) に準拠していない再生紙。
- 重量が 60 g/m^2 (16 ポンド) 未満の用紙。
- マルチパートフォームまたはマルチパートドキュメント。

用紙の保管

紙詰まりを防いで印刷品質を安定させるため、用紙の保管に関する以下のガイドラインに従ってください。

- 印刷に使用する 24～48 時間前から、用紙を元の包装のままプリンタと同じ環境に保管して、用紙の状態を調整してください。
- ただし、用紙を保管または輸送したときの環境がプリンタの設置環境と大きく異なる場合は、この調整の時間を数日伸ばしてください。用紙に厚みがある場合も同様に、調整に時間がかかることがあります。
- 最良の印刷結果を得るため、温度 21°C (70°F)、相対湿度 40% の場所に用紙を保管してください。
- ほとんどのラベルメーカーは、温度が $18 \sim 24^\circ\text{C}$ ($65 \sim 75^\circ\text{F}$) で、相対湿度が 40～60% で印刷することを推奨しています。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚など、床より高い場所で保管してください。
- 梱包された用紙を平らな場所に保管してください。
- 梱包された用紙の上には何も置かないでください。
- プリンタにセットする準備ができたときにのみ、用紙をダンボール箱または包装から取り出します。ダンボール箱と包装は、用紙を清潔で乾燥した平らな状態にしておくのに役立ちます。

プレプリント用紙とレターヘッド紙を選択する

- 縦目の用紙を使用します。
- オフセットリトグラフ印刷または写真版印刷処理を使用して印刷されたフォームおよびレターヘッド紙に限定して使用する。
- 表面のきめが粗い用紙やざらつきが大きい用紙は避ける。
- トナーの樹脂に影響されないインクを使用する。酸性インクや油性インクは通常、この要件を満たしています。ラテックスインクは、この要件を満たしていない可能性があります。
- 使用する予定のプレプリント紙およびレターヘッド紙を大量に購入する前に、その用紙にサンプルを印刷してください。このアクションにより、事前印刷用紙やレターヘッド紙でインクが印刷品質に影響するかどうかが決まります。
- 疑わしい場合は、用紙の供給元に問い合わせてください。
- レターヘッド紙に印刷する場合は、プリンタに適した向きに用紙をセットします。詳細については、『用紙および普通紙以外の用紙に関するガイド』を参照してください。

サポートされている用紙サイズ

用紙サイズと寸法	標準 250 枚トレイ	手差しトレイ	オプションの 650 枚デュオトレイ		オプションの 550 枚トレイ	両面印刷
			550 枚トレイ	多目的フィーダー		
A4 210 x 297 mm (8.27 x 11.7 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓	✓
A5 縦 (SEF)^{1,2} 148 x 210 mm (5.83 x 8.27 インチ)	X	X	✓	X	✓	X
A5 横 (LEF)^{1,2} 210 x 148 mm (8.27 x 5.83 インチ)	✓	✓	X	X	X	X
A6 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ)	✓	✓	X	✓	X	X
1/3 A4 95 x 210 mm (3.7 x 8.3 インチ)	✓	✓	X	✓	X	X
JIS B5 182 x 257 mm (7.17 x 10.1 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓	X
レター 215.9 x 279.4 mm (8.5 x 11 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓	✓
リーガル 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓	✓

¹ この用紙サイズを、長辺からプリンタに入るように、標準トレイと手差しトレイにセットします。

² この用紙サイズを、短辺からプリンタに入るように、オプショントレイと多目的フィーダーにセットします。

³ [ユニバーサル] が選択されている場合は、ソフトウェアアプリケーションによってサイズが指定されていない限り、ページが 215.9 x 355.6mm (8.5 x 14 インチ) にフォーマットされます。

⁴ 幅の狭い用紙を短辺からプリンタに入るようにセットします。

⁵ [その他の封筒] が選択されている場合は、ソフトウェアアプリケーションによってサイズが指定されていない限り、ページは 215.9 x 355.6mm (8.5 x 14 インチ) にフォーマットされます。

用紙サイズと寸法	標準 250 枚トレイ	手差しトレイ	オプションの 650 枚デュオトレイ		オプションの 550 枚トレイ	両面印刷
			550 枚トレイ	多目的フィーダ		
エグゼクティブ 184.2 x 266.7 mm (7.25 x 10.5 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓	X
Oficio (メキシコ) 215.9 x 340.4 mm (8.5 x 13.4 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓	✓
フォリオ 215.9 x 330.2 mm (8.5 x 13 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓	✓
ステートメント 139.7 x 215.9 mm (5.5 x 8.5 インチ)	✓	✓	X	✓	X	X
ハガキ 100 x 148 mm (3.94 x 5.83 インチ)	✓	✓	X	✓	X	X
ユニバーサル ^{3,4} 98.4 x 148 mm ~ 215.9 x 355.6 mm (3.87 x 5.83 インチ ~ 8.5 x 14 インチ)	✓	✓	X	✓	X	X
ユニバーサル ^{3,4} 76.2 x 127 mm ~ 215.9 x 355.6 mm (3 x 5 インチ ~ 8.5 x 14 インチ)	X	✓	X	✓	X	X
ユニバーサル ^{3,4} 148 x 210 mm ~ 215.9 x 355.6 mm (5.83 x 8.27 インチ ~ 8.5 x 14 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓	X
ユニバーサル ^{3,4} 210 x 250 mm ~ 215.9 x 355.6 mm (8.27 x 9.84 インチ ~ 8.5 x 14 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓	✓
7 3/4 封筒 98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	✓	✓	X	✓	X	X
9 封筒 98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)	✓	✓	X	✓	X	X
10 封筒 104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)	✓	✓	X	✓	X	X
DL 封筒 110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)	✓	✓	X	✓	X	X

¹ この用紙サイズを、長辺からプリンタに入るように、標準トレイと手差しトレイにセットします。

² この用紙サイズを、短辺からプリンタに入るように、オプショントレイと多目的フィーダにセットします。

³ [ユニバーサル] が選択されている場合は、ソフトウェアアプリケーションによってサイズが指定されていない限り、ページが 215.9 x 355.6mm (8.5 x 14 インチ) にフォーマットされます。

⁴ 幅の狭い用紙を短辺からプリンタに入るようにセットします。

⁵ [その他の封筒] が選択されている場合は、ソフトウェアアプリケーションによってサイズが指定されていない限り、ページは 215.9 x 355.6mm (8.5 x 14 インチ) にフォーマットされます。

用紙サイズと寸法	標準 250 枚トレイ	手差しトレイ	オプションの 650 枚デュオトレイ		オプションの 550 枚トレイ	両面印刷
			550 枚トレイ	多目的フィーダ		
C5 封筒 162 x 229 mm (6.38 x 9.01 インチ)	✓	✓	X	✓	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	✓	✓	X	✓	X	X
モナーク 98.425 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)	X	X	X	X	X	X
その他の封筒⁵ 98.4 x 162 mm ~ 176 x 250 mm (3.87 x 6.38 インチ ~ 6.93 x 9.84 インチ)	✓	✓	X	✓	X	X

- ¹ この用紙サイズを、長辺からプリンタに入るように、標準トレイと手差しトレイにセットします。
- ² この用紙サイズを、短辺からプリンタに入るように、オプショントレイと多目的フィーダにセットします。
- ³ [ユニバーサル]が選択されている場合は、ソフトウェアアプリケーションによってサイズが指定されていない限り、ページが 215.9 x 355.6mm (8.5 x 14 インチ)にフォーマットされます。
- ⁴ 幅の狭い用紙を短辺からプリンタに入るようにセットします。
- ⁵ [その他の封筒]が選択されている場合は、ソフトウェアアプリケーションによってサイズが指定されていない限り、ページは 215.9 x 355.6mm (8.5 x 14 インチ)にフォーマットされます。

メモ: ご使用のプリンタ機種では、650 枚デュオトレイ(550 枚トレイおよび統合 100 枚手差しトレイから構成)を使用できます。650 枚デュオトレイの 550 枚トレイは、オプションの 550 枚トレイと同じ用紙サイズをサポートしています。統合多目的フィーダは、異なる用紙サイズ、タイプ、重さをサポートしています。

サポートされている用紙タイプ

用紙タイプ	標準 250 枚トレイ	手差しフィーダ	オプションの 650 枚デュオトレイ		オプションの 550 枚トレイ	両面印刷
			550 枚トレイ	多目的フィーダ		
普通紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓
厚紙	✓	✓	✓	✓	✓	X
ラベル	✓	✓	✓	✓	✓	✓
ビニールラベル	✓	✓	✓	✓	✓	X
封筒	✓	✓	X	✓	X	X

メモ:

- ご使用のプリンタ機種では、650 枚二段トレイ(550 枚トレイおよび統合 100 枚多目的フィーダから構成)を使用できます。650 枚二段トレイの 550 枚トレイは、550 枚トレイと同じ用紙タイプをサポートしています。統合多目的フィーダは、異なる用紙サイズ、タイプ、重さをサポートしています。
- ラベル紙、封筒、厚紙の印刷速度は常に遅くなります。

- ビニールラベル紙は、一時的な使用に限ってサポートされますが、使用可能かどうかを必ずテストしてください。一部のビニールラベル紙では、多目的フィーダを使用した方がより確実に給紙される場合があります。

サポートされている用紙の重さ

標準 250 枚トレイ	手差しフィーダ	オプションの 650 枚デュオトレイ		オプションの 550 枚トレイ	両面印刷
		550 枚トレイ	多目的フィーダ		
60-200 g/m ² (16 ~ 53 lb ボンド紙)	60-200 g/m ² (16 ~ 53 lb ボンド紙)	60-162 g/m ² (16 ~ 43 lb ボンド紙)	60-162 g/m ² (16 ~ 43 lb ボンド紙)	60-162 g/m ² (16 ~ 43 lb ボンド紙)	60-105 g/m ² (16 ~ 28 lb ボンド紙)

メモ:

- ご使用のプリンタ機種では、650 枚二段トレイ(550 枚トレイおよび統合 100 枚多目的フィーダから構成)を使用できます。650 枚二段トレイの 550 枚トレイは、550 枚トレイと同じ用紙タイプをサポートしています。統合多目的フィーダは、異なる用紙サイズ、タイプ、重さをサポートしています。
- 60 ~ 162 g/m²(16 ~ 43 lb ボンド紙)の場合は、縦目の繊維を推奨します。
- 75 g/m²(20 lb ボンド紙)未満の用紙の場合は、[用紙タイプ]を[軽量紙]に設定して印刷してください。そうしないと、特に多湿環境ではカールの度合いが大きくなり、給紙の際に問題が発生することがあります。

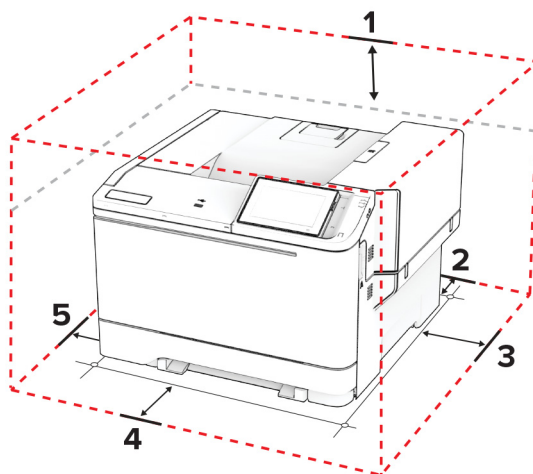
設定、設置、構成

プリンタの設置場所を選択する

- トレイ、カバー、ドアを開くためのスペースを十分確保し、ハードウェアオプションを取り付けます。
- プリンタをコンセントの近くにセットします。
- ⚠ **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くにある、アクセスしやすい、正しく接地されていて、適切な定格を持つコンセントに電源コードを接続します。
- ⚠ **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。
- 室内の空気の流れが最新版の ASHRAE 62 基準または CEN Technical Committee 156 基準を満たしていることを確認します。
- 設置面が平らかつて、安定していることを確認します。
- プリンタを以下の状態に保ちます。
 - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にする。
 - ホチキスや紙クリップを近くに置かない。
 - エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにする。
 - 直射日光、極度の湿気を避ける。
- 推奨温度を監視し、激しい変動を避けます。

周辺温度	10 ~ 32.2°C (50 ~ 90°F)
保管温度	15.6 ~ 32.2°C (60 ~ 90°F)

- 適切な通気を保つために、プリンタの周囲に以下のスペースを確保することをお勧めします。



1	上部	254 mm (10 インチ)
2	背面	102 mm (4 インチ)
3	右側	76 mm (3 インチ)

4	正面	508 mm(20 インチ) メモ: プリンタの前面に必要な最小スペースは 75 mm(3 インチ)
5	左側	76 mm(3 インチ)

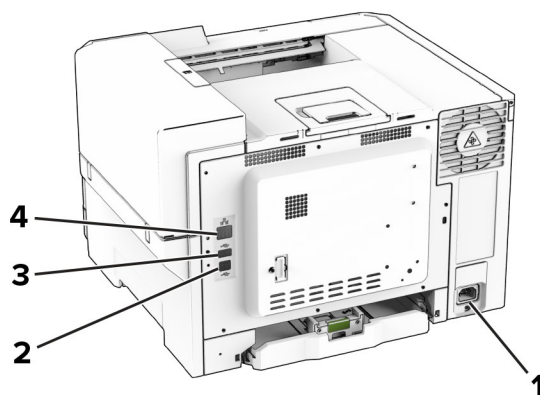
ケーブルを接続する

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、雷雨時には本機のセットアップや、電源コード、FAX 機能、電話などの電氣的接続またはケーブル接続を行わないでください。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くにある、アクセスしやすい、正しく接地されていて、適切な定格を持つコンセントに電源コードを接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元の正規の交換品のみを使用してください。

警告—破損の恐れあり: データの損失やプリンタの誤動作の発生を防ぐため、印刷を実行している間は、USB ケーブル、ワイヤレスネットワークアダプタ、またはプリンタの以下のエリアに触れないでください。

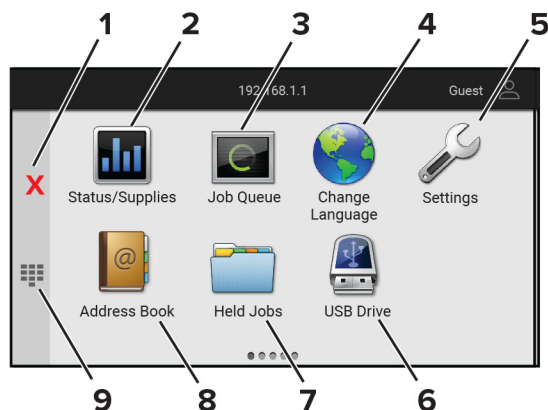


	プリンタポート	機能
1	電源コードソケット	プリンタを正しく接地されたコンセントに接続します。
2	USB プリンタポート	プリンタをコンピュータに接続します。
3	USB ポート	キーボードまたは互換性のあるオプションを接続します。
4	イーサネットポート	プリンタをネットワークに接続します。

ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用する

ホーム画面を使用する

メモ: ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、アクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面の表示が異なる場合があります。



アイコン	機能
1 [停止]または[キャンセル]ボタン	実行中のプリンタのタスクを停止します。
2 状態/消耗品	<ul style="list-style-type: none"> 処理を続行するのに操作が必要な場合に、警告またはエラーメッセージが表示されます。 プリンタ警告またはメッセージの詳細と解決方法を示します。 メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。
3 ジョブ表示	実行中の印刷ジョブをすべて表示します。 メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。
4 言語の変更	ディスプレイの言語を変更します。
5 設定	プリンタのメニューを表示します。
6 USBドライブ	フラッシュメモリ上の写真やドキュメントを印刷します。
7 保留ジョブ	プリンタメモリに待ちの印刷ジョブを表示します。
8 アドレス帳	プリンタの他のアプリケーションがアクセスできる連絡先リストを管理します。
9 オンスクリーンキーパッド	入力欄に数字または記号を入力します。

ホーム画面をカスタマイズする

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [デバイス] > [ホーム画面のカスタマイズ]をクリックします。

3 次の手順を 1 つ以上実行します。

- ホーム画面にアイコンを追加するには、**+** をクリックし、アプリ名を選択して、[追加]をクリックします。
- ホーム画面のアイコン削除するには、アプリ名を選択して[削除]をクリックします。
- アプリ名をカスタマイズするには、アプリ名を選択し、[編集]をクリックして、名前を割り当てます。
- アプリの名前を復元するには、アプリ名を選択し、[編集]をクリックしてから、[アプリラベルを復元]を選択します。

- アプリ間にスペースを追加するには、**+** をクリックし、[空白スペース]を選択して、[追加]をクリックします。
- アプリの表示順序を調整するには、希望する順序でアプリ名をドラッグします。
- 初期設定のホーム画面に戻すには、[ホーム画面の復元]をクリックします。

4 変更を適用します。

サポートされるアプリケーション

アプリケーション	プリンタ機種
ディスプレイのカスタマイズ	C2335、CS531、CS632、CS639
カスタマサポート	C2335
デバイスコォータ	C2335

ディスプレイのカスタマイズを使用する

アプリケーションを使用する前に、EWS での設定からスクリーンセーバー、スライドショー、壁紙の設定を有効にして設定します

スクリーンセーバーとスライドショーのイメージを管理する

- 1 EWS で、[アプリ] > [ディスプレイのカスタマイズ] > [設定]の順にクリックします。
- 2 [スクリーンセーバーとスライドショーのイメージ]セクションで、イメージを追加、編集、または削除します。

メモ:

- 最大 10 個のイメージを追加できます。
- 有効にすると、エラー、警告、またはクラウドベースの通知がある場合のみ、スクリーンセーバーに状態アイコンが表示されます。

3 変更を適用します。

壁紙のイメージを変更する

- 1 ホーム画面で、[壁紙を変更]をタッチします。
- 2 使用するイメージを選択します。
- 3 変更を適用します。

フラッシュメモリからスライドショーを実行する

- 1 フラッシュドライブを正面の USB ポートに挿入します。
- 2 ホーム画面から[スライドショー]をタッチします。

メモ: スライドショーが開始された後はフラッシュメモリを取り外すことができますが、イメージはプリンタ内に保存されていません。スライドショーが停止した場合は、フラッシュメモリを再度挿入するとイメージが表示されます。

カスタマサポートを利用する

メモ:

- このアプリケーションは、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。詳細については、[「サポートされるアプリケーション」、21 ページ](#) を参照してください。
- アプリケーション設定を行う方法に関する情報については、『カスタマサポート管理者ガイド』を参照してください。

- 1 プリンタのホーム画面で、**[カスタマサポート]**をタッチします。
- 2 情報を印刷または E メール送信します。

デバイスコォータを設定する

メモ:

- このアプリケーションは、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。詳細については、[「サポートされるアプリケーション」、21 ページ](#) を参照してください。
- アプリケーション設定を行う方法に関する情報については、『デバイスコォータ管理者ガイド』を参照してください。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 **[アプリ]** > **[デバイスコォータ]** > **[設定]**をクリックします。
- 3 **[ユーザーアカウント]**セクションで、ユーザーを追加または編集し、ユーザーの数量割当を設定します。
- 4 変更を適用します。

ブックマークを管理する

ブックマークを作成する

サーバーまたは Web 上に保存されている、頻繁にアクセスするドキュメントを印刷する場合は、ブックマークを使用します。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 **[ブックマーク]** > **[ブックマークを追加]**の順にクリックして、ブックマーク名を入力します。

3 [アドレス]のプロトコルの種類を選択し、以下のいずれかの手順を実行します。

- HTTP および HTTPS の場合は、作成するブックマークの URL を入力します。
- HTTPS の場合、IP アドレスの代わりにホスト名を使用してください。例えば、「123.123.123.123/sample.pdf」の代わりに「myWebsite.com/sample.pdf」を入力します。また、ホスト名がサーバー証明書の共通名 (CN) の値と一致していることも確認します。サーバー証明書の CN 値の取得の詳細については、Web ブラウザのヘルプ情報を参照してください。
- FTP の場合は、FTP アドレスを入力します。たとえば、「myServer/myDirectory」と入力します。FTP ポート番号を入力します。コマンドを送信する場合は、ポート 21 が初期設定のポートです。
- SMB の場合は、ネットワークフォルダのアドレスを入力します。例えば、「myServer/myShare/myFile.pdf」と入力します。ネットワークドメイン名を入力します。
- 必要に応じて、FTP および SMB の[認証]タイプを選択します。

ブックマークへのアクセスを制限するには、PIN を入力します。

メモ: アプリケーションでは、以下のファイルタイプがサポートされています。PDF、JPEG、TIFF、DOCX や XLSX など、その他のファイルタイプは一部のプリンタ機種でサポートされています。

4 [保存]をクリックします。

フォルダを作成する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [ブックマーク] > [フォルダを追加]の順にクリックして、フォルダ名を入力します。

メモ: フォルダへのアクセスを制限するには、PIN を入力します。






3 [保存]をクリックします。

メモ: フォルダ内にフォルダやブックマークを作成することができます。ブックマークを作成するには、[「ブックマークを作成する」](#)、[22 ページ](#)を参照してください。

連絡先を管理する

1 ホーム画面で、[アドレス帳]をタッチします。

2 次の手順を 1 つ以上実行します。

- 連絡先を追加するには、画面上部の  をタッチし、[連絡先の作成]をタッチします。必要に応じて、アプリケーションアクセスを許可するためにログイン方式を指定します。
- 連絡先を削除するには、画面上部の  をタッチし、[連絡先を削除]をタッチして、連絡先を選択します。
- 連絡先情報を編集するには、連絡先名をタッチします。
- グループを作成するには、画面上部の  をタッチし、[グループを作成]をタッチします。必要に応じて、アプリケーションアクセスを許可するためにログイン方式を指定します。
- グループを削除するには、画面上部の  をタッチし、[グループを削除]をタッチして、グループを選択します。
- 連絡先グループを編集するには、[グループ] > をタッチし、グループ名 >  > を選択して、作成するアクションを選択します。

3 変更を適用します。

アクセシビリティ機能をセットアップして使用する

音声ガイダンスを有効にする

ホーム画面

1 1回の動作で1本の指を使用して、音声メッセージが聞こえるまで、ディスプレイ上で左にゆっくりとスワイプしてから上にスワイプします。

メモ: 内蔵スピーカーのないプリンタ機種の場合は、ヘッドフォンを使用してメッセージを聞きます。

2 2本の指で[OK]をタッチします。

メモ: ジェスチャが機能しない場合は、さらに力を加えます。

キーボードから

1 音声メッセージが聞こえるまで5キーを長押しします。

メモ: 内蔵スピーカーのないプリンタ機種の場合は、ヘッドフォンを使用してメッセージを聞きます。

2 Tab キーを押してフォーカスカーソルを[OK]ボタンに移動し、Enter キーを押します。

メモ:

- 音声ガイダンスが有効になっている場合は、ディスプレイの任意の項目を選択する際に必ず2本の指を使用してください。
- 音声ガイダンスでは、言語サポートが制限されています。

音声ガイダンスを無効にする

1 1回の動作で1本の指を使用して、音声メッセージが聞こえるまで、ディスプレイ上で左にゆっくりとスワイプしてから上にスワイプします。

メモ: 内蔵スピーカーのないプリンタ機種の場合は、ヘッドフォンを使用してメッセージを聞きます。

2 2本の指を使って、次のいずれかを行います。

- [音声ガイダンス]にタッチしてから、[OK]にタッチします。
- [キャンセル]にタッチします。

メモ: ジェスチャが機能しない場合は、さらに力を加えます。

次のいずれかの操作を行って、音声ガイダンスを無効にすることもできます。

- 2本指でホーム画面をダブルタップします。
- 電源ボタンを押して、プリンタをスリープモードまたはハイバネートモードにします。

ジェスチャを使用して画面を操作する

メモ:

- ほとんどのジェスチャは、音声ガイダンスを有効にしている場合にのみ適用できます。
- 拡大とパンのジェスチャを使用するには、[拡大]を有効にします。
- 文字の入力と特定の設定の調整を行うには、物理キーボードを使用します。

ジェスチャ	機能
1本の指で左にスワイプしてから上にスワイプする	アクセシビリティモードを起動します。同じジェスチャを使用して、アクセシビリティモードを終了します。 メモ: このジェスチャは、プリンタが通常モードの場合にも適用されます。
1本の指でダブルタップする	画面でオプションまたは項目を選択します。
2本の指でホームアイコンをダブルタップする	アクセシビリティモードを無効にします。
1本の指でトリプルタップする	文字とイメージを拡大/縮小します。
1本の指で右にスワイプするか、下にスワイプする	画面で次の項目に移動します。
1本の指で左にスワイプするか、上にスワイプする	画面で前の項目に移動します。
1本の指で上にスワイプしてから下にスワイプする	画面上の最初の項目に移動します。
パン	画面の限界を超えて拡大して画像の特定の部分を表示します。 メモ: 2本の指で拡大/縮小した画像をドラッグします。
1本の指で上にスワイプしてから右にスワイプする	ボリュームを上げます。 メモ: このジェスチャは、プリンタが通常モードの場合にも適用されます。
1本の指で下にスワイプしてから右にスワイプする	ボリュームを下げます。 メモ: このジェスチャは、プリンタが通常モードの場合にも適用されます。
1本の指で上にスワイプしてから左にスワイプする	アプリケーションを終了してホーム画面に戻ります。
1本の指で下にスワイプしてから左にスワイプする	前の設定に戻ります。

オンスクリーンキーボードを使用する

オンスクリーンキーボードが表示されているときに、次の手順を1つ以上実行します。

- キーをタッチしてアナウンスし、フィールドに文字を入力します。
- 異なる文字の間で指をドラッグしてアナウンスし、フィールドに文字を入力します。
- 2本指でテキストボックスをタッチして、フィールドに文字をアナウンスします。
- **Backspace** をタッチして、文字を削除します。

拡大モードを有効にする

- 1 1回の動作で1本の指を使用して、音声メッセージが聞こえるまで、ディスプレイ上で左にゆっくりとスワイプしてから上にスワイプします。

メモ: 内蔵スピーカーのないプリンタ機種の場合は、ヘッドフォンを使用してメッセージを聞きます。

- 2 2本の指を使って、次の操作を行います。

a [拡大モード]をタッチします。

b [OK]をタッチします。

メモ: ジェスチャが機能しない場合は、さらに力を加えます。

拡大した画面を操作する方法の詳細については、[「ジェスチャを使用して画面を操作する」](#)、25 ページを参照してください。

用紙と特殊用紙をセットする


用紙サイズとタイプを設定する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] > をタッチし、給紙トレイを選択します。
- 2 用紙サイズとタイプを設定します。

ユニバーサル用紙設定を構成する

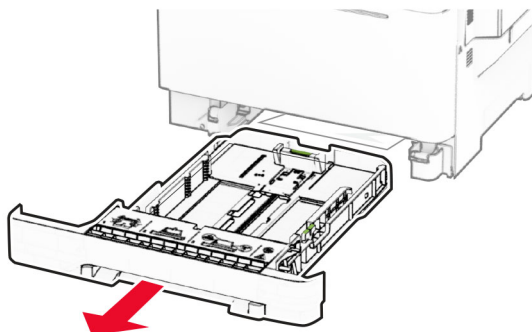
- 1 ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [メディアの構成] > [ユニバーサル設定]をタッチします
- 2 設定を行います。

用紙をトレイにセットする

 **注意—転倒危険:** 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットします。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

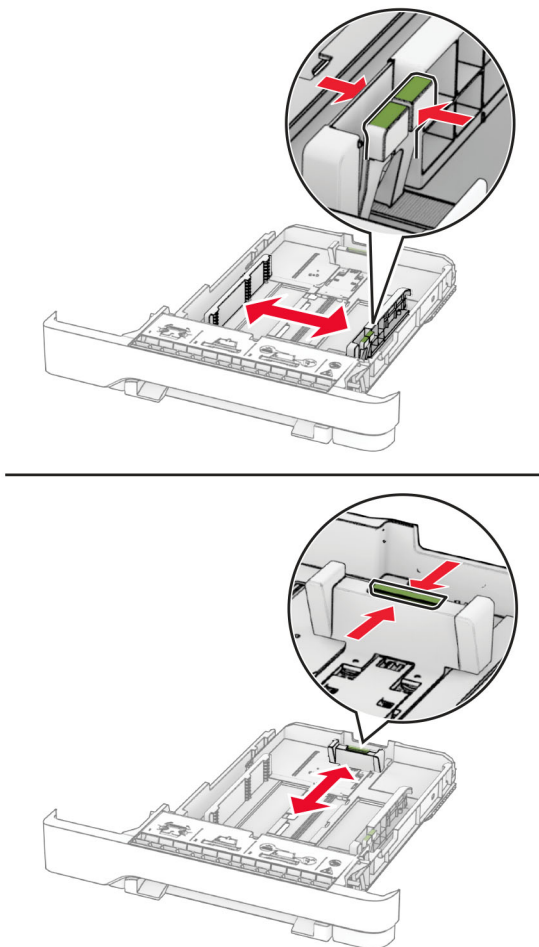
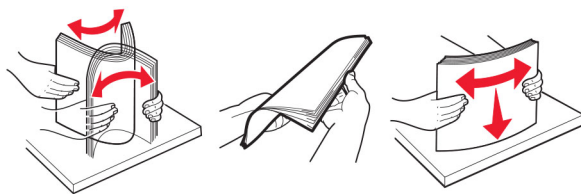
- 1 トレイを取り外します。

メモ: 紙づまりを防ぐために、プリンタがビジー状態の間はトレイを取り外さないでください。



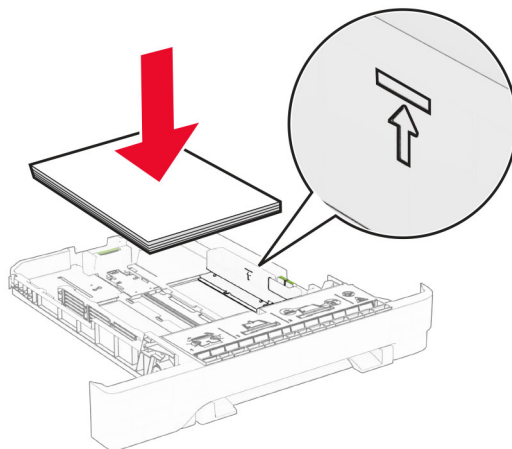
2 セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。

メモ: トレイの下部にあるインジケータで、ガイドの位置合わせをします。

**3** 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。**4** 印刷面を上にして、用紙の束をセットします。

- 片面印刷の場合、レターヘッド紙は、ヘッダーがトレイの正面を向くように上向きにセットします。
- 両面印刷の場合、レターヘッド紙は、ヘッダーがトレイの後方を向くように下向きにセットします。
- トレイに用紙を滑らせて入れないでください。

- 重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにします。用紙の枚数が多すぎると、紙詰まりを起こすことがあります。



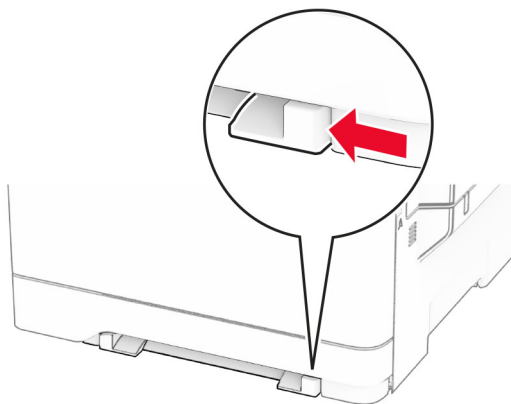
5 トレイを挿入します。

必要に応じて、トレイにセットされた用紙に合った用紙サイズとタイプを設定します。

手差しフィーダに用紙をセットする

1 セットする用紙の幅に合わせてガイドを調整します。

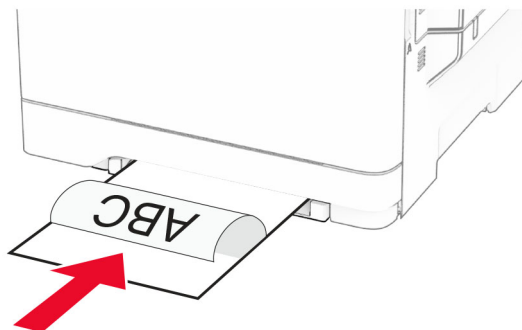
メモ: ガイドが用紙にぴったりとフィットしていることを確認しますが、用紙が曲がらないよう幅を狭めすぎないようにしてください。



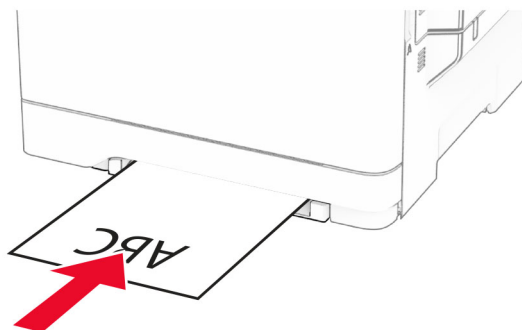
2 印刷面を下に向けて用紙を 1 枚セットします。

メモ: 用紙が歪んだり曲がったりしないよう、まっすぐにセットされていることを確認します。

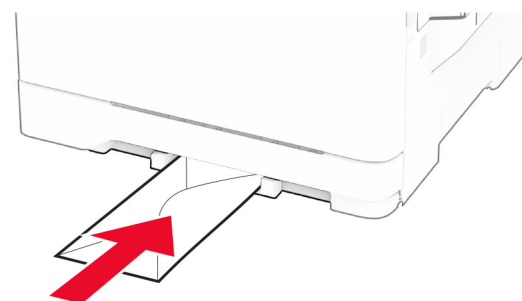
- 片面印刷する場合は、レターヘッド紙の印刷面を下向きにして、上端が最初にプリンタに給紙されるようにセットします。



- 両面印刷する場合は、レターヘッド紙の印刷面を上向きにして、上端が最後にプリンタに給紙されるようにセットします。



- フラップ面を上にして、用紙ガイドの右側に封筒をセットします。



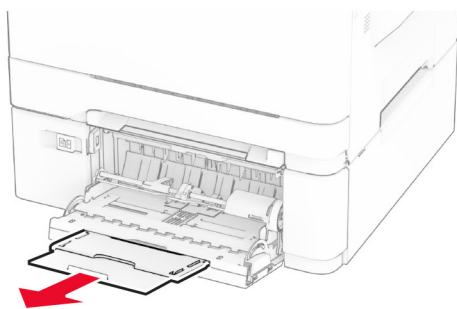
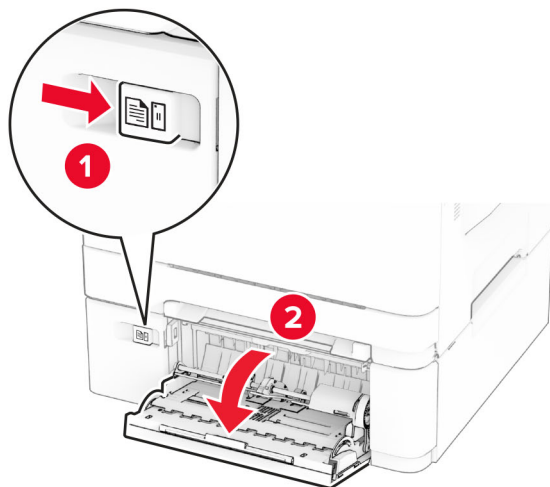
3 その先端が引き込まれるまで給紙します。

警告—破損の恐れあり: 紙詰まりを予防するため、用紙を手差しフィーダに無理に押し込まないでください。

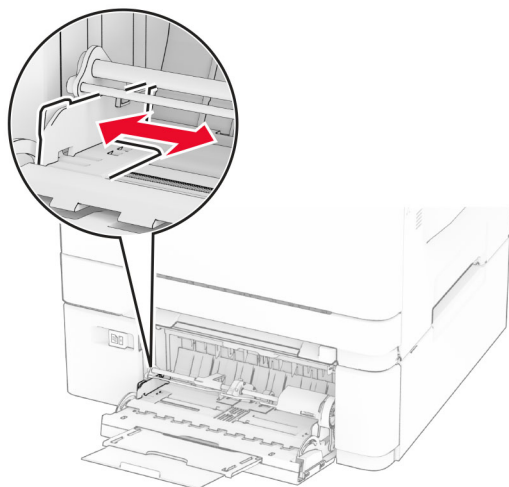
多目的フィーダに用紙をセットする

メモ: 多目的フィーダは、オプションの 650 枚デュオトレイが取り付けられている場合にのみ表示されます。

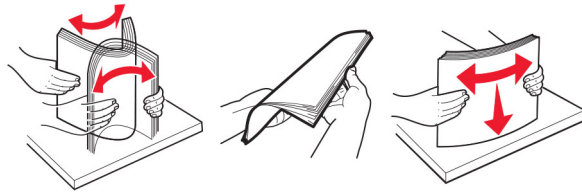
1 多目的フィーダを開きます。



2 セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。

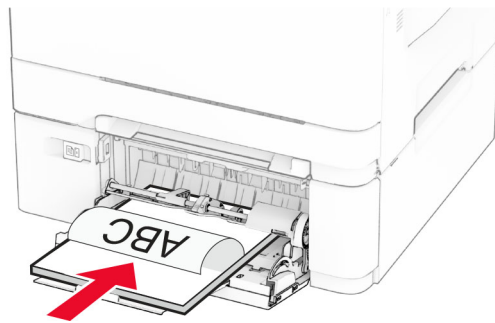


3 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。

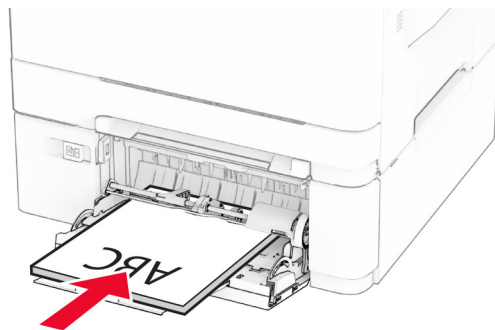


4 用紙をセットします。

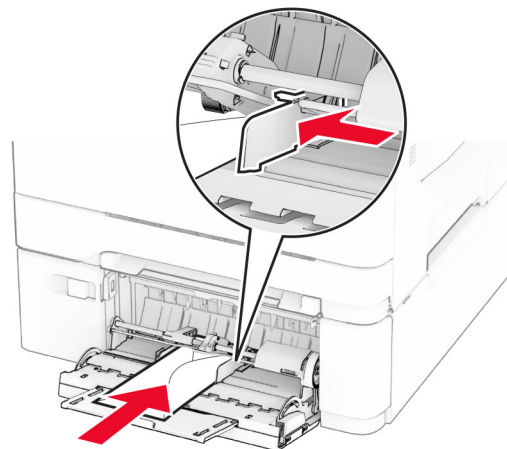
- 片面印刷する場合は、レターヘッド紙の印刷面を下向きにして、上端が最初にプリンタに給紙されるようにセットします。



- 両面印刷する場合は、レターヘッド紙の印刷面を上向きにして、上端が最後にプリンタに給紙されるようにセットします。



- フラップ面を上にして、用紙ガイドの右側に封筒をセットします。



警告—破損の恐れあり: 切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は使用しないでください。

- 5 操作パネルの[用紙]メニューで、多目的フィーダにセットされた用紙と一致するように、用紙サイズとタイプを設定します。

トレイのリンク

- 1 ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [給紙口を選択します]をタッチします。
- 2 リンクしているトレイと同じ用紙サイズと用紙タイプを設定します。
- 3 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成設定メニュー] > [トレイ構成設定] > [同一用紙サイズのトレイのリンク]をタッチします。
- 4 [自動]をタッチします。

トレイとのリンクを解除するには、同じ用紙サイズと用紙タイプの設定を持つトレイが他にないことを確認してください。

警告—破損の恐れあり: フューザーの温度は、指定した用紙タイプによって異なります。印刷の問題を回避するには、プリンタの用紙タイプの設定をトレイにセットした用紙に合わせます。

ソフトウェア、ドライバ、ファームウェアのインストールと更新

プリンタソフトウェアをインストールする

メモ:

- プリンタドライバはソフトウェアインストーラパッケージに含まれています。
 - macOS バージョン 10.7 以降が搭載されている Macintosh コンピュータの場合は、ドライバをインストールせずに AirPrint 対応プリンタで印刷できます。カスタム印刷機能が必要な場合は、プリンタドライバをダウンロードします。
- 1 ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。
 - プリンタに付属のソフトウェア CD から
 - www.lexmark.com/downloads にアクセスします。
 - 2 インストーラを実行して、コンピュータの画面の手順に従います。

コンピュータにプリンタを追加する

開始する前に、次のいずれかを実行します。

- プリンタとコンピュータを同じネットワークに接続します。プリンタをネットワークに接続する方法については、[「プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する」](#)、43 ページ を参照してください。
- コンピュータをプリンタに接続します。詳細については、[「コンピュータをプリンタに接続する」](#)、45 ページ を参照してください。
- USB ケーブルを使用してプリンタをコンピュータに接続します。詳細については、[「ケーブルを接続する」](#)、19 ページ を参照してください。

メモ: USB ケーブルは付属していません。

Windows の場合

1 コンピュータから、プリントドライバをインストールします。

メモ: 詳細については、「[プリンタソフトウェアをインストールする](#)」、32 ページ を参照してください。

2 プリンタフォルダを開き、「**プリンタまたはスキャナを追加**」をクリックします。

3 プリンタ接続に応じて、次のいずれかを実行します。

- 一覧からプリンタを選択し、「**デバイスの追加**」をクリックします。
- 「**Wi-Fi 直接プリンタを表示する**」をクリックし、プリンタを選択して、「**デバイスの追加**」をクリックします。
- 「**プリンタが一覧にない場合**」をクリックして、「**プリンタを追加**」ウィンドウで次の手順を実行します。
 - a 「**TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンタを追加する**」を選択し、「**次へ**」をクリックします。
 - b 「**ホスト名または IP アドレス**」フィールドにプリンタの IP アドレスを入力し、「**次へ**」をクリックします。

メモ:

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

c プリンタドライバ選択してから、「**次へ**」をクリックします。

d 「**現在インストールされているプリントドライバを使用する(推奨)**」を選択し、「**次へ**」をクリックします。

e プリンタ名を入力し、「**次へ**」をクリックします。

f プリンタ共有オプションを選択し、「**次へ**」をクリックします。

g 「**終了**」をクリックします。

Macintosh の場合

1 コンピュータで、「**プリンタとスキャナ**」を開きます。

2 **+** をクリックし、プリンタを選択します。

3 「**使用**」メニューからプリントドライバを選択します。

メモ:

- Macintosh のプリントドライバを使用するには、「**AirPrint**」または「**Secure AirPrint**」のいずれかを選択します。
- カスタム印刷機能を使用する場合は、Lexmark のプリントドライバを選択します。ドライバをインストールするには、「[プリンタソフトウェアをインストールする](#)」、32 ページ を参照してください。

4 プリンタを追加します。

ファームウェアを更新する

プリンタのパフォーマンスを向上させ、問題を修正するには、プリンタのファームウェアを定期的に更新してください。

ファームウェアの更新の詳細については、Lexmark 担当者にお問い合わせください。

最新のファームウェアを入手するには、www.lexmark.com/downloads にアクセスし、使用しているプリンタ機種を検索します。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面で、プリンタの IP アドレスを表示します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 組の数字で表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [デバイス] > [ファームウェアを更新]をクリックします。

3 次のいずれかを実行します。

- [今すぐ更新を確認] > [同意します。更新を開始します]をクリックします。
- フラッシュファイルをアップロードします。
 - a フラッシュファイルを参照します。

メモ: ファームウェアの zip ファイルが解凍されていることを確認します。

b [アップロード] > [開始]をクリックします。

設定ファイルをエクスポートまたはインポートする

プリンタの構成設定をテキストファイルにエクスポートしてから、それをインポートし、他のプリンタに設定を適用できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 EWS から、[構成をエクスポート]または[構成をインポート]をクリックします。

3 画面に表示される手順に従います。

4 プリンタがアプリケーションをサポートする場合は、次の手順を実行します。

- a [アプリ] > をクリックし、アプリケーションの > [設定]を選択します。
- b [エクスポート]または[インポート]をクリックします。

プリントドライバの使用可能なオプションを追加する

Windows の場合

1 プリンタフォルダを開きます。

2 更新するプリンタを選択して、次のいずれかを実行します。

- Windows 7 以降の場合は、[プリンタのプロパティ]を選択します。
- それ以前のバージョンの場合は、[プロパティ]を選択します。

3 [設定]タブに移動して、[今すぐ更新 - プリンタに照会]を選択します。

4 変更を適用します。

Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの[システム環境設定]からお使いのプリンタに移動して、[オプションとサプライ]を選択します。
- 2 ハードウェアオプションの一覧に移動して、設置済みのオプションを追加します。
- 3 変更を適用します。

ハードウェアオプションを取り付ける


使用可能な内蔵オプション

- インテリジェントストレージドライブ (ISD)
 - フォント
 - 簡体中国語
 - 繁体中国語
 - 日本語
 - 韓国語
 - アラビア語
 - 大容量記憶装置
- ハードディスク
- ライセンス付与された機能
 - IPDS
 - バーコード


メモ:

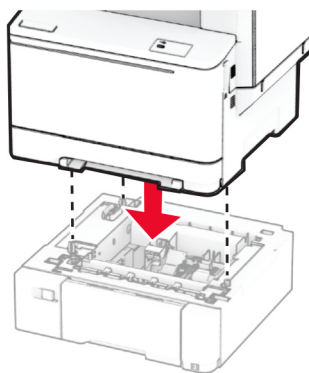
- Forms Merge や一部の IPDS 機能を有効にするには、ISD またはハードディスクが必要です。
- 一部のプリンタ機種でのみ使用できるオプションがあります。詳細については、[カスタマサポート](#)に問い合わせてください。

オプショントレイを取り付ける

 **注意—感電危険:** 感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。
- 3 オプショントレイを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。
- 4 プリンタをオプショントレイに合わせて、プリンタを下ろします。

 **注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 20 kg (44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには作業に慣れた人員が 2 名以上必要です。



メモ: 550 枚トレイと 650 枚トレイの両方を取り付ける場合、550 枚トレイは必ず 650 枚トレイの下に設置して、正しく構成してください。

- 5 電源コードをプリンタに接続してから、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。

- 6 プリンタの電源を入れます。

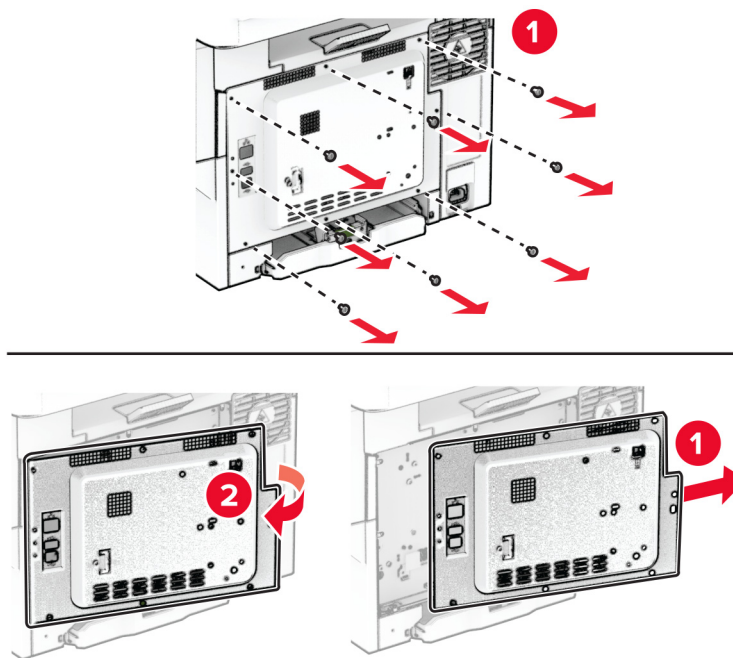
プリントドライバにトレイを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、[「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)、34 ページを参照してください。

インテリジェントストレージドライブを取り付ける

⚠ 注意—感電危険: 感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。
- 3 マイナスドライバを使用して、コントローラボードシールドを取り外します。

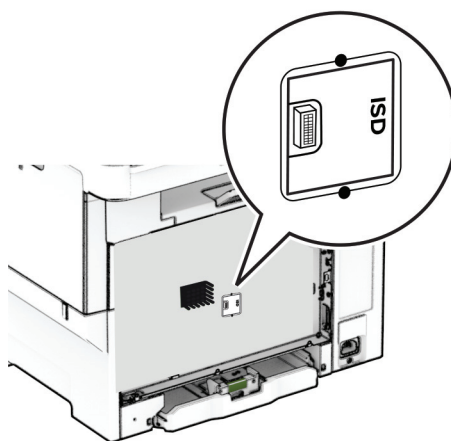
警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



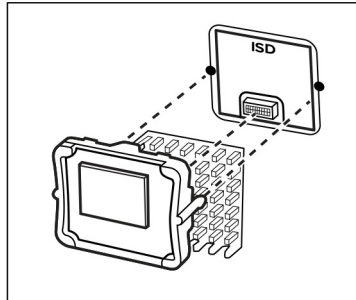
4 インテリジェントストレージドライブ (ISD)を開梱します。

警告—破損の恐れあり: カードの端に沿った接点に触れないでください。

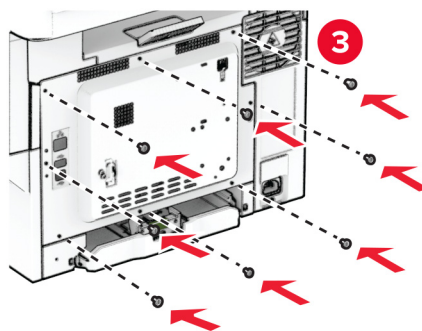
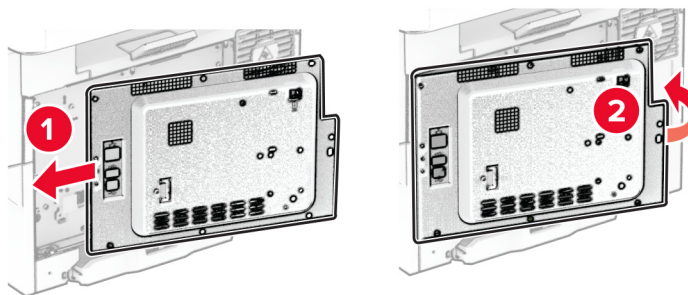
5 ISD コネクタの位置を確認します。



6 ストレージドライブを ISD コネクタに挿入します。



7 コントローラボードシールドを取り付け、ねじで留めます。



8 電源コードをプリンタに接続してから、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。

9 プリンタの電源を入れます。

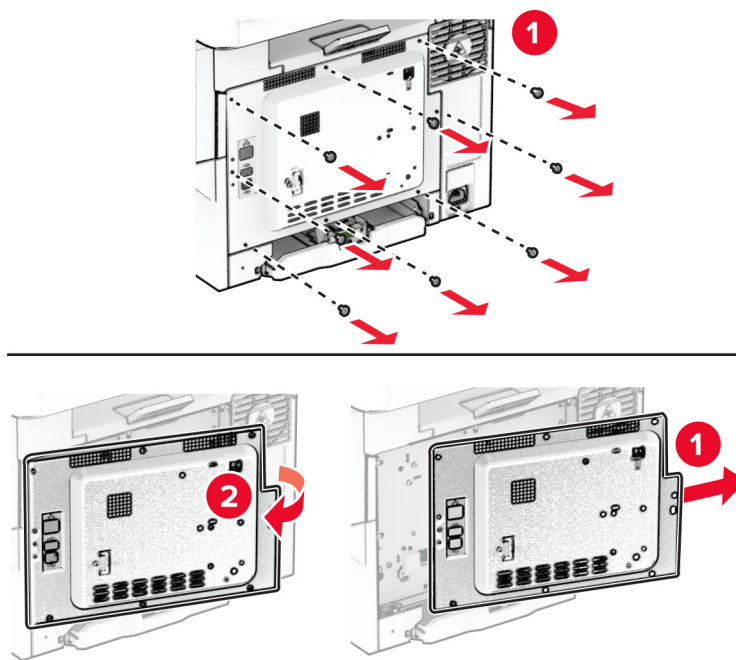
プリンタハードディスクを取り付ける

⚠ 注意—感電危険: 感電の危険を避けるため、プリンタのセットアップ後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

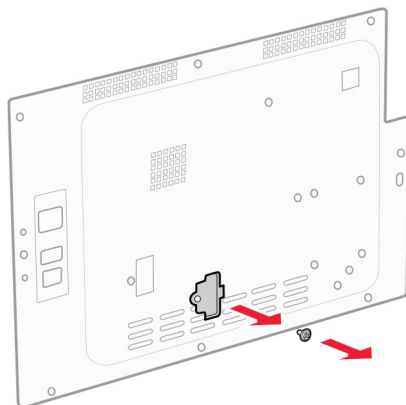
メモ: この作業には、マイナスドライバが必要です。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。
- 3 コントローラボードのシールドを取り外します。

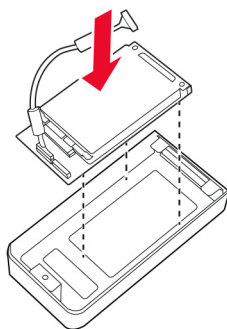
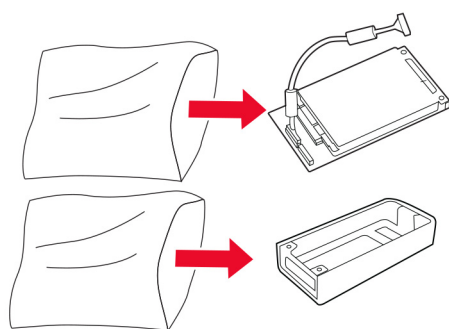
警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



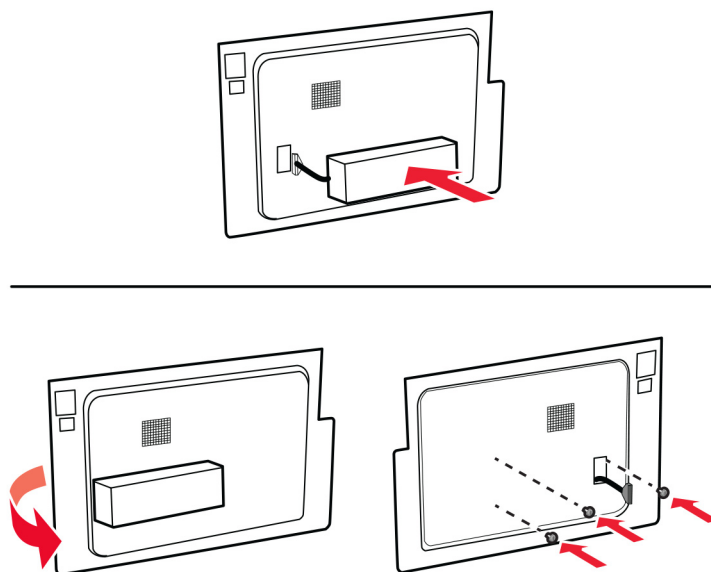
4 ハードディスクのポートカバーをコントローラボードシールドから抜きます。



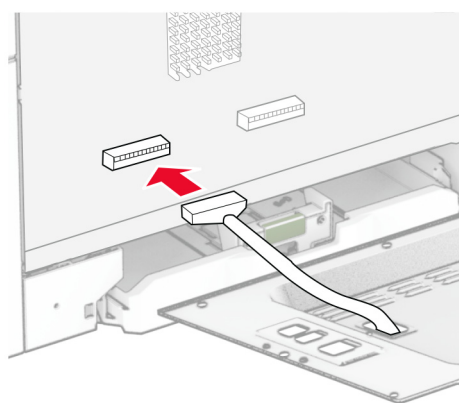
5 梱包から取り出し、ハードディスクを組み立てます。



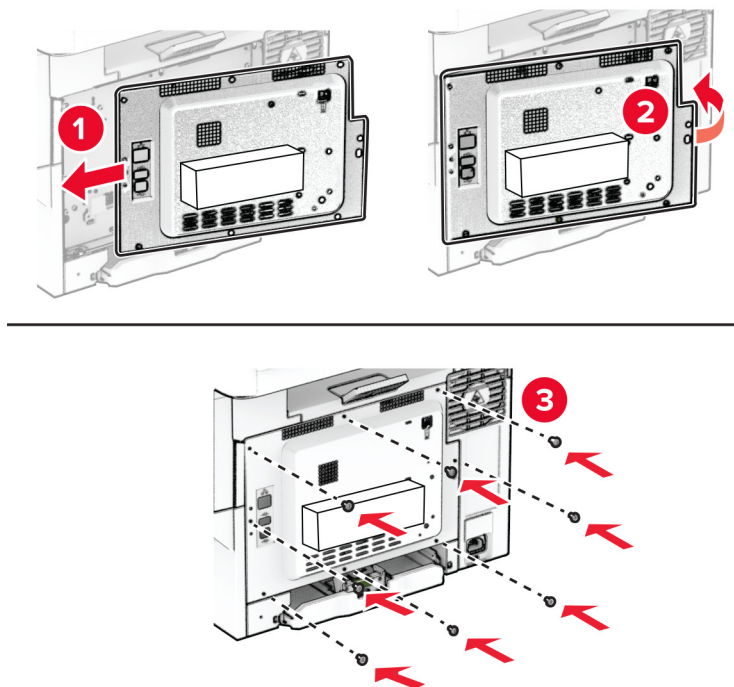
6 ハードディスクをコントローラボードシールドへ取り付けます。



7 ハードディスクのインターフェースケーブルをコントローラボードに接続します。



8 コントローラボードシールドを取り付けてから、ねじを取り付けます。



9 電源コードをプリンタに接続してから、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにあって定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。

10 プリンタの電源を入れます。

ネットワーク

ワイヤレスサポート

プリンタ機種	タイプ	モデル番号	ワイヤレス
C2335	5031	290	✓
CS531dw		270	X
		280	✓
CS632dwe		675	X
		685	✓
CS639		635	X

プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する

アクティブアダプタが自動的に設定されていることを確認します。ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ]をタッチします。

操作パネルを使用する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [プリンタパネルで設定] > [ネットワークを選択]をタッチします。
- 2 Wi-Fi ネットワークを選択して、ネットワークパスワードを入力します。

メモ: Wi-Fi ネットワーク対応のプリンタ機種では、初期セットアップ中に Wi-Fi ネットワークの設定を求めるメッセージが表示されます。

Lexmark モバイルアシスタントを使用する

- 1 お使いのモバイルデバイスに応じて、Google Play™ ストアまたは App Store から Lexmark モバイルアシスタントアプリケーションをダウンロードします。
- 2 プリンタのホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [モバイルアプリを使用した設定] > [プリンタ ID]をタッチします。
- 3 モバイルデバイスからアプリケーションを起動して、利用規約に同意します。
メモ: 必要に応じて、権限を付与します。
- 4 [プリンタに接続] > [Wi-Fi 設定に移動]をタップします。
- 5 モバイルデバイスをプリンタのワイヤレスネットワークに接続します。
- 6 アプリケーションに戻り、[Wi-Fi 接続の設定]をタップします。
- 7 Wi-Fi ネットワークを選択して、ネットワークパスワードを入力します。
- 8 [完了]をタップします。

WPS (Wi-Fi Protected Setup) を使用してワイヤレスネットワークにプリンタを接続する

はじめに、次の点を確認してください。

- アクセスポイント(ワイヤレスルーター)が WPS (Wi-Fi Protected Setup) 認定または互換である。詳細については、お使いのアクセスポイントに付属のマニュアルを参照してください。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタに取り付けられている。詳細については、アダプタに付属の説明書を参照してください。
- [アクティブアダプタ]が[自動]に設定されている。ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ]をタッチします。

プッシュボタン方式を使用する場合

- 1 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [WPS (Wi-Fi Protected Setup)] > [プッシュボタン方式を開始]をタッチします。
- 2 ディスプレイに表示される手順に従います。

個人 ID 番号 (PIN) 方式を使用する場合

- 1 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [WPS (Wi-Fi Protected Setup)] > [暗証番号方式を開始]をタッチします。
- 2 8桁の WPS PIN をコピーします。
- 3 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。

メモ:

- IP アドレスを確認するには、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照してください。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効化し、Web ページを正しく読み込んでください。

- 4 WPS 設定にアクセスします。詳細については、お使いのアクセスポイントに付属のマニュアルを参照してください。
- 5 8桁の PIN を入力して、変更を保存します。

wifi ダイレクトを設定する

wifi ダイレクト® は、ワイヤレスデバイスがアクセスポイント(ワイヤレスルーター)を使用せずに直接、wifi ダイレクト対応プリンタに接続できるようにする、wifi ベースのピアツーピア技術です。

- 1 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [wifi ダイレクト]をタッチします。
- 2 設定を行います。
 - [wifi ダイレクトを有効化] - プリンタが独自の wifi ダイレクトネットワークにブロードキャストできるようにします。
 - [wifi ダイレクト名] - wifi ダイレクトのネットワークに名前を割り当てます。
 - [wifi ダイレクトのパスワード] - ピアツーピア接続を使用しているときにワイヤレスセキュリティをネゴシエートするためのパスワードを割り当てます。
 - [設定ページにパスワードを表示] - ネットワーク設定ページにパスワードを表示します。
 - [自動受け付けプッシュボタン要求] - プリンタに接続要求を自動的に受け付けさせます。

メモ: プッシュボタン要求の自動承諾はセキュリティ保護されません。

メモ:

- 初期設定では、wifi ダイレクトのネットワークパスワードはプリンタのディスプレイに表示されません。パスワードを表示するには、パスワードピークアイコンを有効にします。ホーム画面から[設定] > [セキュリティ] > [その他] > [パスワード/PIN 表示を有効化]の順にタッチします。
- wifi ダイレクトネットワークのパスワードをプリンタのディスプレイに表示せずに確認するには、ホーム画面から[設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定]ページに移動します。

プリンタにモバイルデバイスを接続する

モバイルデバイスを接続する前に、wifi ダイレクトが設定されていることを確認してください。詳細については、[「wifi ダイレクトを設定する」](#)、44 ページを参照してください。

wifi ダイレクトを使用して接続する

メモ: 以下の手順は、Android モバイルデバイスにのみ適用されます。

- 1 モバイルデバイスから、[設定]メニューに移動します。
- 2 Wi-Fi を有効にして、[wifi ダイレクト]をタップします。
- 3 プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。
- 4 プリンタ操作パネルの接続を確認します。

Wi-Fi を使用して接続する

- 1 モバイルデバイスから、[設定]メニューに移動します。
- 2 [Wi-Fi]をタップし、プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。
メモ: 文字列 DIRECT-xy(x と y は 2 つのランダムな文字)が wifi ダイレクト名の前に追加されます。
- 3 wifi ダイレクトパスワードを入力します。

コンピュータをプリンタに接続する

コンピュータを接続する前に、wifi ダイレクトが設定されていることを確認してください。詳細については、[「wifi ダイレクトを設定する」](#)、44 ページを参照してください。

Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開き、[プリンタまたはスキャナを追加]をクリックします。
- 2 [wifi ダイレクトプリンタを表示する]をクリックし、プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。
- 3 プリンタのディスプレイから、プリンタの 8 桁の PIN をメモします。
- 4 コンピュータに PIN を入力します。

メモ: プリンタドライバがまだインストールされていない場合は、Windows によって適切なドライバがダウンロードされます。

Macintosh の場合

- 1 ワイヤレスアイコンをクリックし、プリンタの wifi ダイレクト名を選択します。

メモ: 文字列 DIRECT-xy(x と y は 2 つのランダムな文字)が wifi ダイレクト名の前に追加されます。

- 2 wifi ダイレクトのパスワードを入力します。

メモ: wifi ダイレクトのネットワークから切断した後で、コンピュータを以前のネットワークに戻します。

Wi-Fi ネットワークの無効化

- 1 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ] > [標準ネットワーク]をタッチします。
- 2 ディスプレイに表示される手順に従います。

プリンタの接続を確認する

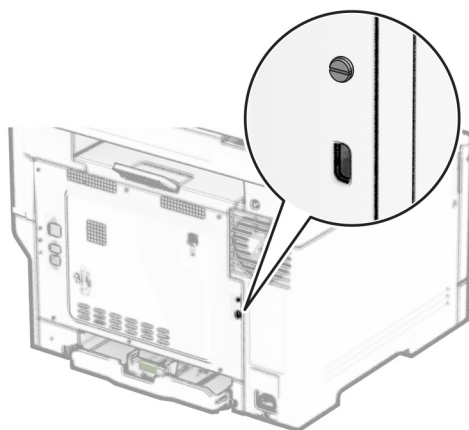
- 1 ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定ページ]をタッチします。
- 2 ネットワーク設定ページの最初のセクションを確認し、状態が[接続]であることを確認します。

状態が[未接続]の場合、LAN 破棄が有効ではないか、ネットワークケーブルが正常に動作していない可能性があります。サポートが必要な場合は、管理者に問い合わせてください。

プリンタを保護する

セキュリティスロットの場所

プリンタにはセキュリティロック機能が搭載されています。大半のノート型パソコンと互換性のあるセキュリティロックを図に示した場所に取り付けて、プリンタの盗難を防止できます。



プリンタメモリを消去する

揮発性メモリまたはバッファされているデータを消去するには、プリンタの電源をオフにします。

不揮発性メモリ、デバイスおよびネットワークの設定、セキュリティ設定、組込みソリューションを消去するには、以下を行います。

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [データ完全消去]をタッチします。
- 2 [不揮発性メモリにあるすべての情報を消去]チェックボックスをタッチし、[消去]をタッチします。
- 3 [初期設定ウィザードを起動する]または[プリンタをオフラインのままにする]をタッチし、[次へ]をタッチします。
- 4 操作が開始されます。

メモ: また、このプロセスでは、ユーザーデータの保護に使用される暗号化キーも破棄されます。暗号化キーを破棄すると、データは復元不可能になります。

プリンタストレージドライブを消去する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [データ完全消去]をタッチします。
- 2 プリンタに取り付けられているストレージドライブに応じて、次のいずれかを実行します。
 - ハードディスクの場合は、[ハードディスク上のすべての情報を消去]チェックボックスをタッチし、[消去]をタッチしてから、データを消去する方法を選択します。
メモ: ハードディスクを消去するプロセスには、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。
 - インテリジェントストレージドライブ (ISD) の場合は、[インテリジェントストレージドライブを削除する]をタッチしてから、[消去]をタッチしてすべてのユーザーデータを消去します。
- 3 操作が開始されます。

初期状態のデフォルト設定を復元する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [工場出荷時設定に復元]をタッチします。
- 2 [設定を復元]メニューで、復元する設定を選択します。
- 3 [復元]をタッチします。
- 4 ディスプレイに表示される手順に従います。

揮発性に関する記述

メモリのタイプ	説明
揮発性メモリ	本機では、単純な印刷ジョブ時にユーザーデータを一時的にバッファに格納するために標準的なランダムアクセスメモリ (RAM) を使用します。
不揮発性メモリ	本機では、2 つの形態の不揮発性メモリが使用されています。EEPROM および NAND (フラッシュメモリ) の 2 つの形態の不揮発性メモリが使用されています。どちらのタイプにも、オペレーティングシステム、プリンタ設定、ネットワーク情報が保存されます。また、ブックマークの設定、組込みソリューションも保存されます。
ハードディスクストレージドライブ	一部のプリンタには、ハードディスクドライブが搭載されている場合があります。プリンタのハードディスクは、各プリンタ固有の機能に対応するように設計されています。ハードディスクがあることにより、複雑な印刷ジョブでバッファに保存されたユーザーデータ、用紙データ、フォントデータをプリンタが保持できます。
インテリジェントストレージドライブ (ISD)	一部のプリンタには、ISD が搭載されている場合があります。ISD は、不揮発性フラッシュメモリを使用して、複雑な印刷ジョブのユーザーデータ、用紙データ、フォントデータを保存します。

次の状況では、取り付けられたプリンタメモリの内容を消去してください。

- プリンタを廃棄する
- プリンタのハードディスクまたは ISD を交換する。
- プリンタを別の部門または場所に移動する
- 外部の業者がプリンタを修理する
- プリンタが修理のために社外に搬送される
- プリンタが別の会社に売却される

メモ: ストレージドライブを廃棄するには、組織のポリシーと手順に従います。

印刷

コンピュータから印刷する

メモ: ラベル紙、厚紙、封筒の場合、プリンタで用紙のサイズとタイプを設定してからドキュメントを送信してください。

- 1 印刷するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開きます。
- 2 必要に応じて、設定を調整します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

モバイルデバイスから印刷する

Lexmark モバイル印刷を使用してモバイルデバイスから印刷する

Lexmark™ モバイル印刷では、サポートされている Lexmark プリンタにドキュメントや画像を直接送信できます。

- 1 ドキュメントを開いてから、ドキュメントを Lexmark モバイル印刷に送信または共有します。

メモ: サードパーティ製アプリケーションの中には、送信機能または共有機能をサポートしていないものもあります。詳細については、アプリケーションに付属のマニュアルを参照してください。

- 2 プリンタを選択します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

Lexmark 印刷を使用してモバイルデバイスから印刷する

Lexmark プリントは、Android™ バージョン 6.0 以降が実行されているモバイルデバイス用の、モバイル印刷ソリューションです。ネットワークに接続されたプリンタや印刷管理サーバーにドキュメントやイメージを送信できます。

メモ:



- 必ず、Google Play ストアから Lexmark プリントアプリケーションをダウンロードし、モバイルデバイスで有効にしてください。
 - プリンタとモバイルデバイスが同じネットワークに接続していることを確認します。
- 1 モバイルデバイスで、ファイルマネージャからドキュメントを選択します。
 - 2 ドキュメントを Lexmark 印刷に送信するか、ドキュメントを共有します。

メモ: サードパーティ製アプリケーションの中には、送信機能または共有機能をサポートしていないものもあります。詳細については、アプリケーションに付属のマニュアルを参照してください。
 - 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
 - 4 ドキュメントを印刷します。

Mopria プリントサービスを使用してモバイルデバイスから印刷する

Mopria® プリントサービスは、Android バージョン 5.0 以降が実行されているモバイルデバイス用の、モバイル印刷ソリューションです。お好きな Mopria 認定プリンタへ直接印刷できます。


メモ: 必ず、Google Play ストアから Mopria プリントサービスアプリケーションをダウンロードし、モバイルデバイスで有効にしてください。

- 1 Android モバイルデバイスで対応アプリケーションを起動するか、ファイルマネージャでドキュメントを選択します。
- 2  > [印刷] をタップします。
- 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
- 4  をタップします。

AirPrint を使用してモバイルデバイスから印刷する

AirPrint ソフトウェア機能は、Apple デバイスから AirPrint 認定プリンタへ直接印刷することができる、モバイル印刷ソリューションです。




メモ:

- Apple デバイスとプリンタが同じネットワークに接続していることを確認しますネットワークが複数のワイヤレスハブに接続している場合、両方のデバイスが同じサブネットに接続されていることを確認します。
 - このアプリケーションは、一部の Apple デバイスのみでサポートされています。
- 1 モバイルデバイスで、ファイルマネージャからドキュメントを選択するか、互換性のあるアプリケーションを起動します。
 - 2  > [印刷] をタップします。
 - 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
 - 4 ドキュメントを印刷します。

Wi-Fi Direct® を使用してモバイルデバイスから印刷する

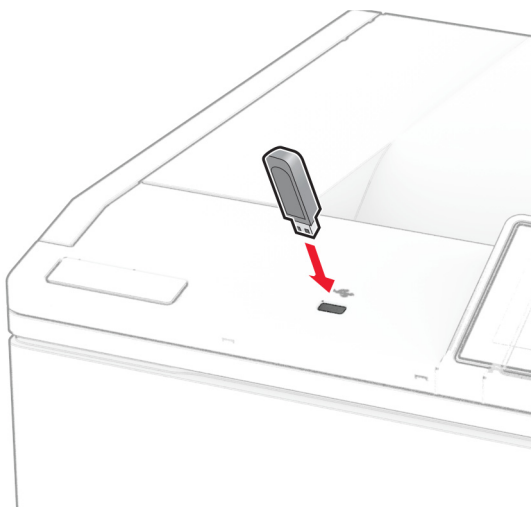
wifi ダイレクト は、お好きな wifi ダイレクト対応のプリンタへ印刷することができる、印刷サービスです。

メモ: モバイルデバイスがプリンタのワイヤレスネットワークに接続されていることを確認してください。詳細については、[「プリンタにモバイルデバイスを接続する」](#)、45 ページ を参照してください。

- 1 モバイルデバイスで対応アプリケーションを起動するか、ファイルマネージャでドキュメントを選択します。
- 2 モバイルデバイスに応じて、次の手順のいずれかを実行します。
 -  > [印刷] をタップします。
 -  > [印刷] をタップします。
 -  > [印刷] をタップします。
- 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
- 4 ドキュメントを印刷します。

フラッシュメモリから印刷する

1 フラッシュメモリをセットします。



メモ:

- エラーメッセージが表示されているときにフラッシュメモリを挿入しても、フラッシュメモリはプリンタで認識されません。
- フラッシュメモリを挿入したときに、プリンタで他の印刷ジョブが処理されていた場合には、画面に[ビジー]が表示されます。

2 画面から、印刷するドキュメントをタッチします。

必要に応じて、印刷設定を構成します。

3 ドキュメントを印刷します。

他の文書を印刷するときは、[USB ドライブ]をタッチします。

警告—破損の恐れあり: データの損失やプリンタの誤動作を防ぐため、メモリデバイスからの印刷やデータ読み書きの最中は、フラッシュメモリや、プリンタの図で示した範囲に手を触れないでください。



サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ

フラッシュメモリ

- Lexar JumpDrive S70 (16GB および 32GB)
- SanDisk Cruzer Micro (16GB/32GB)
- PNY Attaché (16GB および 32GB)

メモ:

- プリンタは、フルスピード規格の高速フラッシュメモリをサポートしています。低速 USB デバイスはサポートされません。
- フラッシュメモリで、FAT (File Allocation Table) システムがサポートされている必要があります。
- NTFS (New Technology File System) または他のファイルシステムでフォーマットされたデバイスはサポートされていません。

ファイルタイプ

ドキュメント	画像
<ul style="list-style-type: none"> • PDF (バージョン 1.7 以前) • HTML • Microsoft のファイル形式 (.doc、.docx、.xls、.xlsx、.ppt、.pptx) * 	<ul style="list-style-type: none"> • .jpeg または .jpg • .tiff または .tif • GIF • .bmp • .png • .pcx • .dcx

コンフィデンシャルジョブを設定する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [セキュリティ] > [コンフィデンシャル印刷設定] をタッチします。
- 2 設定を行います。

設定	説明
無効 PIN の許容回数	無効な PIN の入力に関する制限を設定します。 メモ: 制限回数に達すると、そのユーザー名に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャルジョブ期限切れ	各保留ジョブがプリンタメモリ、ハードディスク、インテリジェントストレージドライブから自動的に削除されるまでの個別の有効期限を設定します。 メモ: 保留ジョブは、[コンフィデンシャル]、[繰り返し]、[予約]、または[確認]です。
期限切れジョブの繰り返し	繰り返す印刷ジョブの有効期限を設定します。
期限切れジョブの確認	ジョブのコピーを印刷するにあたって有効期限を設定し、残りのコピーを印刷する前に品質を確認します。
期限切れジョブの予約	後で印刷するために、プリンタに保存するジョブの有効期限を設定します。
すべてのジョブを保留にする	すべての印刷ジョブを保留にするようにプリンタを設定します。
重複ドキュメントを維持	同じファイル名を持つすべてのドキュメントを保持するようにプリンタを設定します。

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する

Windows の場合

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。
- 2 プリンタを選択し、[プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または[設定]をクリックします。
- 3 [印刷して保持]をクリックします。
- 4 [印刷して保持]を使用する]を選択して、ユーザー名を割り当てます。
- 5 印刷ジョブの種類(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、確認)を選択します。
[コンフィデンシャル]を選択した場合は、個人 ID 番号(PIN)で印刷ジョブを保護します。
- 6 [OK]または[印刷]をクリックします。
- 7 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブをリリースします。
 - コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、[保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > [コンフィデンシャル] > PIN を入力 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]をタッチします。
 - その他の印刷ジョブの場合は、[保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]をタッチします。

Macintosh の場合

AirPrint を使用する

- 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。
- 2 プリンタを選択し、[原稿の向き]メニューの後にあるドロップダウンメニューから[PIN 印刷]を選択します。
- 3 [PIN で印刷]を有効にしてから、4桁の PIN を入力します。
- 4 [印刷]をクリックします。
- 5 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブをリリースします。[保留ジョブ] > コンピュータ名を選択 > [コンフィデンシャル] > PIN を入力 > 印刷ジョブを選択 > [印刷]をタッチします。

プリントドライバを使用する

- 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。
- 2 プリンタを選択し、[原稿の向き]メニューの後にあるドロップダウンメニューから[印刷して保持]を選択します。
- 3 [コンフィデンシャル印刷]を選択してから、4桁の PIN を入力します。
- 4 [印刷]をクリックします。
- 5 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブをリリースします。[保留ジョブ] > コンピュータ名を選択 > [コンフィデンシャル] > 印刷ジョブを選択 > PIN を入力 > [印刷]をタッチします。

フォントサンプルリストを印刷する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [印刷] > [フォント一覧を印刷]をタッチします。
- 2 [PCL フォント]または[PS フォント]をタッチします。


ディレクトリリストを印刷する

ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [印刷] > [印刷ディレクトリ]をタッチします。

各コピー部数の間に挿入紙を入れる

- 1 ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [レイアウト] > [挿入紙] > [各コピー部数の間]をタッチします。
- 2 ドキュメントを印刷します。

印刷ジョブをキャンセルする

- 1 ホーム画面で[]をタッチします。
- 2 キャンセルするジョブを選択します。

メモ: [ジョブ表示]にタッチしてジョブをキャンセルすることもできます。

トナーの濃さを調整する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [トナーの濃さ]をタッチします。
- 2 設定を選択します。

プリンタメニューを使う

メニューマップ

デバイス	<ul style="list-style-type: none"> 基本設定 エコモード 遠隔操作パネル 通知 電源管理 匿名データの収集 	<ul style="list-style-type: none"> アクセシビリティ¹ 工場出荷状態に復元 メンテナンス ホーム画面カスタマイズ^{2, 3} ファームウェアを更新する このプリンタについて
印刷	<ul style="list-style-type: none"> レイアウト セットアップ 印刷品質 ジョブアカウント 	<ul style="list-style-type: none"> PDF PostScript PCL 画像
用紙	<ul style="list-style-type: none"> トレイ構成設定 	<ul style="list-style-type: none"> 用紙構成
USB ドライブ	フラッシュドライブ印刷	
ネットワーク/ポート	<ul style="list-style-type: none"> ネットワークの概要 ワイヤレス Wi-Fi ダイレクト AirPrint² モバイルサービスの管理 イーサネット TCP/IP SNMP 	<ul style="list-style-type: none"> IPSec 802.1x LPD 設定 HTTP/FTP の設定 ThinPrint¹ USB 外部ネットワークアクセスの制限
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ログイン方式¹ USB デバイスのスケジュール¹ セキュリティ監査ログ 証明書管理² ログイン制限 	<ul style="list-style-type: none"> コンフィデンシャル印刷設定 ディスク暗号化¹ 一時データファイルの消去 ソリューション LDAP 設定 その他
クラウドサービス	クラウドサービス登録 クラウドコネクタ ¹ クラウドプリントリリース ¹	
レポート	<ul style="list-style-type: none"> メニュー設定ページ デバイス 	<ul style="list-style-type: none"> 印刷 ネットワーク
トラブルシューティング	印刷品質テストページ	
Forms Merge ⁴	Forms Merge	

¹ 一部のプリンタ機種のみで使用できます。

² Embedded Web Server でのみ表示されます。

³ プリンタの機種では、このメニューがホーム画面の表示アイコンとして表示されます。

⁴ ハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。

デバイス

基本設定

メニュー項目	説明
表示言語 [言語の一覧]	ディスプレイに表示されるテキストの言語を設定します。
国/地域 [国や地域の一覧]	プリンタを運用する国または地域を指定します。
初期設定を実行 オフ* オン	セットアップウィザードを実行します。
キーボード キーボードタイプ [言語の一覧]	キーボードタイプとして言語を選択します。 メモ: [キーボードタイプ]の値がすべて表示されない場合や、表示するには特殊なハードウェアの取り付けが必要になる場合があります。
ホーム画面に表示する情報 ディスプレイのテキスト 1(IP アドレス*) ディスプレイのテキスト 2(日付/時間*) カスタムテキスト 1 カスタムテキスト 2	ホーム画面に表示する情報を指定します。
日時 設定 現在の日時 日時を手動設定 日付形式 時刻形式(12 時間表示 AM/PM*) タイムゾーン UTC(GMT)時差 DST 開始 DST 終了 DST オフセット ネットワークタイムプロトコル NTP を有効化(オン*) NTP サーバー 認証を有効化(なし*) キー ID パスワード	プリンタの日付/時刻およびネットワークタイムプロトコルを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> [MM-DD-YYYY]は米国での出荷時初期設定です。それ以外の国の場合、工場出荷時は[DD-MM-YYYY]に設定されています。 [UTC(GMT)時差]、[DST 開始]、[DST 終了]、[DST オフセット]は、[タイムゾーン]が[(UTC+時差)カスタム]に設定されている場合にのみ表示されます。 [キー ID]および[パスワード]は、[認証を有効化]が[MD5 キー]に設定されている場合にのみ表示されます。
用紙サイズ 米国 ミリ	用紙サイズの測定方法を指定します。 メモ: 用紙サイズの初期設定は、初期設定ウィザードで選択した国や地域によって決まります。
画面明るさ 20 ~ 100%(100*)	ディスプレイの明るさを調整します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
フラッシュドライブアクセス 無効 有効*	フラッシュメモリへのアクセスを有効にします。
画面タイムアウト 5 ~ 300(60*)	ディスプレイにホーム画面が表示されるまでのアイドル時間、またはユーザーアカウントが自動的にログアウトされるまでのアイドル時間を秒単位で設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

エコモード

メニュー項目	説明
印刷する 両面(片面*) ページ集約(オフ*) トナーの濃さ(4*) カラートナー節約(オフ*)	プリンタの印刷設定をおこないます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

遠隔操作パネル

メニュー項目	説明
外部 VNC 接続 許可しない* 許可する	外部の Virtual Network Computing (VNC) クライアントをリモート操作パネルに接続します。
認証タイプ なし* 標準認証	VNC クライアントサーバーにアクセスする際の認証タイプを設定します。
VNC パスワード	VNC クライアントサーバーに接続するためのパスワードを指定します。 メモ: このメニュー項目は、[認証タイプ]が[標準認証]に設定されている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

通知

メニュー項目	説明
消耗品 消耗品の推定を表示 (Show Supply Estimates) 寿命を表示* 推定を表示しない (Do not show estimates)	消耗品の寿命を表示します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<p>E メールアラートを設定</p> <p>E メール設定</p> <ul style="list-style-type: none"> 一次 SMTP ゲートウェイ プライマリ SMTP ゲートウェイポート (25 *) 二次 SMTP ゲートウェイ セカンダリ SMTP ゲートウェイポート (25 *) SMTP タイムアウト (30 秒 *) 返信アドレス SMTP の初期設定返信アドレスを常に使用する (オフ *) SSL/TLS 使用 (無効 *) 信頼済み証明書を使用 (オン *) SMTP サーバー認証 (使用しない *) デバイスから送信される E メール (なし *) ユーザーから送信される E メール (なし *) Active Directory デバイス資格証明書を使用 (オフ *) デバイスのユーザー ID デバイスのパスワード Kerberos 5 レルム NTLM ドメイン [SMTP サーバーが設定されていません] エラーを無効にする (オフ *) 	<p>プリンタの E メールを設定します。</p>
<p>エラー防止</p> <p>紙づまりアシスト</p> <ul style="list-style-type: none"> オフ オン * 	<p>詰まった用紙があるかどうか自動的に確認するように設定します。</p>
<p>エラー防止</p> <p>自動続行</p> <ul style="list-style-type: none"> オフ オン * (5 秒) 	<p>特定の操作が必要な状態が解消されたら、プリンタがジョブの処理や印刷を自動的に続行するようにします。</p>
<p>エラー防止</p> <p>自動再起動</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動再起動 (常に再起動 *) 	<p>エラー発生時にプリンタを再起動するように設定します。</p>
<p>エラー防止</p> <p>自動再起動</p> <ul style="list-style-type: none"> 最大自動再起動回数 (20 *) 	<p>プリンタが実行可能な自動再起動回数を指定します。</p>
<p>エラー防止</p> <p>自動再起動</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動再起動までの時間 (720 *) 	<p>プリンタが自動的に再起動するまでの秒数を設定します。</p>
<p>エラー防止</p> <p>自動再起動</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動再起動カウンタ 	<p>再起動カウンタの読み取り専用情報を表示します。</p>
<p>メモ: 値の横にあるアスタリスク (*) は、その値が出荷時初期設定であることを示します。</p>	

メニュー項目	説明
エラー防止 自動再起動 自動再起動カウンタをリセット	自動再起動のカウンタをリセットします。
エラー防止 「用紙が短すぎます」エラーを表示 オン 自動クリア *	「用紙が短すぎます」エラーが発生した場合に、プリンタにメッセージを表示するかどうかを設定します。 メモ: セットされている用紙のサイズが短いことを示します。
エラー防止 ページ保護 オフ * オン	印刷の前に、ページ全体をメモリで処理するように設定します。
紙詰まりしたページの再印刷 紙詰まり回復 オフ オン 自動 *	紙詰まりが発生したページを再印刷するかどうかを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

電源管理

メニュー項目	説明
スリープモードプロファイル スリープモードから印刷 印刷後も起動状態を維持する 印刷後にスリープモードにする *	印刷後にプリンタを起動状態に維持するか、スリープモードにするかを設定します。
スリープモードプロファイル タッチしてディープスリープから復帰 オフ オン *	プリンタのディスプレイをタッチしてプリンタをディープスリープモードから復帰させます。
タイムアウト スリープモード 1 ~ 114 分(15 *)	プリンタがスリープモードになるまでのアイドル時間を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
タイムアウト ハイバネートタイムアウト 無効 1 時間 2 時間 3 時間 6 時間 1 日 (1 day) 2 日 (3 days) 3 日 * 1 週間 2 週間 (2 week) 1 か月	プリンタの電源が切れるまでの時間を設定します。
タイムアウト 接続時にハイバネートタイムアウト ハイバネート 休止モードにしない*	有効なイーサネット接続が存在する間にプリンタの電源を切るために休止モードを設定します。
電力モードの定期実行 スケジュール 新しいスケジュールを追加	プリンタのスリープモードまたは休止モードをスケジュールします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

匿名データの収集

メニュー項目	説明
匿名データの収集 デバイス使用量およびパフォーマンスに関する情報 なし*	プリンタ使用方法およびパフォーマンスに関する情報を Lexmark へ送信します。 メモ: [匿名データ送信時間]は、[匿名データの収集]を[デバイス使用量およびパフォーマンスに関する情報]に設定した場合にのみ表示されます。
匿名データ送信時間 開始時間 停止時刻	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

ユーザー補助機能

メニュー項目	説明
重複したキー操作の間隔 0 ~ 5 秒 (0*)	接続したキーボードで連続で押されたキーをプリンタに無視させる間隔を設定します。
キーリピートまでの待ち時間 0.25 ~ 5 秒 (1*)	反復キーが繰り返しを開始するまでの遅延の初期時間を設定します。 メモ: キーボードがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
キーリピートの間隔 0.5 ~ 30(30*)	反復キーを 1 秒間に押す回数を設定します。 メモ: キーボードがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。
画面タイムアウトの延期 オフ* オン	期限が切れても、ユーザーはホーム画面に戻らずに同じ場所に留まり、画面タイムアウトの時間をリセットできます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

工場出荷状態に復元

メニュー項目	説明
設定を復元 すべての設定を復元 プリンタ設定を復元 ネットワーク設定を復元 アプリ設定を復元	プリンタの初期状態のデフォルト設定を復元します。

メンテナンス

設定メニュー

メニュー項目	説明
USB 設定 USB PnP 1* 2	プリンタの USB ドライバモードを変更して、PC との互換性を向上させます。
USB 設定 ローカルに USB スキャン オン* オフ	USB デバイスドライバを USB シンプルデバイス(単一インターフェイス)として表示するのか、USB 複合デバイス(複数インターフェイス)として表示するのかを設定します。
USB 設定 USB 速度 フル 自動*	USB ポートが最高速で動作するように設定し、USB ポートの高速機能を無効化します。
トレイ構成設定 トレイのリンク 自動* オフ	同じ用紙タイプと用紙サイズが設定されているトレイをリンクするように、プリンタを設定します。
トレイ構成設定 トレイ挿入時のメッセージ表示 オフ 不明サイズのみ* 常に印刷	トレイを挿入した後で、用紙サイズと用紙タイプの設定を変更できるメッセージが表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
トレイ構成設定 用紙の給紙トレイ 自動* 多目的フィーダ 手差し用紙	用紙をセットするよう要求されたときに、ユーザーがセットする給紙トレイを設定します。 メモ: 多目的フィーダを表示するには、[用紙]メニューで[多目的フィーダ設定]を[トレイ]に設定します。
トレイ構成設定 封筒の給紙トレイ 自動* 多目的フィーダ 手動封筒	封筒をセットするよう要求されたときに、ユーザーがセットする給紙トレイを設定します。 メモ: 多目的フィーダを表示するには、[用紙]メニューで[多目的フィーダ設定]を[トレイ]に設定します。
トレイ構成設定 用紙変更時のアクション ユーザーに確認* [続行] セットされている用紙を使用	用紙または封筒関連の変更を求めるプロンプトを解決するようにプリンタを設定します。
トレイ構成設定 複数のユニバーサルサイズ オフ* オン	複数のユニバーサル用紙サイズに対応するようにトレイを設定します。
レポート メニュー設定ページ イベントログ イベントログサマリ	プリンタメニュー設定、状態、イベントログに関するレポートを印刷します。
消耗品使用量とカウンタ 消耗品使用履歴をクリア	ページ数や残りの日数など、消耗品の使用履歴を工場出荷時のレベルにリセットします。
消耗品使用量とカウンタ ITM のリセット	新しい消耗品またはメンテナンスキットを取り付けたら、カウンタをリセットします。
消耗品使用量とカウンタ メンテナンスカウンタをリセット	新しいメンテナンスキットを取り付けたら、カウンタをリセットします。
消耗品使用量とカウンタ 段階的トナー使用率の範囲	各印刷範囲の着色面率の量を調整します。
プリンタエミュレーション PPDS エミュレーション オフ* オン	PPDS データストリームを認識して使用するようにプリンタを設定します。
プリンタエミュレーション PS エミュレーション オフ オン*	PS データストリームを認識して使用するようにプリンタを設定します。
印刷エミュレーション ネイティブ ISD フォントを使用 オフ* オン	インテリジェントストレージドライブ (ISD) 内のネイティブフォントやフリーフォントを印刷に使用します。 メモ: このメニュー項目は、ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
プリンタエミュレーション Formsmerge の有効化 オフ オン*	Forms Merge を起動し、フォームをハードディスクや ISD に保存します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> Forms Merge ライセンスがインストールされている必要があります。 このメニュー項目は、ハードディスクまたは ISD が取り付けられている場合のみ表示されます。
プリンタエミュレーション Prescribe の有効化 オフ* オン	Prescribe を有効にします。 メモ: Prescribe ライセンスがインストールされている必要があります。
プリンタエミュレーション エミュレータセキュリティ ページタイムアウト 0-60 (60*)	エミュレーション中のページタイムアウトを設定します。
プリンタエミュレーション エミュレータセキュリティ ジョブ後にエミュレータをリセット オフ* オン	印刷ジョブ後にエミュレータをリセットします。
プリンタエミュレーション エミュレータセキュリティ プリンタメッセージアクセスの無効化 オフ オン*	エミュレーション中のプリンタメッセージへのアクセスを無効化します。
印刷の構成 モノクロモード オフ* オン	非コピージョブをグレースケールで印刷します。
印刷の構成 カラートラッピング オフ 1 2* 3 4 5	プリンタの見当ずれを補正するために、印刷出力を強化します。
印刷の構成 フォントのシャープ度 0-150 (24 *)	フォントデータの印刷時に高周波数スクリーンを使用する場合の、テキストポイントサイズの最高値を設定します。 たとえば、値が 24 の場合、サイズが 24 ポイント以下のすべてのフォントで高周波数スクリーンが使用されます。
デバイスの操作 静音モード オフ* オン	プリンタを [静音モード] で作動するように設定します。 メモ: この設定を有効にすると、プリンタ全体のパフォーマンスが低下します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク (*) は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
デバイスの操作 セーフモード オフ* オン	既知の問題が発生しても、プリンタを特別なモードで動作させ、できるだけ多くの機能の提供を続行するかどうかを設定します。 たとえば、[オン]に設定した場合、両面モーターが機能していないときには、両面印刷ジョブであっても、文書は片面に印刷されます。
デバイスの操作 カスタムメッセージをクリア	初期設定のカスタムメッセージ、または代替のカスタムメッセージからユーザーが定義した文字列が消去されます。
デバイスの操作 クラウドからのメッセージをすべて消去	リモートからインストールされたメッセージが消去されます。
デバイスの操作 エラー画面の自動表示 オフ オン*	一定の時間にわたってホーム画面のままプリンタを使用しない状態が続くと、ディスプレイに既存のエラーメッセージが表示されます。
トナーパッチセンサーの設定 調整頻度設定 無効 カラー調整を最少にする カラー調整を少なくする 標準* カラー精度を良好にする カラー精度を最良にする	カラーの一貫性を維持するため、トナーを正しい量に調整するかどうかを設定します。
トナーパッチセンサーの設定 完全調整	カラーの完全調整を実行します。
トナーパッチセンサーの設定 TPS 情報ページを印刷	トナーパッチセンサー調整の情報を含む診断ページを印刷します。
アプリ設定 LES アプリケーション オフ オン*	Lexmark Embedded Solutions (LES) アプリケーションを有効にします。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

未使用時の消去

メニュー項目	説明
未使用時の消去 前回のプリンタメモリ消去 最後に消去された ISD	プリンタのメモリまたはストレージドライブが最後に消去された日時に関する読み取り専用情報を表示します。 メモ: 最後に消去された ISD は、インテリジェントストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。
未使用時の消去 不揮発性メモリにあるすべての情報を消去 すべてのプリンタおよびネットワーク設定を消去 すべてのアプリとアプリ設定を消去 すべてのショートカットとショートカット設定を消去 インテリジェントストレージドライブを削除する	不揮発性メモリおよびストレージドライブにあるすべての情報を消去します。 メモ: インテリジェントストレージドライブを削除するは、ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。

ホーム画面カスタマイズ

メモ: このメニューは、Embedded Web Server でのみ表示されます。

メニュー	説明
状態/消耗品 ジョブ表示 設定 アドレス帳 USBドライブ 保留ジョブ	ホーム画面に表示するアイコンを指定します。

ファームウェアを更新

メニュー項目	説明
現在のバージョン	プリンタにインストールされているファームウェアの現在のバージョンを示します。
今すぐ更新を確認	ファームウェアの更新を確認します。
更新を自動で確認	ファームウェアの更新があるかどうか自動的に確認するように設定します。

このプリンタについて

メニュー項目	説明
アセットタグ	プリンタの ID を指定します。最大文字数は 32 文字です。
プリンタの設置場所	プリンタの設置場所を指定します。最大文字数は 63 文字です。
次に問い合わせます:	プリンタの連絡先情報を指定します。最大文字数は 63 文字です。
ファームウェアバージョン	プリンタにインストールされているファームウェアのバージョンを示します。
エンジン	プリンタのエンジン番号を示します。
シリアル番号	プリンタのシリアル番号を示します。
設定ファイルを USB にエクスポート	設定ファイルをフラッシュメモリにエクスポートします。
圧縮ログを USB にエクスポート	圧縮ログファイルをフラッシュメモリにエクスポートします。
ログの送信	プリンタのログ情報を Lexmark に送信します。

印刷

レイアウト

メニュー項目	説明
両面片面選択 片面 * 両面	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

メニュー項目	説明
反転スタイル 長辺 * 短辺	両面印刷を実行する場合は、用紙のどちらの辺を綴じるかを決定します。
白紙ページ 印刷する 印刷しない *	印刷ジョブに含まれる白紙ページを印刷します。
丁合印刷 オフ(1,1,1,2,2,2) オン(1,2,1,2,1,2)	特にジョブを複数部印刷する場合は、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。
セパレータ紙 なし * 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に空白の挿入紙を挿入します。
区切り紙給紙源 トレイ [x](1 *) 多目的フィーダー	区切り紙の給紙源を指定します。
ページ集約 オフ * 2 アップ 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ 12 アップ 16 アップ	複数のページ画像を 1 枚の用紙の片面に印刷します。
集約順 横方向 * 横方向(右から) 縦方向(左から) 縦方向(右から)	[ページ集約]メニューを使用するときに、複数ページの画像の位置を指定します。
原稿セット方向 自動 * 横長 縦長	[ページ集約]メニューを使用するときに、複数ページの画像の向きを指定します。
ページ枠 なし * ソリッド(塗りつぶし)	[ページ集約]メニューを使用するときに、各ページの画像に枠線を印刷します。
部数 1 ~ 9999(1 *)	各印刷ジョブのコピー部数を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
印刷領域 標準 * ページに合わせる 用紙全体	1 枚の用紙の印刷領域を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

セットアップ

メニュー項目	説明
プリンタ言語 PCL エミュレーション PS エミュレーション *	プリンタ言語を設定します。 メモ: プリンタで設定した標準言語にかかわらず、ソフトウェアから他の言語の印刷データを送信できます。
待機中のジョブ オフ * オン	消耗品を必要とする印刷ジョブを保持し、不足している消耗品を必要としないジョブが印刷できるようにします。 メモ: このメニュー項目は、ハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブ (ISD) が取り付けられている場合にのみ表示されます。
ジョブ保留タイムアウト 0 ~ 255(30 *)	プリンタがリソースを利用できないために印刷できないジョブがある場合、そのジョブを保留する前にユーザーの操作を待つ時間を秒単位で指定します。 メモ: このメニュー項目は、ハードディスクまたは ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。
プリンタ使用方法 最高速度 印刷可能枚数を最大にする *	カラーイメージングキットが印刷中にどのように動作するかを決定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> [印刷可能枚数を最大にする]に設定されている場合は、モノクロのみのページのグループを印刷しているときにカラーイメージングキットが減速したり停止したりします。 [送信最大ビット速度]に設定されている場合は、カラーページを印刷中かブラックのページを印刷中かに関係なく、印刷中にカラーイメージングキットが常に動作します。
低速プリンタの使用方法 最高速度 印刷可能枚数を最大にする *	カラーイメージングキットが低速印刷中にどのように動作するかを決定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> [印刷可能枚数を最大にする]に設定されている場合は、モノクロのみのページのグループを印刷しているときにカラーイメージングキットが減速したり停止したりします。 [送信最大ビット速度]に設定されている場合は、カラーページを印刷中かブラックのページを印刷中かに関係なく、印刷中にカラーイメージングキットが常に動作します。 この設定は、印刷エンジンが 1 分あたり 25 ページの処理速度で動作している場合にのみ、プリンタの動作を変更します。印刷エンジンが高速の処理速度で動作している場合、この設定の効果はありません。
ダウンロード先 RAM * ディスク	プリンタにダウンロードされたすべての常駐リソースを保存する場所を指定します。 メモ: このメニュー項目は、ハードディスクまたは ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
リソース保存 オフ* オン	<p>利用可能なメモリよりも多くの領域を必要とするジョブを受信した場合に、ダウンロードされたリソースをプリンタでどのように処理するかを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • [オフ]に設定すると、メモリが必要になるまで、ダウンロードされたリソースは保持されます。使用していないプリンタ言語に関連するリソースは削除されます。 • [オン]に設定すると、プリンタはすべての言語スイッチでダウンロード済みの常駐リソースをすべて保持します。必要に応じて、プリンタは常駐リソースを削除するのではなく、メモリ不足のメッセージを表示します。
[全て印刷]の順序 アルファベット順* 新しい順 古い順	<p>すべての保留ジョブとコンフィデンシャルジョブの印刷を選択するときに順序を指定します。</p> <p>メモ: このメニュー項目は、ハードディスクまたは ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。</p>
<p>メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。</p>	

印刷品質

メニュー項目	説明
印刷モード モノクロ カラー*	プリンタによるカラー内容の生成方法を設定します。
印刷解像度 4800 CQ* 1200 dpi	<p>印刷出力の解像度を設定します。</p> <p>メモ: 4800 CQ では高品質な出力が最高速度で行われます。</p>
トナーの濃さ 1 ~ 5(4*)	文字画像の明るさや濃度を指定します。
ハーフトーン 標準* 詳細	印刷出力を向上して鋭いエッジの滑らかな線にします。
カラートナー節約 オフ* オン	<p>グラフィックスやイメージの印刷に使用するトナーの量を減らします。</p> <p>メモ: [オン]に設定すると、この設定はトナーの濃さの設定の値を上書きします。</p>
RGB 明るさ -6 ~ 6(0*)	<p>ページ上のすべての RGB およびグレーオブジェクトの明るさを調整します。</p> <p>メモ: この設定は、CMYK カラー仕様を使用しているファイルには影響しません。</p>
RGB コントラスト -6 ~ 6(0*)	<p>ページ上のすべての RGB およびグレーオブジェクトのコントラストを調整します。</p> <p>メモ: この設定は、CMYK カラー仕様を使用しているファイルには影響しません。</p>
RGB 彩度 0 ~ 5(0*)	<p>ページ上のすべてのオブジェクトのカラー値を調整しながら、白黒 2 値を保持します。</p> <p>メモ: この設定は、CMYK カラー仕様を使用しているファイルには影響しません。</p>
<p>メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。</p>	

詳細イメージング

メニュー項目	説明
カラーバランス シアン(0*) マゼンタ(0*) イエロー(0*) ブラック(0*)	各カラーのトナー使用量を調整します。
カラーバランス 標準設定に戻す	すべてのカラー設定を初期設定値にリセットします。
カラー補正 オフ 自動* 手差し	ドキュメントの印刷に使用するカラー設定を変更します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [オフ]に設定すると、プリンタはソフトウェアからカラー補正を受信します。 • [自動]に設定すると、プリンタは印刷されるページの各オブジェクトに異なるカラープロファイルを適用します。 • [手動]に設定すると、印刷されるページの各オブジェクトに RGB または CMYK のカラー変換をカスタマイズできます。
カラーサンプル カラーサンプルの印刷	プリンタで使用されている RGB/CMYK の各種色変換テーブルのサンプルページを印刷します。
カラー調整	プリンタを調節して、印刷出力でカラーバリエーションを調整します。
スポット色交換 カスタム CMYK の設定	指定した CMYK 値を、20 個の名前付きスポットカラーに割り当てます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

ジョブアカウント

メニュー項目	説明
ジョブアカウント オフ* オン	プリンタで受信した印刷ジョブのログを作成するかどうかを設定します。 メモ: このメニュー項目は、フラッシュメモリ、ハードディスク、またはインテリジェントストレージドライブ (ISD) が取り付けられている場合にのみ表示されます。
ジョブアカウントのログ回数 毎日 毎週 毎月*	プリンタでログファイルを作成する頻度を指定します。
最後に行うログ操作 なし* 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 現在のログをポスト 現在のログをポストして削除	頻度のしきい値を経過したときに、プリンタが行う処理を指定します。 メモ: このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ジョブアカウント情報のログ周期]で指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
ニアフル時のログ操作 なし* 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メール送信して削除 現在のログをポスト 現在のログをポストして削除 最も古いログを送信して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 現在のログ以外すべて削除 すべてのログを削除	ハードディスクまたは ISD がほぼ満杯になったときのプリンタの動作を指定します。
フル時のログ操作 なし* 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メール送信して削除 現在のログをポストして削除 最も古いログを送信して削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 現在のログ以外すべて削除 すべてのログを削除	ハードディスクまたは ISD の使用領域が上限(100 MB)に達したときにプリンタが行う処理を指定します。
ログ記録用 URL	プリンタによるジョブアカウント情報のログの記録先を指定します。
ログを送信するための E メールアドレス	ジョブアカウントのログを送信する E メールアドレスを指定します。
ログファイルのプレフィックス	ログファイルに使用するプレフィックスを指定します。 メモ: [TCP/IP]メニューで現在設定されているホスト名が、ログファイルの初期設定のプレフィックスとして使用されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

PDF

メニュー項目	説明
用紙に合わせて印刷 オフ* オン	選択した用紙サイズに合わせてページの内容を拡大/縮小します。
注釈 印刷 印刷しない*	PDF 内の注釈を印刷するかどうかを指定します。
PDF エラーを印刷 オフ オン*	PDF エラーの印刷を有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

PostScript

メニュー項目	説明
PS エラーを印刷 オフ* オン	PostScript® エラーを説明するページを印刷します。 メモ: エラーが発生した場合、ジョブの処理が停止され、プリンタによりエラーメッセージが印刷されて、残りの印刷ジョブがキャンセルされます。
最小線幅 1 ~ 30(2*)	最小線幅を設定します。 メモ: 1200 dpi で印刷されるジョブでは、この値がそのまま使用されます。
PS スタートアップモードをロック オフ オン*	SysStart ファイルを無効化します。
イメージ平滑化 オフ* オン	解像度が低いイメージのコントラストやシャープネスを強調します。 メモ: この設定は、解像度が 300 dpi 以上のイメージには効果ありません。
フォント優先順位 内蔵* フラッシュメモリ/ハードディスク	フォントの検索順序を指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [内蔵]に設定すると、要求されたフォントがプリンタメモリで検索されてから、ハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブ (ISD) で検索されます。 • [フラッシュ/ディスク]に設定すると、要求されたフォントがハードディスクまたは ISD で検索されてから、プリンタメモリで検索されます。 • このメニュー項目は、ハードディスクまたは ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。
データ待ち時間 オフ オン* (40 秒)	印刷ジョブを中止する前に、プリンタが残りのデータを待つようにします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

PCL

メニュー項目	説明
フォントソース 内蔵* ディスク ダウンロード フラッシュメモリ フォントカード すべて	標準設定のフォント選択を含むソースを選択します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [ディスク]および[フラッシュ]は、フォントを含む正常な保護されていないハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブ (ISD) が取り付けられている場合にのみ表示されます。 • [ダウンロード]は、ダウンロードしたフォントがプリンタメモリに存在する場合にのみ表示されます。 • [フォントカード]は、ISD がインストールされている場合にのみ表示されます。
フォント名 [利用可能なフォントの一覧] (Courier*)	指定したフォントソースからフォントを選択します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
シンボルセット [利用可能なシンボルセットの一覧] (10U PC-8*)	各フォント名のシンボルセットを指定します。 メモ: シンボルセットは、英数字、句読点、特殊記号のセットです。シンボルセットは、科学的な文章内の数学記号など、異なる言語またはプログラムをサポートします。
ピッチ 0.08 ~ 100.00(10.00*)	幅が固定の等幅フォントのピッチを指定します。 メモ: ピッチとは、横方向 1 インチあたりの固定スペース文字の数のことです。
用紙の向き 縦* 横長 縦の反転 横の反転	ページ上のテキストおよびグラフィックスの向きを指定します。
1 ページ当りの行数 1 ~ 255	PCL® データストリームで各ページに印刷されるテキストの行数を指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> このメニュー項目によって、ページの初期設定の余白間に選択した行数を印刷するための、縦方向の送りを有効にします。 60 が米国向けの出荷時初期設定です。64 が米国以外の出荷時初期設定です。
PCL5 の最小線幅 1 ~ 30(2*)	初期最小線幅を設定します。
PCLXL の最小線幅 1 ~ 30(2*)	
A4 サイズの幅 198 mm* 203 mm	A4 サイズ用紙の論理ページ幅を設定します。 メモ: 論理ページとは、データが印刷される用紙上の物理的なスペースのことです。
LF 後に自動 CR オン オフ*	改行制御コマンドの後にキャリッジリターンを実行するよう設定します。 メモ: キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令するメカニズムです。
CR 後に自動 LF オン オフ*	キャリッジリターン制御コマンドの後に改行を実行するよう設定します。
トレイ番号変更 トレイ [x] 割り当て 手差し用紙割り当て 手差し封筒を割り当て	給紙トレイの割り当てが異なる別の印刷ドライバやカスタムアプリケーションで動作するようにプリンタを設定し、特定の給紙トレイを使用するようにします。
トレイ番号変更 出荷時初期設定の表示	各給紙トレイに割り当てられている出荷時初期設定値を表示します。
トレイ番号変更 標準設定に戻す	トレイ番号変更の値を工場出荷状態に復元します。
印刷タイムアウト オフ オン* (90 秒)	指定した時間アイドル状態が続いた場合に印刷ジョブを完了するようにプリンタを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

イメージ

メニュー項目	説明
自動調整 オン オフ*	イメージで利用可能な最適な用紙サイズと向きを設定を選択します。 メモ: [オン]に設定した場合、このメニュー項目では、イメージの拡大縮小と向きの設定は上書きされます。
反転 オフ* オン	モノクロ 2 階調のイメージを反転します。 メモ: このメニュー項目は、GIF または JPEG イメージ形式には適用されません。
倍率変更 左上隅に固定 自動調整* 中央に固定 高さ/幅に合わせる 高さに合わせる 幅に合わせる	印刷領域に合わせてイメージを調整します。 メモ: [自動調整]を[オン]に設定すると、[倍率変更]は自動的に[自動調整]に設定されます。
原稿の向き 縦* 横 縦の反転 横の反転	ページに印刷される文字やグラフィックスの向きを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

用紙

トレイ構成設定

メニュー項目	説明
初期設定給紙トレイ トレイ[x](1*) 多目的フィーダ 手差し用紙 手差し封筒	すべての印刷ジョブの給紙トレイを設定します。
用紙サイズ/タイプ トレイ[x] 多目的フィーダ 手差し用紙 手差し封筒	各給紙トレイにセットされている用紙サイズまたは用紙タイプを指定します。
代替サイズ オフ レター/A4 上記のすべて*	要求したサイズの用紙が給紙トレイにセットされていない場合に、指定のサイズの用紙を代替で使用するかどうかを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [オフ]に設定すると、必要なサイズの用紙をセットするように画面に指示が表示されます。 • [上記のすべて]を選択すると、使用可能なすべての代替サイズを使用できます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
多目的フィーダ設定 トレイ* 手差し 優先	多目的フィーダの動作を決定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [トレイ]を選択すると、多目的フィーダが自動給紙トレイとして設定されます。 • [手差し]を選択すると、多目的フィーダが手差しフィーダによる印刷ジョブ専用に変更されます。 • [優先]を選択すると、多目的フィーダが優先給紙トレイとして設定されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

用紙構成

ユニバーサル設定

メニュー項目	説明
測定単位 インチ ミリメートル	ユニバーサル用紙の長さの単位を指定します。 メモ: [インチ]が米国向けの出荷時初期設定です。[ミリメートル]がその他の国の出荷時初期設定です。
縦長の横の長さ 3 ~ 52 インチ(8.5*) 76 ~ 1321 mm(216*)	ユニバーサル用紙の縦長の幅を設定します。
縦長の縦の長さ 3 ~ 52 インチ(14*) 76.2 ~ 1321 mm(356*)	ユニバーサル用紙の縦長の高さを設定します。
給紙方向 短辺* 長辺	プリンタで、短辺または長辺方向で用紙を選択するかどうかを設定します。 メモ: [長辺]は、サポートされる最大幅よりも最大幅が短い場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

用紙タイプ

メニュー項目	説明
普通紙 厚紙 再生紙 光沢紙 ラベル ビニールラベル ボンド紙 封筒 レターヘッド 事前印刷用紙 カラー用紙 軽量紙 重量紙 ラフ紙/コットン紙 カスタム紙タイプ [X]	用紙の表面の粗さ、重さ、向きを指定します。

USB ドライブ

フラッシュドライブプリント

メニュー項目	説明
コピー部数 1 ~ 9999(1*)	コピー部数を設定します。
トレイ指定 トレイ [x](1*) 手差しトレイ 手差し用紙 手動封筒	印刷ジョブの給紙トレイを設定します。
カラー オフ オン*	フラッシュメモリのファイルをカラーで印刷します。
部単位 (1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3)*	特にジョブを複数部印刷する場合は、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。
両面片面選択 片面* 両面	用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。
反転スタイル 長辺* 短辺	両面印刷を実行する際、用紙のどちらの辺を綴じるかを決定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
ページ集約 オフ* 2 アップ 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ 12 アップ 16 アップ	複数のページ画像を 1 枚の用紙の片面に印刷します。
集約順 横方向* 横方向(右から) 縦方向(右から) 縦方向	[ページ集約]メニューを使用する際、複数ページの画像の位置を指定します。
原稿セット方向 自動* 横 縦	[ページ集約][ページ集約]メニューを使用する際、複数ページの画像の方向を指定します。
ページ枠 なし* 実線	[ページ集約]メニューを使用するときに、各ページの画像に枠線を印刷します。
挿入紙 オフ* 各コピー部数の間 各ジョブの間 各ページの間	印刷時に空白の挿入紙を挿入します。
挿入紙のトレイ指定 トレイ [x](1*) 手差しトレイ	挿入紙の給紙トレイを指定します。
白紙ページ 印刷しない* 印刷	印刷ジョブで白紙ページを印刷します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

ネットワーク/ポート

ネットワークの概要

メニュー項目	説明
アクティブアダプタ 自動* 標準ネットワーク ワイヤレス	ネットワーク接続のタイプを指定します。 メモ: [ワイヤレス]は、ワイヤレスネットワークに接続されているプリンタでのみ使用できます。
ネットワーク状況	プリンタのネットワークの接続状態を表示します。
プリンタにネットワークの状態を表示 オフ オン*	ディスプレイにネットワーク状況を表示します。
速度、通信モード	現在有効になっているネットワークカードの速度を示します。
IPv4	IPv4 アドレスを表示します。
すべての IPv6 アドレス	すべての IPv6 アドレスを表示します。
プリントサーバーをリセット	プリンタへの有効なネットワーク接続すべてをリセットします。 メモ: この設定により、すべてのネットワーク設定が削除されます。
ネットワークジョブのタイムアウト オフ オン* (90 秒)	ネットワークの印刷ジョブがキャンセルされるまでの時間を設定します。
バナーページ オフ* オン	バナーページを印刷します。
ネットワーク接続を有効化 オフ オン*	プリンタのネットワーク接続を有効にします。
LLDP を有効化 オフ* オン	プリンタにリンク層ディスカバリプロトコル(LLDP)を有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

ワイヤレス

メモ: このメニューは、Wi-Fi ネットワークに接続されているプリンタ、またはワイヤレスネットワークアダプタが内蔵されているプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
モバイルアプリを使用した設定	Lexmark モバイルアシスタントを使用して Wi-Fi 接続を設定します。

メニュー項目	説明
プリンタパネルで設定 ネットワークを選択 Wi-Fi ネットワークを追加 ネットワーク名 ネットワークモード インフラストラクチャ ワイヤレスセキュリティモード 無効 * WEP WPA2/WPA - Personal WPA2 - Personal	操作パネルを使用して Wi-Fi 接続を設定します。
Wi-Fi Protected Setup WPS 自動検出 オフ オン * プッシュボタン方式を開始する 暗証番号方式を開始	Wi-Fi ネットワークを確立して、ネットワークセキュリティを有効にします。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • WPS 自動検出は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WEP]に設定されている場合にのみ表示されます。 • [プッシュボタン方式を開始]を選択した場合、プリンタとアクセスポイント(ワイヤレスルーター)の両方のボタンを一定時間内に押すと、プリンタが Wi-Fi ネットワークに接続されます。 • [暗証番号方式を開始]では、プリンタの暗証番号(PIN)がアクセスポイントのワイヤレス設定に入力されると、プリンタが Wi-Fi ネットワークに接続されます。
ネットワークモード BSS の種類 インフラストラクチャ *	ネットワークモードを指定します。
互換性 802.11b/g/n(2.4GHz) * 802.11a/b/g/n/ac(2.4GHz/5GHz) 802.11a/n/ac(5GHz)	Wi-Fi ネットワークの規格を指定します。 メモ: 802.11a/b/g/n/ac(2.4GHz/5GHz)および 802.11a/n/ac(5GHz)は、Wi-Fi オプションがインストールされている場合にのみ表示されます。
ワイヤレスセキュリティモード 無効 * WEP WPA2/WPA - Personal WPA2 - Personal 802.1x - RADIUS	プリンタを Wi-Fi デバイスに接続する際のセキュリティモードを設定します。
WEP 認証モード 自動 * オープン 共有	プリンタの WEP(Wireless Encryption Protocol)の種類を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WEP]に設定されている場合にのみ表示されます。
WEP キーを設定	安全な Wi-Fi 接続のための WEP パスワードを指定します。
WPA2/WPA - Personal AES	WPA(Wi-Fi Protected Access)を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。 メモ: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WPA2/WPA - Personal]に設定されている場合にのみ表示されます。
事前共有キーを設定	安全な Wi-Fi 接続のためのパスワードを指定します。

メニュー項目	説明
WPA2 - Personal AES	WPA2 を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。 メモ: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WPA2 - Personal]に設定されている場合にのみ表示されます。
802.1x 暗号化モード WPA+ WPA2 *	802.1x 規格を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。 メモ: このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[802.1x - RADIUS]に設定されている場合にのみ表示されます。
IPv4 DHCP を有効化 オン * オフ 静的 IP アドレスを設定 IP アドレス ネットマスク ゲートウェイ	プリンタの IPv4 設定を有効化して設定します。
IPv6 IPv6 を有効化 オン * オフ DHCPv6 を有効化 オン オフ * ステートレスアドレスの自動設定 オン * オフ DNS サーバーアドレス IPv6 アドレスの手動割り当て IPv6 ルーターの手動割り当て アドレスプレフィックス すべての IPv6 アドレス すべての IPv6 ルーターアドレス	プリンタの IPv6 設定を有効化して設定します。
ネットワークアドレス UAA LAA	ネットワークアドレスを表示します。
PCL SmartSwitch オフ オン *	印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: [PCL スマートスイッチ]がオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、設定メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
PS SmartSwitch オフ オン *	印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: [PS スマートスイッチ]がオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、設定メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
ジョブバッファ中 オン オフ *	印刷する前に、印刷ジョブをハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブ (ISD)に一時的に保存します。 メモ: このメニュー項目は、ハードディスクまたは ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
Mac バイナリ PS 自動 * オン オフ	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルによって印刷ジョブがフィルタリングされます。

wifi ダイレクト

メニュー項目	説明
wifi ダイレクトを有効化 オン オフ *	Wi-Fi デバイスに直接接続するように、プリンタを設定します。
wifi ダイレクト名	wifi ダイレクトネットワークの名前を指定します。
wifi ダイレクトのパスワード	Wi-Fi 接続時にユーザーを認証および検証するためのパスワードを設定します。
設定ページにパスワードを表示 オフ オン *	ネットワーク設定ページに wifi ダイレクトのパスワードを表示します。
優先チャネル番号 1 ~ 11 自動 *	Wi-Fi ネットワークの優先チャネルを設定します。
グループオーナー IP アドレス	グループオーナーの IP アドレスを指定します。
自動受け付けプッシュボタン要求 オフ * オン	ネットワークに自動的に接続する要求を承諾します。 メモ: クライアントの自動承諾はセキュリティ保護されません。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

AirPrint

メモ: このメニューは、Embedded Web Server でのみ表示されます。

メニュー項目	説明
AirPrint の全機能	プリンタの AirPrint の状態を表示します。
AirPrint を有効化 オン * オフ	AirPrint の機能を有効にします。 メモ: このメニュー項目は、インターネットプリンティングプロトコル(IPP)または mDNS が無効になっている場合にのみ表示されます。
iBeacon を有効にします オン オフ *	iBeacon 機能を有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
Bonjour 名	プリンタの送信先と場所を特定します。
組織名	
構成ユニット	
プリンタの設置場所	
プリンタのラチチュード	
プリンタのロンジチュード	
プリンタのアルチチュード	
詳細オプション	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

モバイルサービスの管理

メニュー項目	説明
IPP 印刷を有効にする オン* オフ	インターネットプリンティングプロトコル(IPP)を使用したモバイルデバイスからの印刷を許可します。
USB 経由の IPP を有効にする オン* オフ	USB 接続を使用する印刷またはスキャンジョブを許可します。
Mopria 印刷ディスカバリーを有効にする オン* オフ	Mopria 対応機器にプリンタの検出を許可します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

イーサネット

メニュー項目	説明
ネットワーク速度	アクティブなネットワークアダプタの速度を表示します。
IPv4 DHCP を有効化(オン*) 静的 IP アドレスを設定	IPv4 設定を行います。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
IPv6 IPv6 を有効化(オン*) DHCPv6 を有効化(オフ*) ステートレスアドレスの自動設定(オン*) DNS サーバーアドレス IPv6 アドレスの手動割り当て IPv6 ルーターの手動割り当て アドレスプレフィックス(64*) すべての IPv6 アドレス すべての IPv6 ルーターアドレス	IPv6 設定を行います。
ネットワークアドレス UAA LAA	ネットワークアドレスを指定します。
PCL SmartSwitch オフ オン*	印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[セットアップ]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
PS SmartSwitch オフ オン*	印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PostScript エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[セットアップ]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
ジョブバッファ中 オフ* オン	印刷する前に、印刷ジョブをハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブ (ISD) に一時的に保存します。 メモ: このメニュー項目は、ハードディスクまたは ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。
Mac バイナリ PS 自動* オン オフ	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [自動]を選択すると、Windows または Macintosh オペレーティングシステムを使用するコンピュータからの印刷ジョブを処理します。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルによって PostScript 印刷ジョブがフィルタリングされます。
省電力型イーサネット オン オフ 自動*	プリンタがイーサネットネットワークからデータを受信していないときに、電力消費を節約します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

TCP/IP

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
ホスト名を設定	現在の TCP/IP ホスト名を設定します。
ドメイン名	ドメイン名を設定します。
DHCP/BOOTP による NTP サーバーの更新を許可 オン* オフ	DHCP および BOOTP クライアントによる、プリンタの NTP 設定の更新を許可します。
ゼロ構成名	ゼロコンフィグレーションネットワークのサービス名を指定します。
自動 IP を有効化 オフ オン*	IP アドレスを自動的に割り当てます。
DNS サーバーアドレス	現在のドメイン名システム (DNS) サーバーアドレスを指定します。
バックアップ DNS アドレス	バックアップ DNS サーバーアドレスを指定します。
バックアップ DNS アドレス 2	
バックアップ DNS アドレス 3	
ドメイン検索順序	ドメイン名のリストを指定して、ネットワーク上の異なるドメインに存在するプリンタとそのリソースを確認します。
DDNS を有効化 オフ* オン	動的 DNS 設定を更新します。
DDNS TTL	現在の DDNS 設定を指定します。
初期設定 TTL	
DDNS 更新時間	
mDNS を有効化 オフ オン*	マルチキャスト DNS 設定を更新します。
WINS サーバーアドレス	Windows インターネットネームサービス (WINS) のサーバーアドレスを指定します。
→ BOOTP を有効化 オフ* オン	BOOTP によるプリンタの IP アドレスの割り当てを許可します。
制限サーバーリスト	TCP/IP 経由でプリンタとの通信を許可する IP アドレスを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 各 IP アドレスはカンマで区切ります。 最大 50 件の IP アドレスを追加できます。
制限サーバーリストのオプション すべてのポートをブロック* 印刷のみをブロック 印刷および HTTP のみをブロック	リストにない IP アドレスのアクセスオプションを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク (*) は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
MTU 256-1500 イーサネット(1500*)	TCP 接続のための最大伝送単位(MTU)パラメータを指定します。
RAW 印刷ポート 1 ~ 65535(9100*)	ネットワーク上で接続されるプリンタの RAW ポート番号を指定します。
アウトバウンドトラフィックの最高速度 オフ* オン	プリンタの最大転送速度を設定します。 メモ: 有効にすると、この設定のオプションは 100 ~ 1000000 キロビット/秒になります。
TLS サポート TLSv1.0 を有効化(オフ) TLSv1.1 を有効化(オフ*) TLSv1.2 を有効化(オン*)	トランスポート層セキュリティプロトコルを有効にします。
SSL 暗号リスト	SSL 接続または TLS 接続に使用する暗号アルゴリズムを指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

SNMP

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
SNMP バージョン 1 および 2c 有効 オフ オン* SNMP の設定を許可 オフ オン* PPM MIB を有効化 オフ オン* SNMP コミュニティ	簡易ネットワーク管理プロトコル(SNMP)のバージョン 1 および 2c を設定して、プリンタドライバとアプリケーションをインストールします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
SNMP バージョン 3 有効 オフ オン* コンテキスト名 読み取り/書き込み認証資格情報の設定 ユーザー名 認証パスワード プライバシーパスワード 読み取り専用認証資格情報の設定 ユーザー名 認証パスワード プライバシーパスワード 認証ハッシュ MD5 SHA1* 最小認証レベル 認証なし、暗号化なし 認証あり、暗号化なし 認証あり、暗号化あり* 暗号化アルゴリズム DES AES-128*	SNMP バージョン 3 を設定して、プリンタセキュリティをインストールおよび更新します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

IPSec

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
IPSec を有効化 オフ* オン	IPSec(Internet Protocol Security)を有効にします。
基本構成 初期設定* 互換性 セキュア	IPSec の基本構成を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[IPSec を有効化]が[オン]に設定されている場合にのみ表示されます。
DH (Diffie-Hellman) グループ提案 modp2048(14)* modp3072(15) modp4096(16) modp6144(17)	IPSec の基本構成を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ表示されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
提案された暗号化方式 3DES AES *	暗号化方式を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ表示されます。
提案された認証方式 SHA1 SHA256 * SHA512	認証方法を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ表示されます。
IKE SA の寿命(時間) 1 2 4 8 24 *	IKE SA の有効期限を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[セキュア]に設定されている場合にのみ表示されます。
IPsec SA の寿命(時間) 1 2 4 8 * 24	IPsec SA の有効期限を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[基本構成]が[セキュア]に設定されている場合にのみ表示されます。
IPsec デバイス証明書	IPsec 証明書を指定します。 メモ: このメニュー項目は、[IPsec を有効化]が[オン]に設定されている場合にのみ表示されます。
事前共有鍵で認証された接続 ホスト [x]	プリンタの認証済みの接続を設定します。 メモ: これらのメニュー項目は、[IPsec を有効化]が[オン]に設定されている場合のみ表示されます。
証明書で認証された接続 ホスト [x] アドレス[/サブネット]	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

802.1x

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
有効 オフ * オン	アクセスを許可する前に認証を要求するネットワークにプリンタが参加できるようにします。
802.1x 認証 デバイスのログイン名 デバイスのログインパスワード サーバー証明書を確認(オン*) イベントログを有効化(オフ*) 802.1x デバイス証明書	802.1x 接続を認証するための設定を行います。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
許容される認証メカニズム EAP - MD5(オン*) EAP - MSCHAPv2(オン*) LEAP(オン*) PEAP(オン*) EAP - TLS(オン*) EAP - TTLS(オン*) TTLS 認証方法(MSCHAPv2*)	802.1x 接続に許可される認証メカニズムを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

LPD 構成設定

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

メニュー項目	説明
LPD タイムアウト 0 ~ 65535 秒(90*)	タイムアウト値を設定して、Line Printer Daemon (LPD) サーバーが停止または無効な印刷ジョブのために無制限に待機しないようにします。
LPD バナーページ オフ* オン	すべての LPD 印刷ジョブのバナーページを印刷します。 メモ: バナーページは、印刷ジョブの最初のページで、印刷ジョブの区切りとして使用され、印刷ジョブ要求の送信元を識別します。
LPD トレーラページ オフ* オン	すべての LPD 印刷ジョブのトレーラページを印刷します。 メモ: トレーラページは、印刷ジョブの最後のページです。
LPD キャリッジリターン変換 オフ* オン	キャリッジリターン変換を有効にします。 メモ: キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令するメカニズムです。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

HTTP/FTP の設定

メニュー項目	説明
プロキシ HTTP プロキシ IP アドレス HTTP 標準 IP ポート FTP プロキシ IP アドレス FTP 標準 IP ポート 認証 ユーザー名 パスワード ローカルドメイン	HTTP および FTP サーバーの設定を構成します。
その他の設定 HTTP サーバーを有効化(オン*)	Embedded Web Server にアクセスして、プリンタの監視および管理を行います。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
その他の設定 HTTPS を有効化(オン*)	ハイパーテキスト転送プロトコルセキュア(HTTPS)を有効にして、プリントサーバーとの間で転送されるデータを暗号化します。
その他の設定 強制 HTTPS 接続(オフ*)	強制的にプリンタが HTTPS で接続するようにします。
その他の設定 FTP/TFTP を有効化(オン*)	FTP/TFTP を使用して、ファイルを送信します。
その他の設定 HTTPS デバイス証明書(初期設定*)	プリンタで使用されている HTTP デバイス証明書を表示します。
その他の設定 HTTP/FTP 要求のタイムアウト(30*)	サーバー接続が停止するまでの時間を指定します。
その他の設定 HTTP/FTP 要求の再試行回数(3*)	HTTP/FTP サーバーへの接続を再試行する回数を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

ThinPrint

メニュー項目	説明
ThinPrint を有効化 オフ* オン	ThinPrint を使用して印刷します。
ポート番号 4000 ~ 4999(4000*)	ThinPrint サーバーのポート番号を設定します。
帯域幅(ビット/秒) 100 ~ 1000000(0*)	ThinPrint 環境でデータを転送する速度を設定します。
パケットサイズ(KB) 0 ~ 64000(0*)	データ転送のパケットサイズを設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

USB

メニュー項目	説明
PCL SmartSwitch オフ オン*	USB ポート経由で受信された印刷ジョブで PCL エミュレーションが必要とされる場合に、初期設定のプリンタ言語に関係なく、PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[セットアップ]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
PS SmartSwitch オフ オン*	USB ポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、PostScript エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: この設定が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[セットアップ]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
ジョブバッファ中 オフ* オン	印刷する前に、印刷ジョブをハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブ (ISD) に一時的に保存します。 メモ: このメニュー項目は、ハードディスクまたは ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。
Mac バイナリ PS 自動* オン オフ	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [自動]を選択すると、Windows または Macintosh オペレーティングシステムを使用するコンピュータからの印刷ジョブを処理します。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルによって PostScript 印刷ジョブがフィルタリングされます。
USB ポートを有効化 オフ オン*	前面 USB ドライブポートを有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

外部ネットワークアクセスの制限

メニュー項目	説明
外部ネットワークアクセスの制限 オフ* オン	ネットワークサイトへのアクセスを制限します。
外部ネットワークアドレス	制限されたアクセスでのネットワークアドレスを指定します。
通知を送信する E メールアドレス	ログに記録されたイベントの通知を送信する E メールアドレスを指定します。
Ping 頻度 1 ~ 300(10*)	ネットワーククエリの間隔を秒単位で指定します。
件名	通知 E メール の件名とメッセージを指定します。
メッセージ	
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

クラウドサービス

クラウドコネクタ

メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。

メニュー項目	説明
有効化/無効化 Box オフ オン*	Box クラウドプロバイダを有効にします。

メニュー項目	説明
有効化/無効化 Dropbox オフ オン*	Dropbox クラウドプロバイダを有効にします。
有効化/無効化 Google Drive オフ オン*	Google Drive クラウドプロバイダを有効にします。
有効化/無効化 OneDrive オフ オン*	OneDrive クラウドプロバイダを有効にします。

クラウドプリントリリース

メモ: このメニューは、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。

メニュー項目	説明
サーバーアドレス	クラウドサーバーのアドレスを指定します。
クライアント ID	組織固有のクライアント ID を指定します。
クライアントの秘密	組織固有のクライアントの秘密を指定します。

クラウドサービス登録

メニュー項目	説明
詳細情報の表示	Lexmark クラウドサービスの使用に関する追加情報を表示します。
Lexmark クラウドサービスとの通信を有効化 オフ* オン	プリンタが Lexmark クラウドサービスと通信できるようにします。
実行中ジョブの状態の表示	プリンタと Lexmark クラウドサービス間の接続状態を表示します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

セキュリティ

ログイン方式

権限を管理

メニュー項目	説明
機能アクセス アドレス帳を変更 ショートカット管理 プロファイルを作成 ブックマークの管理 フラッシュドライブ印刷 フラッシュドライブカラー印刷 保留ジョブにアクセス プロファイルの使用 デバイスの[ジョブを中止] 言語の変更 インターネットプリンティングプロトコル(IPP) B/W 印刷 カラー印刷	プリンタ機能へのアクセスを制御します。
管理メニュー セキュリティメニュー ネットワーク/ポートメニュー 用紙メニュー レポートメニュー 機能設定メニュー 消耗品メニュー オプションカードメニュー SE メニュー デバイスマニュー	プリンタメニューへのアクセスを制御します。
デバイス管理 リモート管理 ファームウェア更新 アプリケーション構成設定 Embedded Web Server へのアクセス すべての設定をインポート/エクスポート 未使用時の消去 クラウドサービス登録	プリンタ管理オプションへのアクセスを制御します。
アプリ 新しいアプリケーション スライドショー 壁紙を変更 スクリーンセーバー	プリンタアプリケーションへのアクセスを制御します。

ローカルアカウント

メニュー項目	説明
グループ/権限を管理	プリンタに保存されているすべてのグループを一覧表示します。
ユーザーを追加 ユーザー名/パスワード ユーザー名 パスワード 暗証番号	ローカルアカウントを作成し、プリンタ機能、管理メニュー、プリンタ管理オプション、およびアプリケーションへのアクセス権を指定します。

USB デバイスのスケジュール

メニュー項目	説明
スケジュール 新しいスケジュールを追加	前面 USB ポートへのアクセスをスケジュールします。

セキュリティ監査ログ

メニュー項目	説明
監査を有効化 オフ* オン	セキュリティ監査ログとリモート Syslog にイベントを記録します。
リモート Syslog を有効化 オフ* オン	監査ログをリモートサーバーに送信します。
リモート Syslog サーバー	リモート Syslog サーバーを指定します。
リモート Syslog ポート 1 ~ 65535(514*)	リモート Syslog ポートを指定します。
リモート Syslog 方式 標準 UDP* スプリットトンネリング	ログに記録されたイベントをリモートサーバに送信する Syslog 方式を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
リモート Syslog ファシリティ 0 - カーネルメッセージ 1 - ユーザーレベルメッセージ 2 - メールシステム 3 - システムデーモン 4 - セキュリティ/認証メッセージ * 5 - Syslog で内部的に生成されたメッセージ 6 - ラインプリンタサブシステム 7 - ネットワークニュースサブシステム 8 - UUCP サブシステム 9 - クロックデーモン 10 - セキュリティ/承認メッセージ 11 - FTP デーモン 12 - NTP サブシステム 13 - ログ監査 14 - ログアラート 15 - クロックデーモン 16 - ローカル使用 0(local0) 17 - ローカル使用 1(local1) 18 - ローカル使用 2(local2) 19 - ローカル使用 3(local3) 20 - ローカル使用 4(local4) 21 - ローカル使用 5(local5) 22 - ローカル使用 6(local6) 23 - ローカル使用 7(local7)	リモートサーバーにログイベントを送信する際に、プリンタが使用するファシリティコードを指定します。
ログ記録するイベントの重要度 0 - 緊急 1 - アラート 2 - クリティカル 3 - エラー 4 - 警告 * 5 - 通知 6 - 情報 7 - デバッグ	メッセージとイベントを記録するための優先度レベル条件を指定します。
ログ記録されていないイベントをリモート Syslog サーバーへ送付 オフ * オン	重要度に関係なく、すべてのイベントがリモートサーバーに送信されます。
管理者の E メールアドレス	記録されたイベントの E メール通知が管理者に送信されます。
ログ消去 E メールアラート オフ * オン	ログエントリが削除された場合、E メール通知が管理者に送信されます。
E メールログラップアラート オフ * オン	E メールログラップアラート-ログが満杯になり、最も古いエントリの上書きが開始される場合、E メール通知が管理者に送信されます。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
ログ保存容量オーバー時の動作 最も古いエントリに上書き* ログを E メール送信し、全エントリを削除	割り当てられたメモリがログで満杯になった場合、ログ保存の問題を解決します。
E メール % フルアラート オフ* オン	割り当てられたメモリがログで満杯になった場合、E メール通知が管理者に送信されます。
ログ容量アラートの通知レベル 1 ~ 99(90*)	
ログエクスポート E メールアラート オフ* オン	ログがエクスポートされた場合、E メール通知が管理者に送信されます。
ログ設定変更 E メールアラート オフ* オン	[監査を有効化]が設定された場合、E メール通知が管理者に送信されます。
ログの改行コード LF(\n)* CR(\r) CRLF(\r\n)	ログファイルの各行の末尾の終了方法を指定します。
エクスポートにデジタル署名を追加 オフ* オン	エクスポートされた各ログファイルにデジタル署名を追加します。
ログをクリア	すべての監査ログを削除します。
ログをエクスポート Syslog(RFC 5424) Syslog(RFC 3164) CSV	セキュリティログをフラッシュメモリにエクスポートします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

証明書管理

メニュー項目	メニュー項目
証明書の初期値を設定 共通名 組織名 部署名 国/地域 県名 市名 サブジェクトの別名	生成された証明書の初期値を設定します。
デバイス証明書	デバイス証明書を生成、削除、または表示します。
CA 証明書を管理	証明機関(CA)証明書をロード、削除、または表示します。

ログイン制限

メニュー項目	説明
ログイン失敗許容回数 1 ~ 10(3*)	ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる回数を指定します。
ログイン失敗許容時間 1 ~ 60 分(5*)	ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる時間枠を指定します。
ロックアウト時間 1 ~ 60 分(5*)	ロックアウト時間を指定します。
Web ログインのタイムアウト 1 ~ 120 分(10*)	ユーザーが自動的にログオフされる前のリモートログインの遅延を指定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

コンフィデンシャル印刷設定

メニュー項目	説明
無効 PIN の許容回数 2 ~ 10	無効な PIN の入力に関する制限を設定します。 メモ: 制限回数に達すると、そのユーザー名に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャルジョブ期限切れ オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	各保留ジョブがハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブから自動的に削除されるまでの個別の有効期限を設定します。 メモ: 保留ジョブは、[コンフィデンシャル]、[繰り返し]、[予約]、または[確認]です。
期限切れジョブの繰り返し オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	繰り返す印刷ジョブの有効期限を設定します。
期限切れジョブの確認 オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	ジョブのコピーを印刷するにあたって有効期限を設定し、残りのコピーを印刷する前に品質を確認します。
期限切れジョブの予約 オフ* 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	後で印刷するために、プリンタに保存するジョブの有効期限を設定します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
すべてのジョブを保留にする オフ* オン	すべての印刷ジョブを保留にするようにプリンタを設定します。
重複ドキュメントを維持 オフ* オン	同じファイル名を持つすべてのドキュメントを保持するようにプリンタを設定します。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

ディスク暗号化

メモ: このメニューは、ハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
状況 有効	ストレージドライブを取り付けると自動的に暗号化が行われます。

一時データファイルの消去

メニュー項目	説明
オンボードメモリ内 オフ* オン	プリンタのメモリに保存されているすべてのファイルを削除します。
ハードディスクに保存 1回のパス消去* 3回のパス消去 7回のパス消去	プリンタのハードディスクに保存されているすべてのファイルを削除します。 メモ: このメニュー項目は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。

メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

ソリューション LDAP 設定

メニュー項目	説明
LDAP 参照を許可 オフ* オン	ドメイン内の異なるサーバーでログインしているユーザーアカウントを検索します。
LDAP 証明書の確認 はい いいえ*	LDAP 証明書の検証を有効にします。

その他

メニュー項目	説明
保護された機能 表示 * 非表示	ユーザーに与えられたアクセス権に関係なく、機能アクセス制御 (FAC) で保護される機能をすべて表示します。 メモ: [非表示] は、ユーザーがアクセス権を持つ保護された FAC 機能だけを表示します。
印刷許可 オフ * オン	印刷前のユーザーログインを許可します。
初期設定の印刷許可ログイン ユーザー名/パスワード * ユーザー名	印刷許可に関する初期設定のログインを設定します。
セキュリティリセット設定 [ゲスト]アクセスを有効化 * 効果なし	プリンタにユーザーアクセスを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> [[ゲスト]アクセスを有効化]を使用すると、すべてのユーザーがプリンタのあらゆる機能にアクセスできます。 効果なしを使用すると、必要とされるセキュリティ情報がない場合に、プリンタにアクセスできないようにすることができます。
ユーザーデータ用インテリジェントストレージドライブを使用 オフ オン *	インテリジェントストレージドライブを有効にしてユーザーデータを保存します。
最小パスワードの長さ 0 ~ 32(0 *)	パスワードの長さを指定します。
パスワード/PIN 表示を有効化 オフ * オン	パスワードまたは個人 ID 番号を表示します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

レポート

メニュー設定印刷

メニュー項目	説明
メニュー設定印刷	プリンタメニューを含むレポートを印刷します。

デバイス

メニュー項目	説明
デバイス情報	プリンタに関する情報が記載されているレポートを印刷します。
デバイス統計	プリンタ使用方法と消耗品の状態に関するレポートを印刷します。
プロフィール一覧	プリンタに保存されているプロフィールの一覧を印刷します。

メニュー項目	説明
資産レポート	印刷に関する問題の診断ツールを印刷します。 メモ: 内容がクリッピングされないようにするには、レポートをレターサイズまたは A4 サイズの用紙に印刷します。

印刷

メニュー項目	説明
フォント一覧を印刷 PCL フォント PS フォント	各プリンタ言語で使用可能なフォントのサンプルと情報を印刷します。
デモを印刷 デモページ	プリンタの機能およびサポートされているソリューションが記載されているページを印刷します。
ディレクトリ印刷	フラッシュメモリ、ハードディスク、インテリジェントストレージドライブ (ISD) に保存されているリソースを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、フラッシュメモリ、ハードディスク、ISD が取り付けられている場合にのみ表示されます。

ネットワーク

メニュー項目	説明
ネットワーク設定ページ	プリンタで設定されているネットワーク設定およびワイヤレス設定が記載されているページを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、ネットワークプリンタ(またはプリントサーバーに接続されているプリンタ)でのみ表示されます。
Wi-Fi Direct に接続されているクライアント	wifi ダイレクトを使用してプリンタに接続されているデバイスのリストを表示するページを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、[wifi ダイレクトを有効化]が[オン]に設定されている場合にのみ表示されます。

トラブルシューティング

メニュー項目	説明
印刷品質テストページ	サンプルページを印刷し、印刷品質の不良を特定して修正します。

Forms Merge

メモ: このメニューは、ハードディスクまたはインテリジェントストレージドライブが取り付けられている場合にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
マージモード 印刷 * データキャプチャ 無効	Forms Merge の動作モードを指定します。
データキャプチャターゲット フラッシュ *	キャプチャしたデータの転送先を設定します。 メモ: このメニュー項目は、[マージモード]が[データキャプチャ]に設定されている場合にのみ表示されます。
印刷ポートとフィルタの設定 ネットワークポート オン * オフ	ネットワークポートに送信されたすべてのデータを Forms Merge が処理できるようにします。
印刷ポートとフィルタの設定 ネットワークフィルタ 無効 * NULL OFIS OFIS+NULL OFIS+AS400 AS400 PCL ZPL ZPLF	プリンタに送信されるすべてのデータのネットワークフィルタを指定します。
印刷ポートとフィルタの設定 USB ポート オン * オフ	USB ポートに送信されたすべてのデータを Forms Merge が処理できるようにします。
印刷ポートとフィルタの設定 USB フィルタ 無効 * NULL OFIS OFIS+NULL OFIS+AS400 AS400 PCL ZPL ZPLF	プリンタに送信されるすべてのデータに、USB フィルタを指定します。
印刷ポートとフィルタの設定 ローカルポートタイムアウト 1-100(10*)	ローカルポートに送信される Forms Merge ジョブのタイムアウト値を指定します。
その他 すべてのフォームを印刷	プリンタのインテリジェントストレージドライブ (ISD) またはハードディスクに保存されたすべてのフォームセットを印刷します。
メモ: 値の横にあるアスタリスク (*) は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
その他 エラーページの印刷 オン* オフ	Forms Merge ジョブでエラーが発生した場合にエラーページの印刷を有効にします。
メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー設定ページを印刷する

ホーム画面で、[設定] > [レポート] > [メニュー設定ページ]をタッチします。

プリンタのメンテナンス

部品と消耗品の状況を確認する

- 1 ホーム画面で、[状態／消耗品]をタッチします。
- 2 確認したい部品または消耗品を選択します。

メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。

消耗品通知を設定する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [デバイス] > [通知]をクリックします。
- 3 [消耗品]メニューの[消耗品のカスタム通知]をクリックします。
- 4 各消耗品の通知を選択します。
- 5 変更を適用します。

E メールアラートをセットアップする

消耗品が低下した場合、用紙を交換または追加する必要がある場合、または紙詰まりが発生した場合は、E メールアラートを送信するように設定します。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [デバイス] > [通知] > [E メールアラート設定]の順にクリックし、設定を構成します。

メモ: SMTP 設定の詳細については、E メールプロバイダにお問い合わせください。

- 3 変更を適用します。
- 4 [E メールリストおよびアラートの設定]をクリックし、設定を構成します。
- 5 変更を適用します。

レポートを表示する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [レポート]の順にタッチします。
- 2 表示するレポートを選択します。

部品と消耗品を注文する

米国で消耗品を注文するには、お住まいの地域の Lexmark 認定消耗品販売店について、1-800-539-6275 までお電話でお問い合わせください。他の国または地域については、www.lexmark.com をご覧いただくか、プリンタの販売店までお問い合わせください。

メモ: プリンタの消耗品の耐用期間見積もりは、レターまたは A4 サイズの普通紙を想定しています。

警告—破損の恐れあり: 最適なプリンタのパフォーマンスを維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じるおそれがあります。

Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する

Lexmark プリンタは Lexmark の純正部品および純正消耗品を使用して最高の機能を発揮するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。保証の対象にも影響します。サードパーティ製の部品や消耗品の使用による損傷は、保証の対象外となります。すべての寿命インジケータは、純正の部品および消耗品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の部品や消耗品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

警告—破損の恐れあり: 返却プログラムの契約条項のない消耗品および部品は、リセットして再製造することができます。ただし、純正以外の消耗品または部品を使用したために発生した損傷については、製造元の保証は適用されません。適切に再生されていない消耗品および部品のカウンタをリセットするとプリンタが損傷する可能性があります。消耗品および部品のカウンタをリセットした後で、プリンタにリセットアイテムが存在することを示すエラーが表示される場合があります。

トナーカートリッジを注文する

メモ:

- 推定カートリッジ歩留まりは、ISO/IEC 19798 規格に基づいています。
- 印刷部分が極端に少ない状態で長期間印刷すると、実際の印刷数に悪影響を与える可能性があります。

Lexmark CS531 および CS632 リターンプログラムトナーカートリッジ

項目	北アメリカ、オーストラリア およびニュージーランド	欧州経済領域、アイスランド、 リヒテンシュタイン、および ノルウェー	他のアジア太平洋地域	中南米	他の欧州諸国、中東、ア フリカ
返却プログラムトナーカートリッジ					
シアン	75M10C0	75M20C0	75M30C0	75M40C0	75M50C0
マゼンタ	75M10M0	75M20M0	75M30M0	75M40M0	75M50M0
イエロー	75M10Y0	75M20Y0	75M30Y0	75M40Y0	75M50Y0
ブラック	75M10K0	75M20K0	75M30K0	75M40K0	75M50K0
大容量返却プログラムトナーカートリッジ¹					
シアン	75M1HC0	75M2HC0	75M3HC0	75M4HC0	75M5HC0
マゼンタ	75M1HM0	75M2HM0	75M3HM0	75M4HM0	75M5HM0
イエロー	75M1HY0	75M2HY0	75M3HY0	75M4HY0	75M5HY0
ブラック	75M1HK0	75M2HK0	75M3HK0	75M4HK0	75M5HK0
超大容量返却プログラムトナーカートリッジ²					
シアン	75M1XC0	75M2XC0	75M3XC0	75M4XC0	75M5XC0
マゼンタ	75M1XM0	75M2XM0	75M3XM0	75M4XM0	75M5XM0
イエロー	75M1XY0	75M2XY0	75M3XY0	75M4XY0	75M5XY0
ブラック	75M1XK0	75M2XK0	75M3XK0	75M4XK0	75M5XK0
¹ Lexmark CS531 プリンタ機種にのみ対応。 ² Lexmark CS632 プリンタ機種にのみ対応。 各地域の国の情報については、 www.lexmark.com/regions をご覧ください。					

Lexmark CS531 標準トナーカートリッジ

項目	グローバル
シアン	75M0H20
マゼンタ	75M0H30
イエロー	75M0H40
ブラック	75M0H10

Lexmark CS632 標準トナーカートリッジ

項目	グローバル
シアン	75M0X20
マゼンタ	75M0X30
イエロー	75M0X40
ブラック	75M0X10

Lexmark CS639 リターンプログラムトナーカートリッジ

項目	中国
返却プログラムトナーカートリッジ	
シアン	75M30CK
マゼンタ	75M30MK
イエロー	75M30YK
ブラック	75M30KK
超高出力返却プログラムトナーカートリッジ	
シアン	75M3XCK
マゼンタ	75M3XMK
イエロー	75M3XYK
ブラック	75M3XKK

Lexmark C2335 トナーカートリッジ

項目	北アメリカ、オーストラリアおよびニュージーランド	ヨーロッパ、中東、アフリカ
シアン	24B7537	24B7549
マゼンタ	24B7538	24B7550
イエロー	24B7539	24B7551
ブラック	24B7540	24B7552

イメージングキットを注文する

項目	部品番号
リターンプログラムイメージングキット	
ブラックのリターンプログラムイメージングキット	75M0ZK0
ブラックおよびカラーのリターンプログラムイメージングキット	75M0ZV0
正規イメージングキット	
ブラックイメージングキット	75M0Z10
ブラックおよびカラーのイメージングキット	75M0Z50

廃トナーボトルを注文する

項目	部品番号
廃トナーボトル	75M0W00

現像体ユニットを注文する

項目	部品番号
シアン現像体ユニット	75M0D20
マゼンタ現像体ユニット	75M0D30
イエロー現像体ユニット	75M0D40
ブラック現像体ユニット	75M0D10

メンテナンスキットを注文する

メンテナンスキットをプリンタの電圧と合わせます。

メモ:

- 特定のタイプ用の紙を使用するには、メンテナンスキットをより頻繁に交換しなければならない場合があります。
- メンテナンスキットには、フューザーとピックアップが含まれます。必要に応じて、これらの部品は個別に注文して交換することができます。

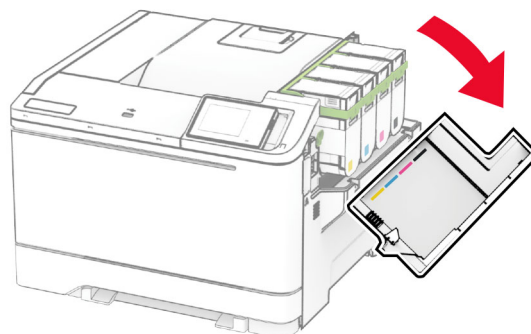
項目	部品番号
100 V フューザーメンテナンスキット	41X4999
110 V フューザーメンテナンスキット	41X5000
220 V フューザーメンテナンスキット	41X5001

メモ: 認定サービス技術者のみがメンテナンスキットを交換できます。サービスプロバイダにお問い合わせください。

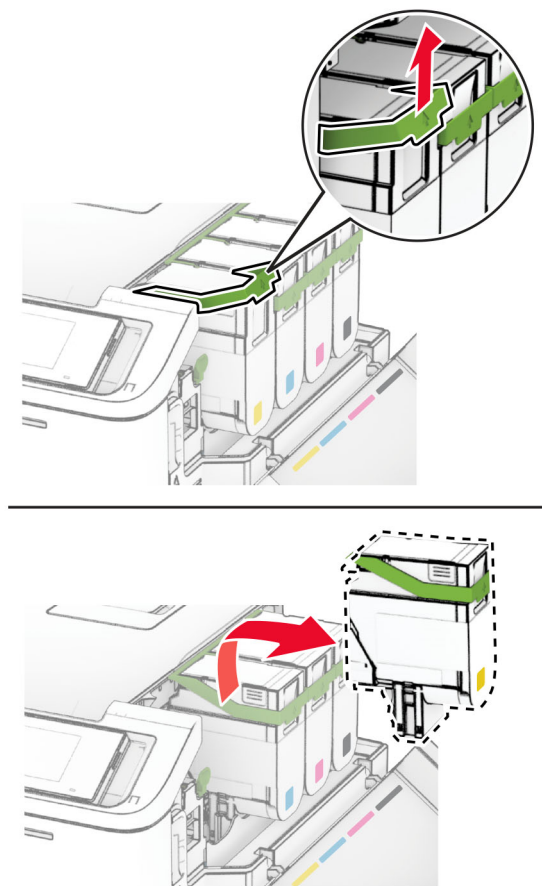
消耗品を交換する

トナーカートリッジを交換する

- 1 ドア B を開きます。

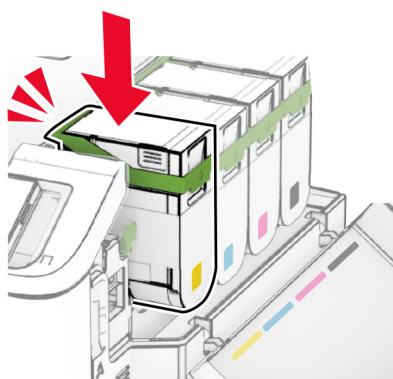
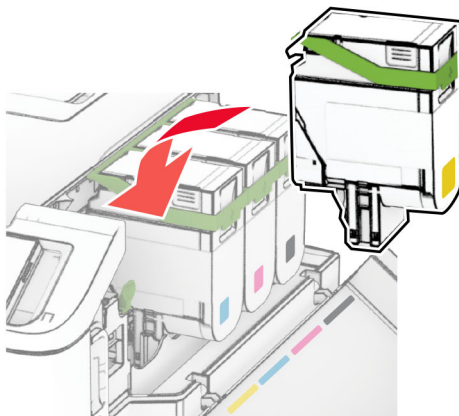


2 使用済みトナーカートリッジを取り外します。



3 新しいトナーカートリッジを包装から取り出します。

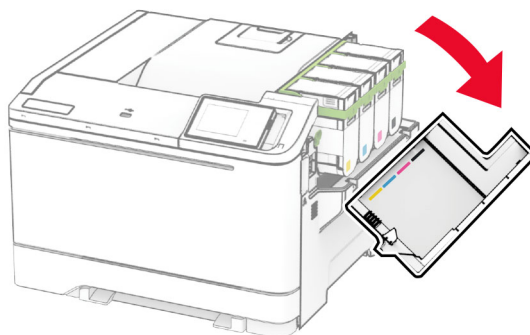
4 新しいトナーカートリッジを、所定の位置にカチッと音がするまで挿入します。




5 ドアを閉じます。

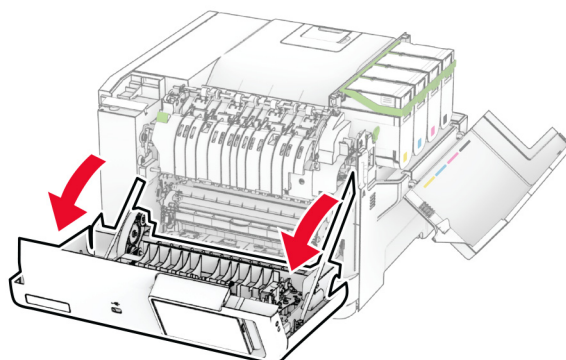
イメージングキットを交換する

1 ドア B を開きます。

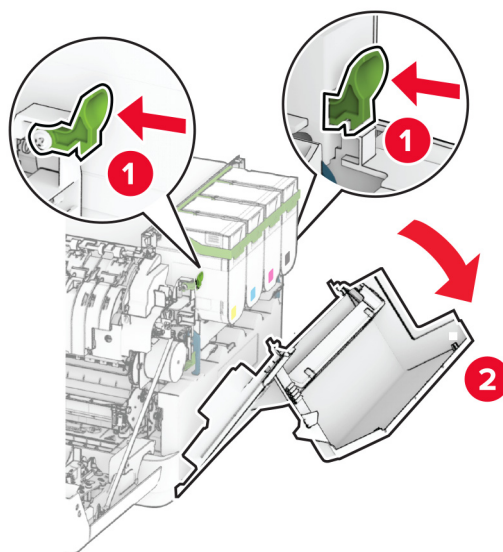


2 ドア A を開きます。

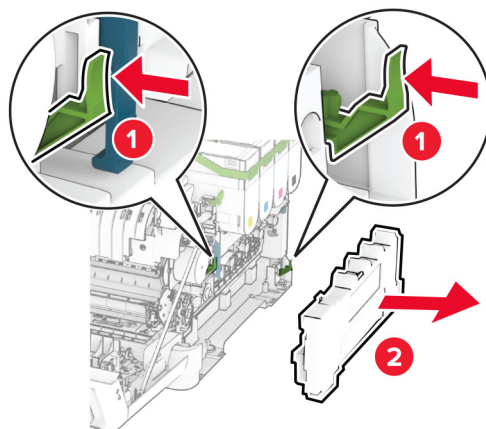
 **注意-表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。



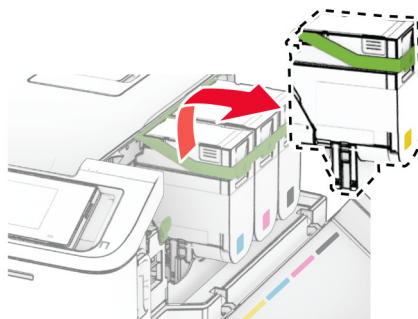
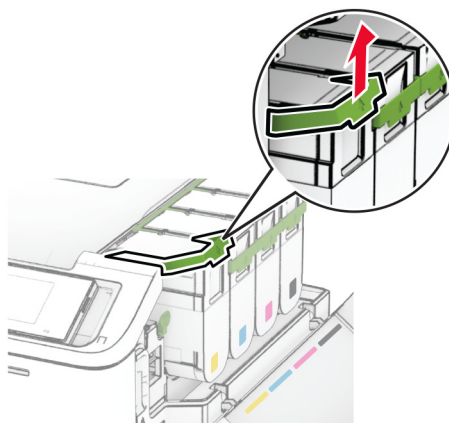
3 右側カバーを取り外します。



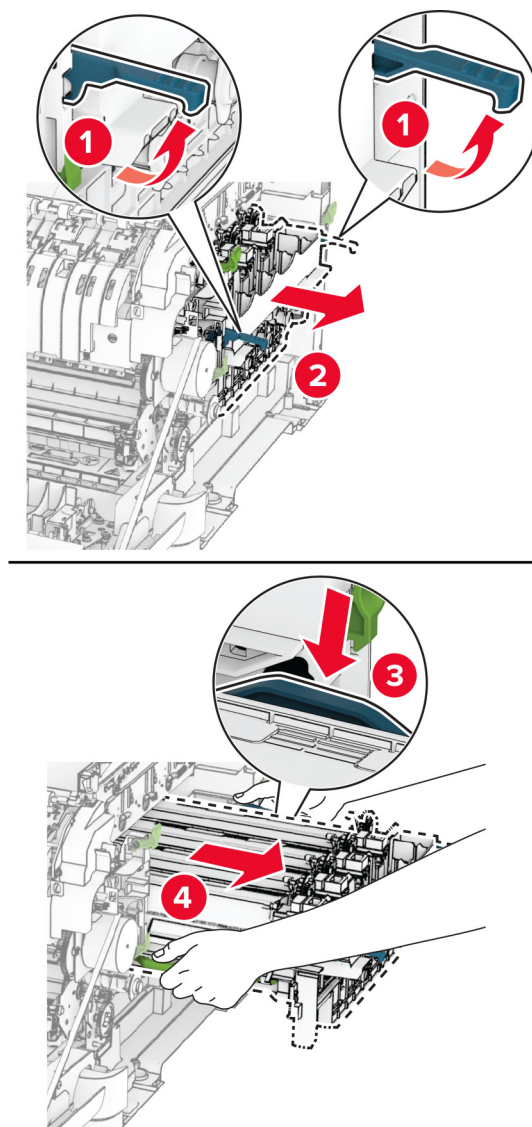
4 廃トナーボトルを取り外します。



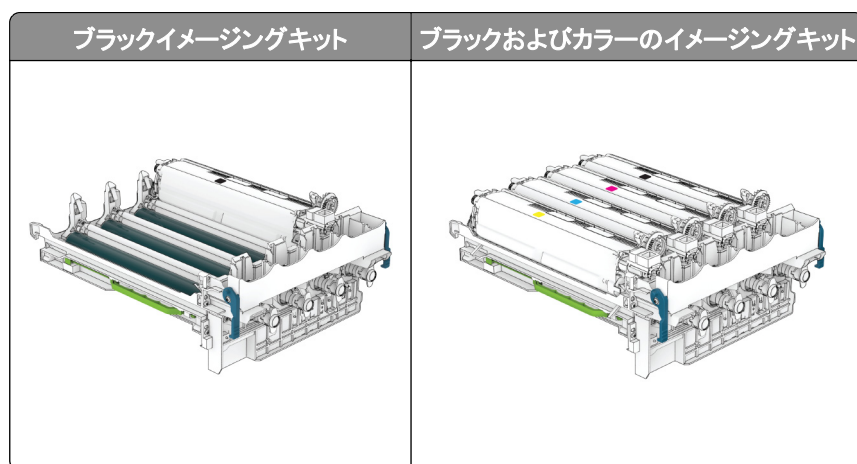
5 トナーカートリッジを取り外します。



6 使用済みイメージングキットを取り外します。



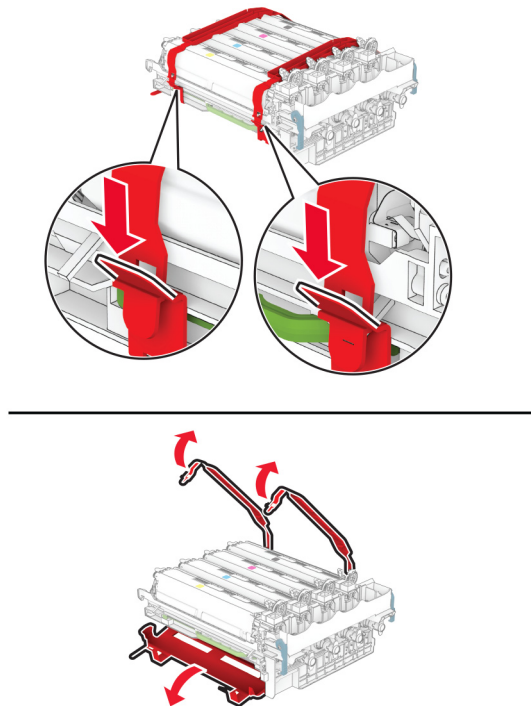
7 新しいイメージングキットを包装から取り出します。



メモ:

- ブラックイメージングキットには、イメージングキットとブラック現像体ユニットがあります。
- ブラックおよびカラーのイメージングキットには、イメージングキットとブラック、シアン、マゼンタ、イエローの現像体ユニットがあります。
- ブラックイメージングキットを交換する場合は、シアン、マゼンタ、イエローの現像体ユニットをイメージングキットから取り外します。

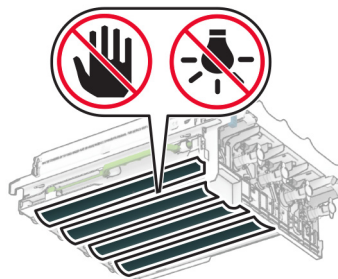
8 梱包材を取り除きます。



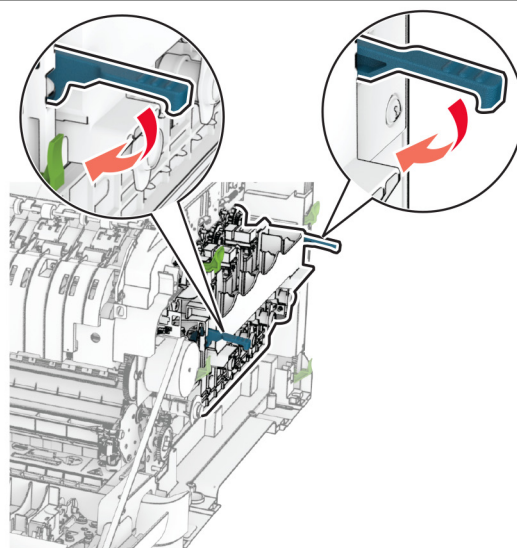
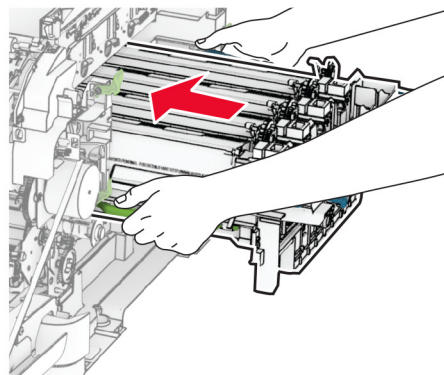
メモ: ブラックイメージングキットを交換する場合は、マゼンタ、シアン、イエローの現像体ユニットを新しいイメージングキットに挿入します。

警告—破損の恐れあり: イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

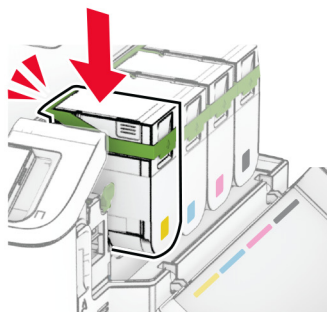
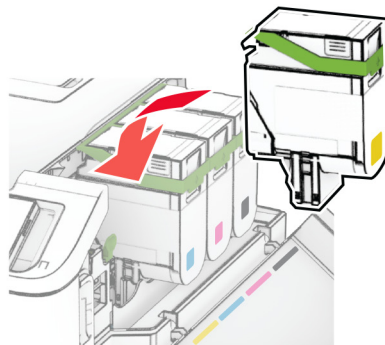
警告—破損の恐れあり: フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



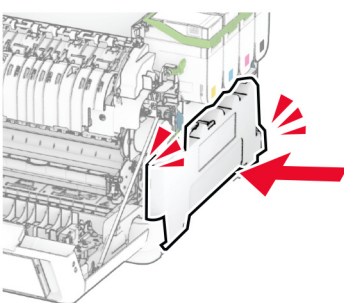
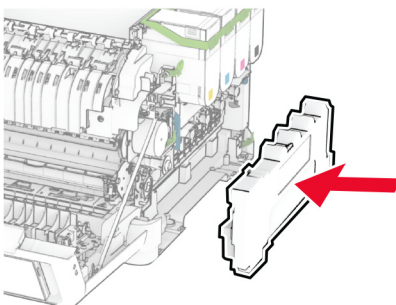
9 新しいイメージングキットを挿入し、しっかりと装着します。



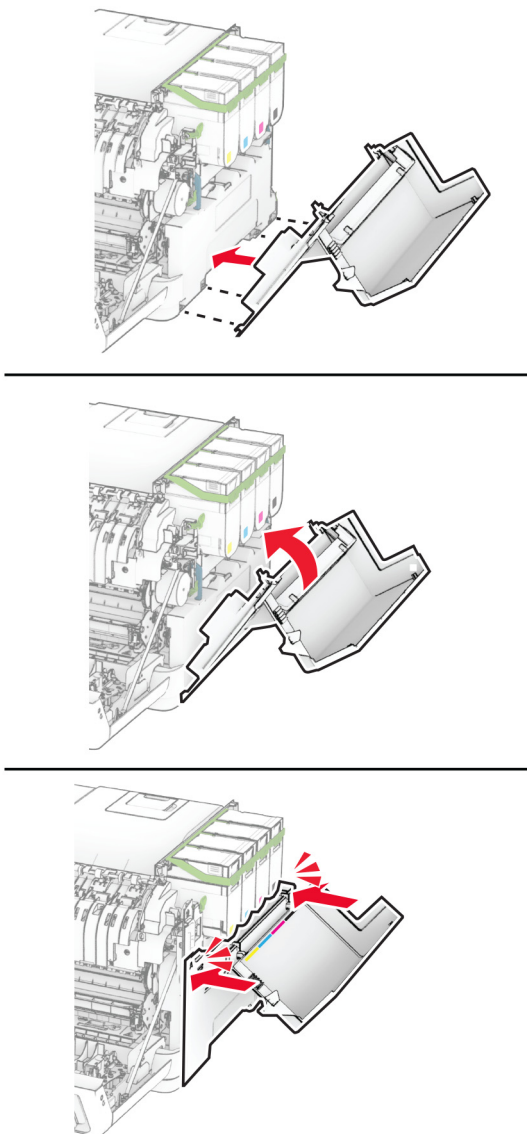
10 トナーカートリッジは、カチッと音がするまで所定の位置に挿入します。



11 廃トナーボトルは、カチッと音がするまで所定の位置に挿入します。



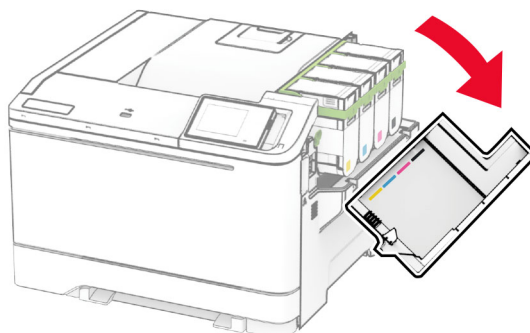
12 右側カバーを取り付けるときは、カチッと音がすることを確認します。




13 ドア A を閉じてからドア B を閉じます。

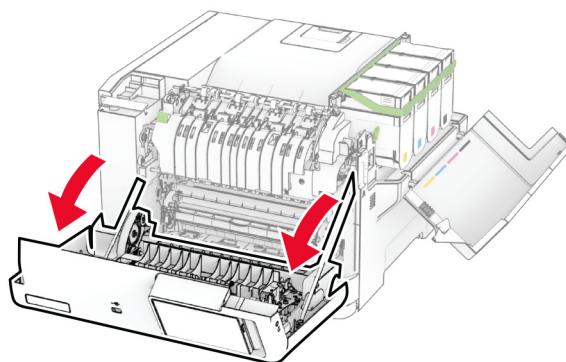
廃トナーボトルを交換する

1 ドア B を開きます。

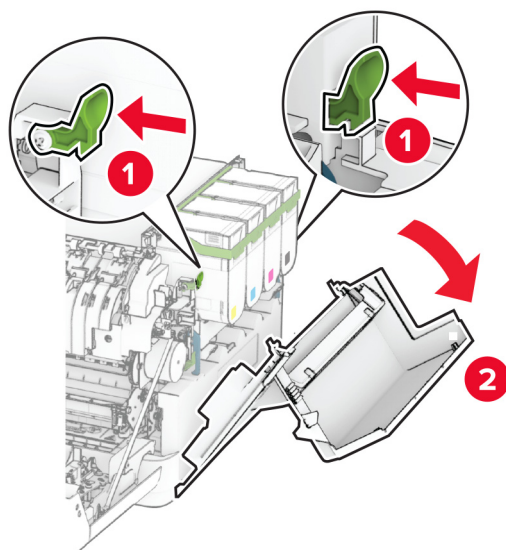


2 ドア A を開きます。

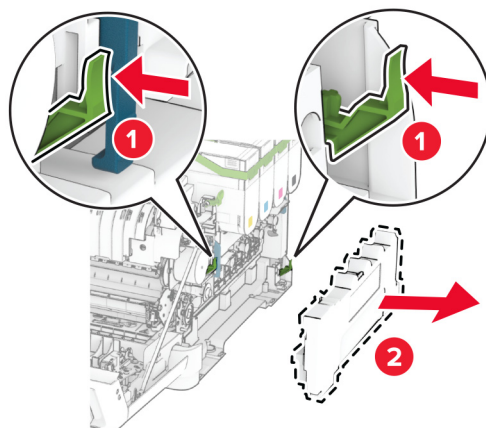
 **注意-表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。



3 右側カバーを取り外します。



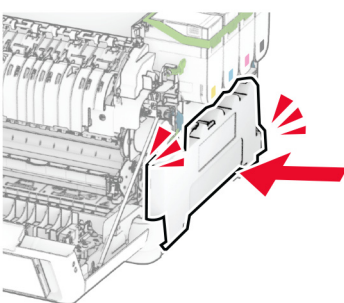
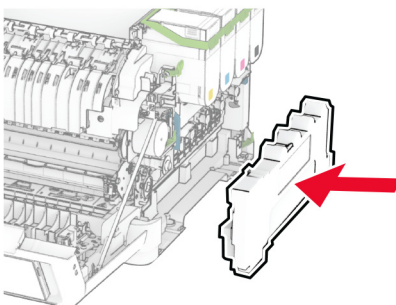
4 使用済の廃トナーボトルを取り外します。



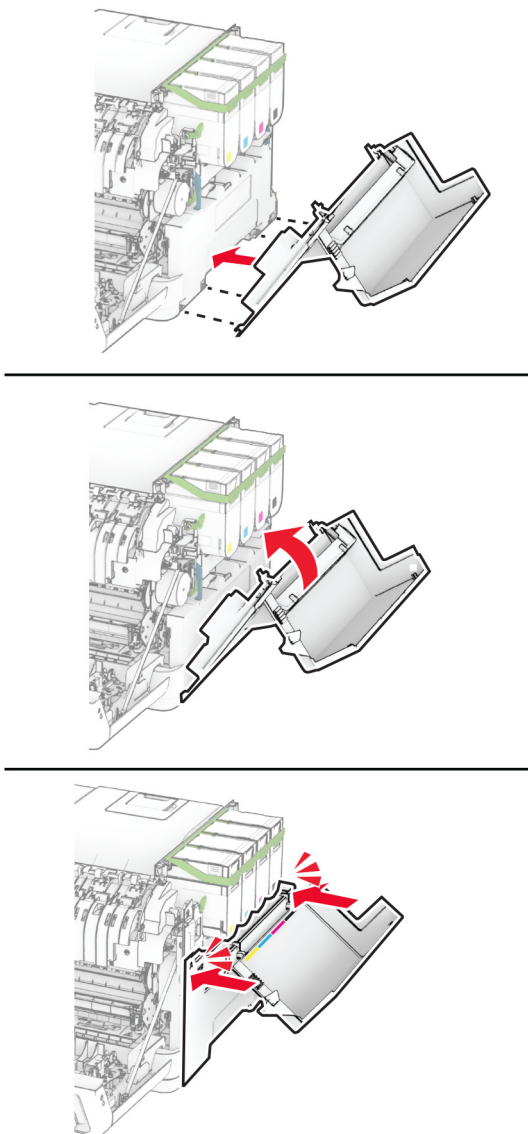
メモ: トナーがこぼれるのを避けるため、ボトルは縦にして扱います。

5 新しい廃トナーボトルの梱包を取り外します。

6 新しい廃トナーボトルを、カチッと音がするまで所定の位置に挿入します。



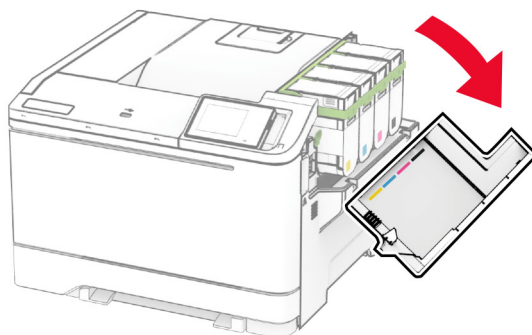
7 右側カバーを取り付けるときは、カチッと音がすることを確認します。




8 ドア A を閉じてからドア B を閉じます。

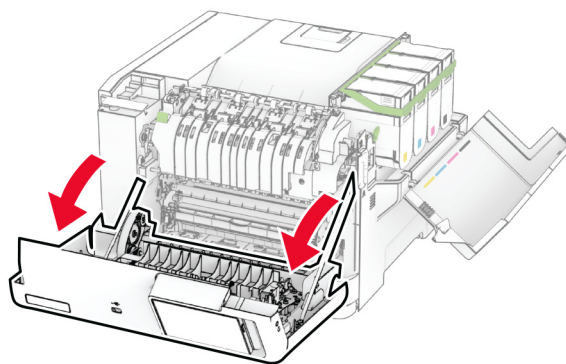
現像体ユニットを交換する

1 ドア B を開きます。

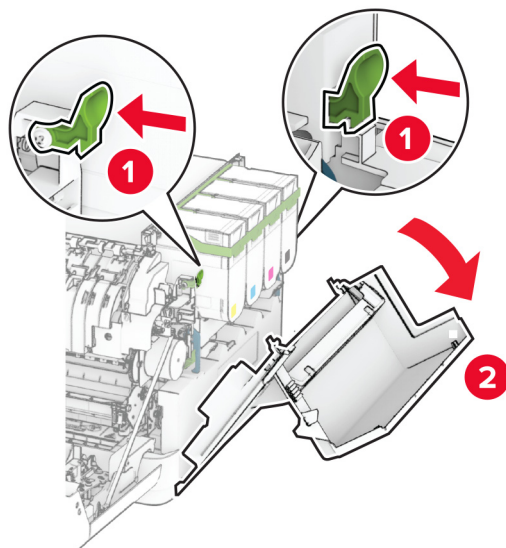


2 ドア A を開きます。

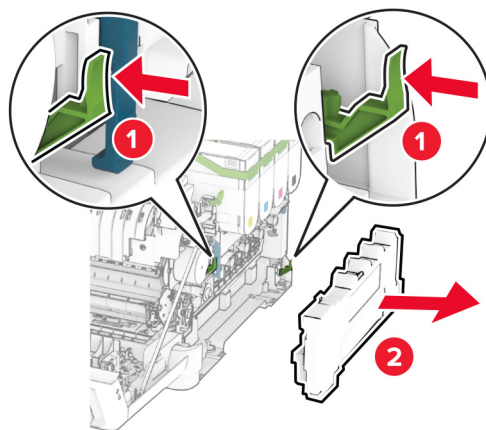
 **注意-表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。



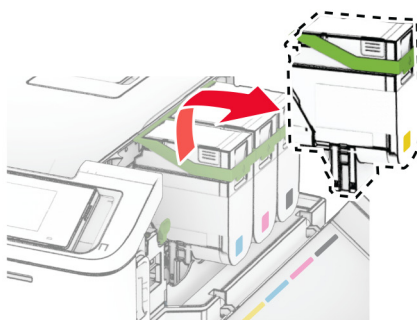
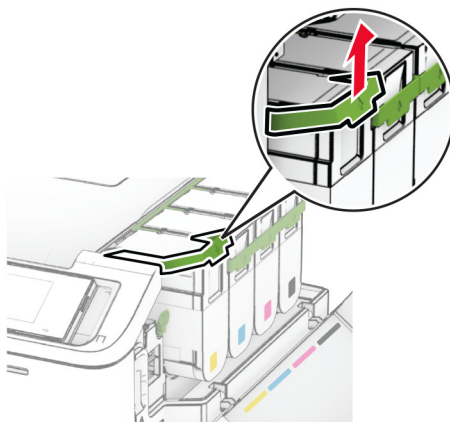
3 右側カバーを取り外します。



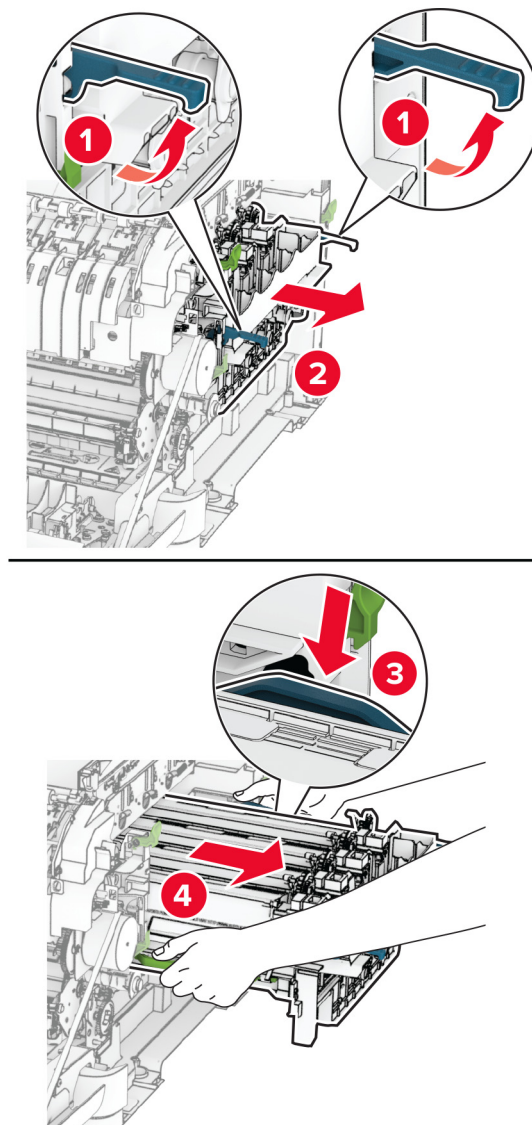
4 廃トナーボトルを取り外します。



5 トナーカートリッジを取り外します。



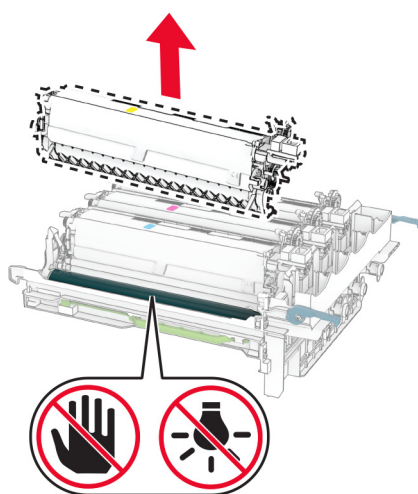
6 イメージングキットを取り外します。



7 使用中の現像体ユニットを取り外します。

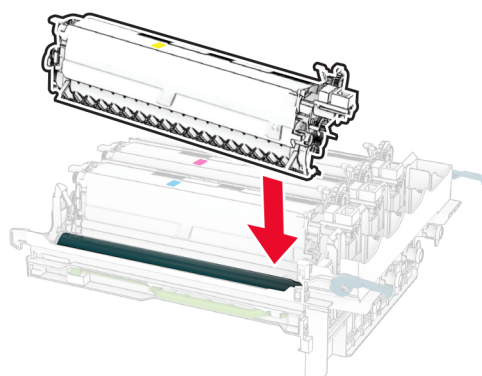
警告—破損の恐れあり: イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

警告—破損の恐れあり: フォトコンダクタードラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

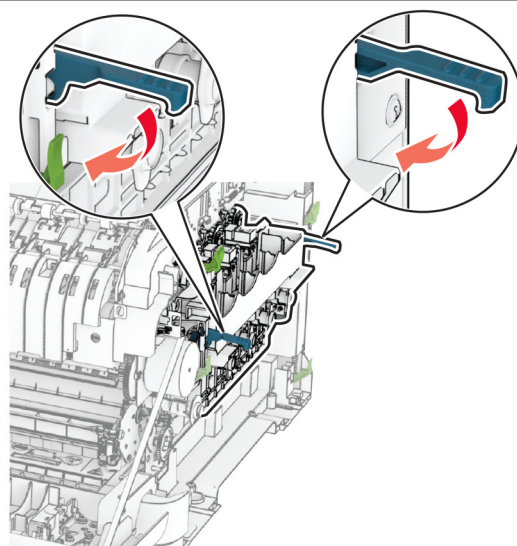
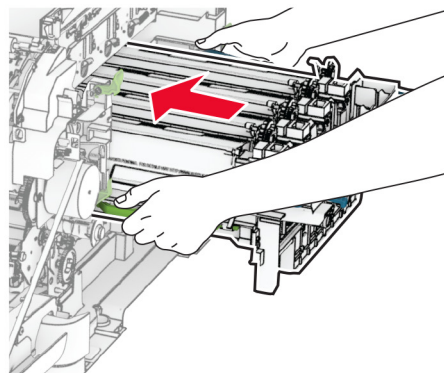


8 梱包材を取り除きます。

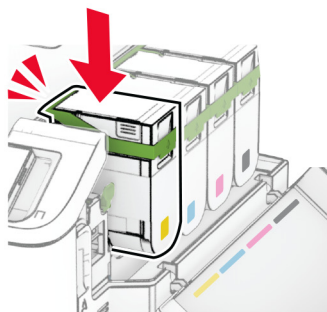
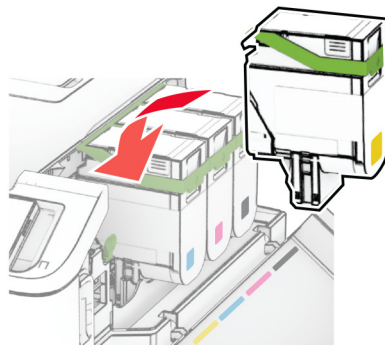
9 新しい現像体ユニットを挿入します。



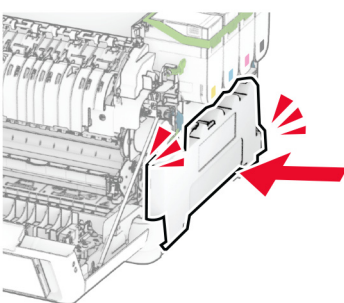
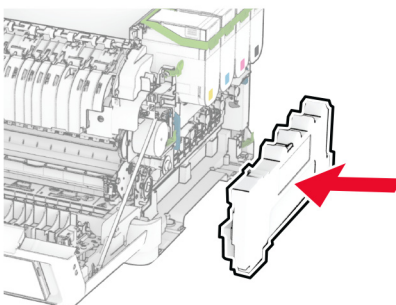
10 イメージングキットがしっかりと装着されるまで挿入します。



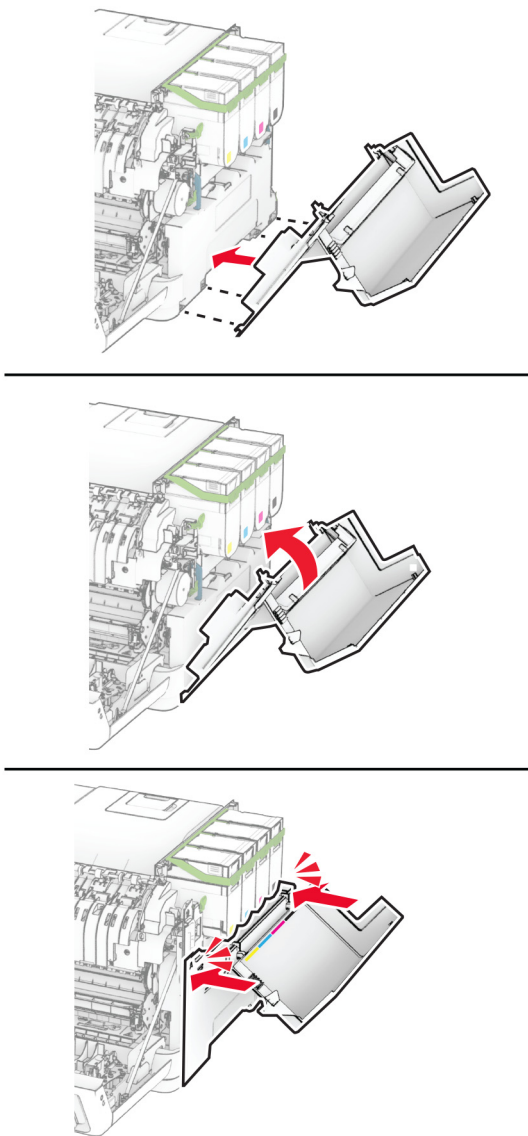
11 トナーカートリッジは、カチッと音がするまで所定の位置に挿入します。



12 廃トナーボトルは、カチッと音がするまで所定の位置に挿入します。



13 右側カバーを取り付けるときは、カチッと音がすることを確認します。

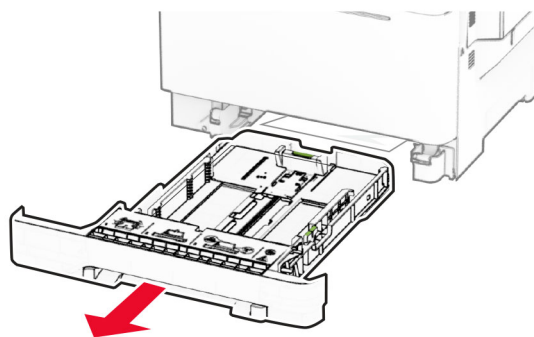


14 ドア A を閉じてからドア B を閉じます。

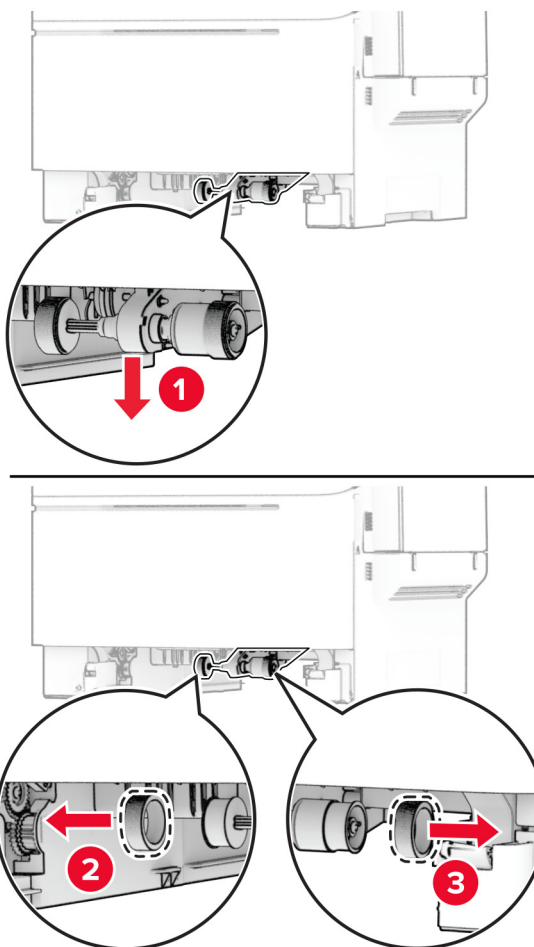
ピックタイヤを交換する

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。

3 トレイを取り外します。

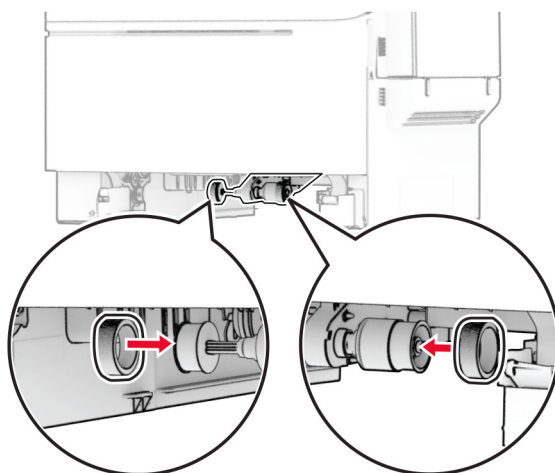


4 使用済みのピックアップを取り外します。

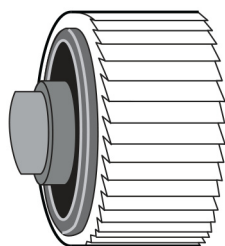


5 新しいピックアップをパッケージから取り出します。

6 新しいピックタイヤを挿入します。



メモ: ピックタイヤのトレッドの端が下に向いていることを確認します。



7 トレイを挿入します。

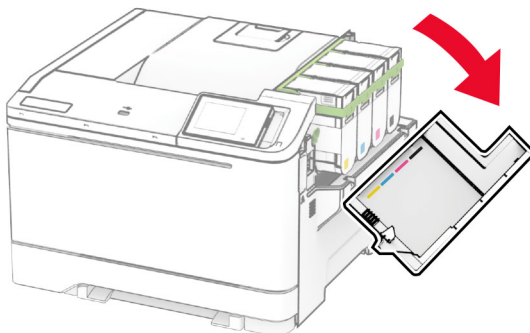
8 電源コードをプリンタに接続してから、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。


9 プリンタの電源を入れます。

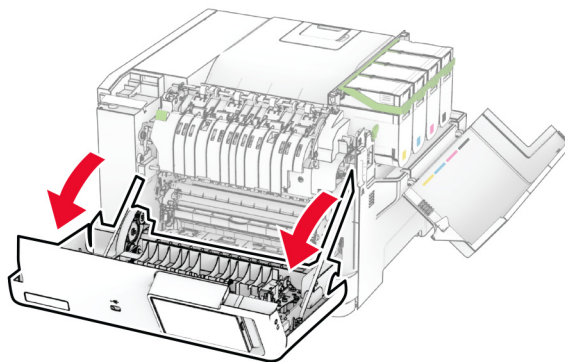
右側カバーの交換

1 ドア B を開きます。

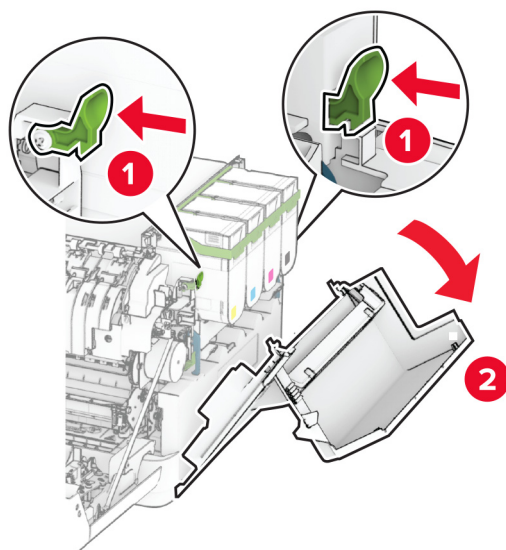


2 ドア A を開きます。

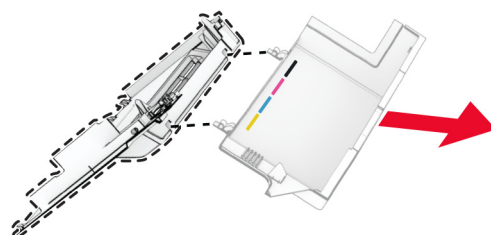
 **注意-表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。



3 使用中の右側カバーを取り外します。

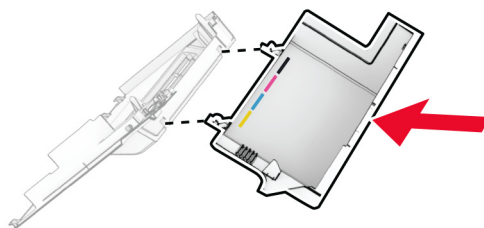


4 その右側カバーからドア B を取り外します。

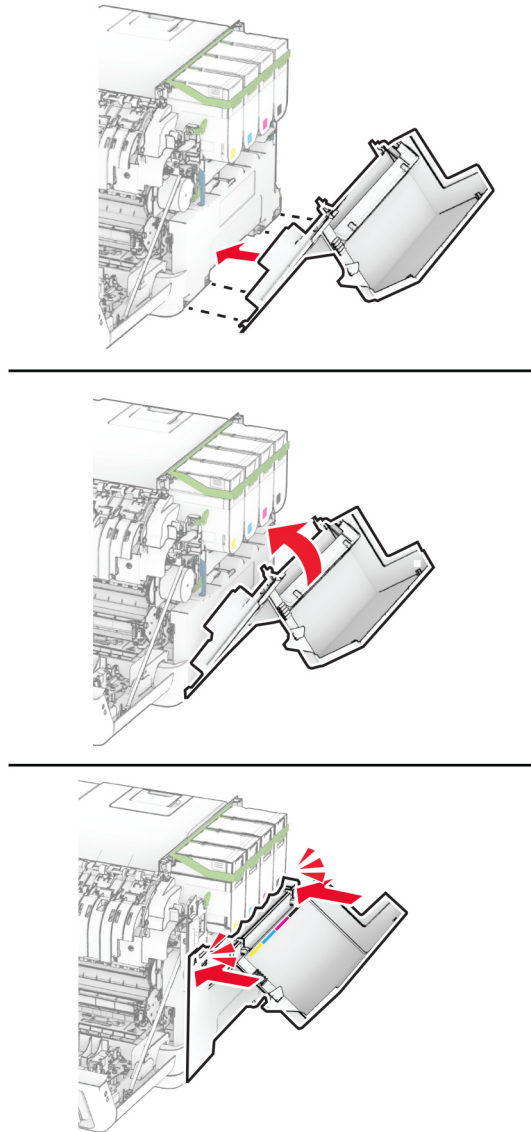


5 新しい右側カバーを開梱します。

6 ドア B を新しい右側カバーに取り付けます。



7 取り付けると、カチッと音がします。



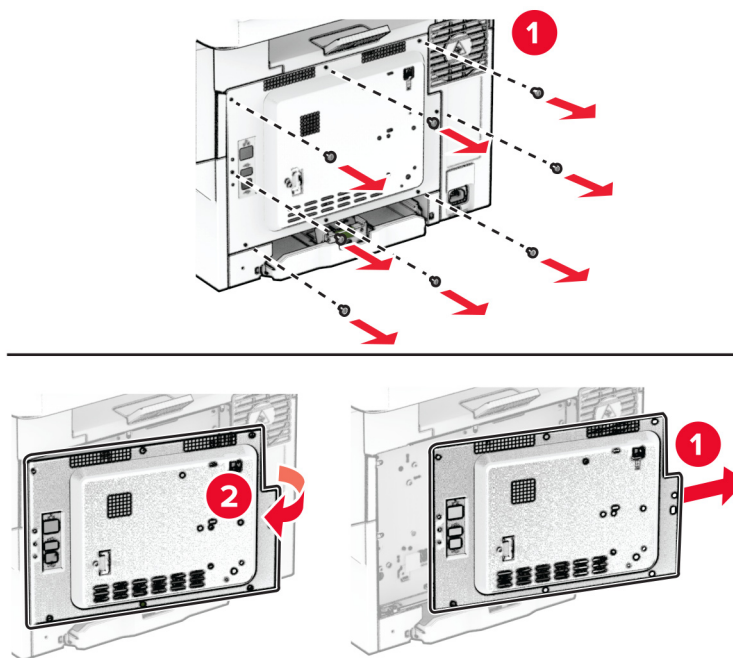
8 ドア A を閉じてからドア B を閉じます。

MarkNet N8450 ワイヤレスプリントサーバーを交換する

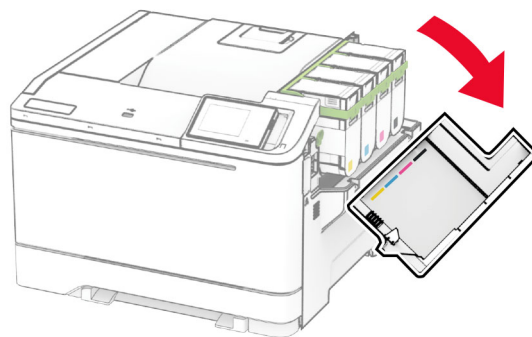
⚠ 注意—感電危険： 感電を避けるため、プリンタのセットアップ後にコントローラボードにアクセスする際や、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける際には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。
- 3 マイナスドライバを使用して、コントローラボードシールドを取り外します。

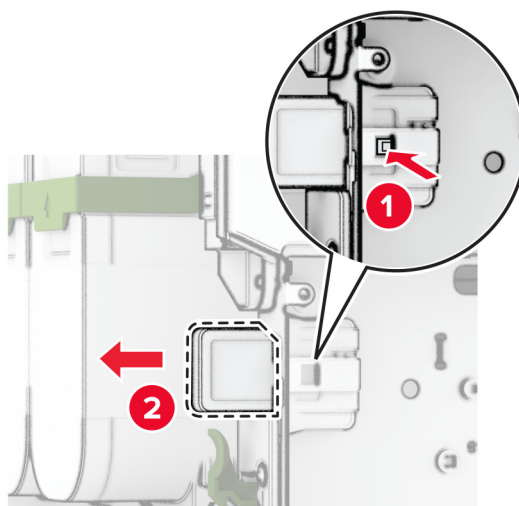
警告—破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



4 ドア B を開きます。

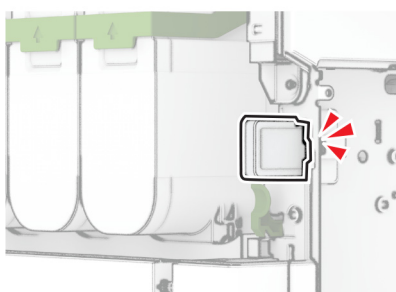
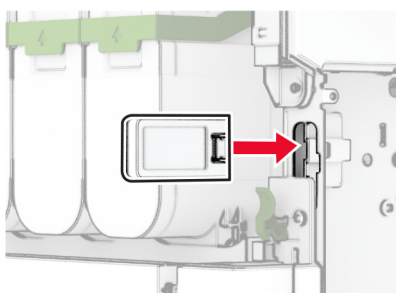


5 使用済みのワイヤレスプリントサーバーを取り外します。



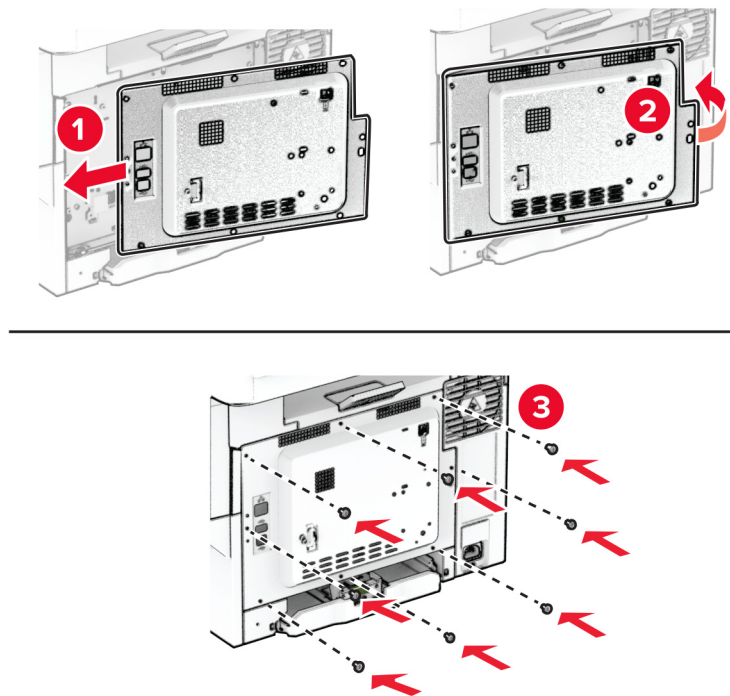
6 新しいワイヤレスプリントサーバーを包装から取り出します。

7 新しいワイヤレスプリントサーバーを、カチッと音がするまで所定の位置に挿入します。



8 ドア B を閉じます。

9 コントローラボードシールドを取り付け、ねじで留めます。



10 電源コードをプリンタに接続してから、電源コンセントに接続します。

⚠ 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。

11 プリンタの電源を入れます。

消耗品使用量カウンタをリセットする


1 ホーム画面で、設定 > デバイス > メンテナンス > 構成設定メニュー > 消耗品使用量とカウンタの順にタッチします。

2 リセットするカウンタを選択します。

警告—破損の恐れあり: 返却プログラムの契約条項のない消耗品および部品は、リセットして再製造することができます。ただし、純正以外の消耗品または部品を使用したために発生した損傷については、製造元の保証は適用されません。適切に再生されていない消耗品および部品のカウンタをリセットするとプリンタが損傷する可能性があります。消耗品および部品のカウンタをリセットした後で、プリンタにリセットアイテムが存在することを示すエラーが表示される場合があります。

プリンタ部品の清掃

プリンタを清掃する

 **注意—感電危険:** プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。

メモ:


- 数か月に 1 回この作業を実施します。
- 不適切な取り扱いにより生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- 2 標準排紙トレイと手差しトレイから用紙を取り除きます。
- 3 柔らかいブラシまたは掃除機を使用して、プリンタ周辺の埃、糸くず、用紙の切れ端を取り除きます。
- 4 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布を使用して、プリンタの外側を拭きます。


メモ:

- 家庭用クリーナーや洗剤を使用しないでください。プリンタ表面の仕上げを傷つけることがあります。
- 清掃後にプリンタのすべてのエリアが乾いていることを確認してください。

- 5 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。

 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

タッチ画面を清掃する


 **注意—感電危険:** プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- 2 タッチ画面を、水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布で拭きます。

メモ:

- タッチ画面を傷める可能性がありますので、家庭用洗剤は使用しないでください。
- 清掃後は、タッチ画面が乾燥していることを確認してください。

- 3 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。

 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くにある、アクセスしやすい、正しく接地されていて、適切な定格を持つコンセントに、電源コードを接続します。

電力と用紙を節約する

節電モードを設定する

スリープモード

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [タイムアウト時間] > [スリープモード]の順にタッチします。
- 2 プリンタがスリープモードに移行するまでのアイドル時間を設定します。

休止モード

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [タイムアウト時間] > [休止モード]の順にタッチします。
- 2 プリンタが休止モードに移行するまでのアイドル時間を設定します。

メモ:

- 休止モードを作動させるには、[ネットワーク接続時の休止モード]を[休止モードにする]に設定します。
- プリンタが休止モードの場合、EWS は無効です。

ディスプレイの明るさを調整する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [基本設定]の順にタッチします。
- 2 画面の明るさメニューで、設定を調整します。




消耗品を節約する

- 用紙の両面に印刷します。

メモ: 両面印刷は、プリンタドライバの標準設定です。

- 1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷します。
- プレビュー機能を使用して、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるか確認します。
- ドキュメントを 1 部だけ印刷し、内容や形式に誤りがないかどうかを確認します。

プリンタを別の場所に移動する

-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 20 kg(44 ポンド)以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタを移動する場合は、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
- プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
- プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。

- プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
- プリンタにキャスターベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。
- プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタをトレイから取り外します。どのオプションの場合も、プリンタと同時に持ち上げないでください。
- 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
- プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
- ハードウェアオプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。
- 下に置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
- プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。

メモ: 不適切な移動により生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

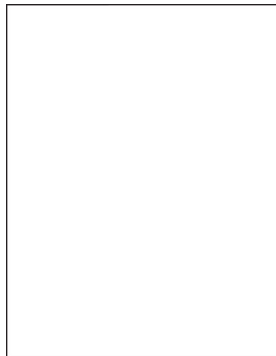
プリンタを搬送する

搬送方法については、<https://support.lexmark.com> を参照するか、カスタマサポートにお問い合わせください。

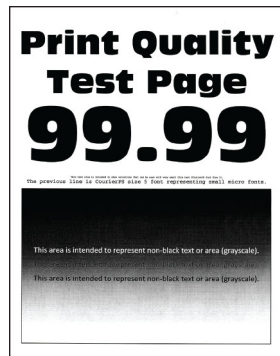
問題のトラブルシューティング

印刷品質の問題

現在発生している印刷品質問題に似ている画像を探して、その下のリンクをクリックして、問題を解決する手順を確認してください。



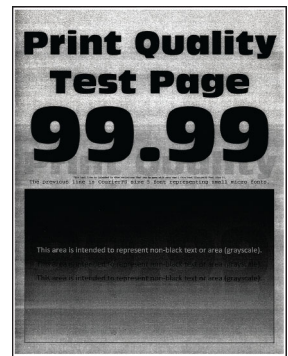
[「空白または白のページ」、149 ページ](#)



[「印刷が濃い」、150 ページ](#)



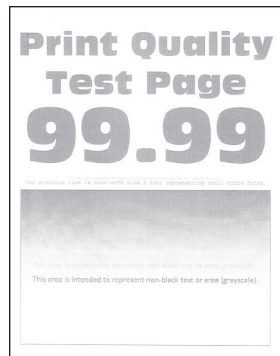
[「ゴーストイメージ」、151 ページ](#)



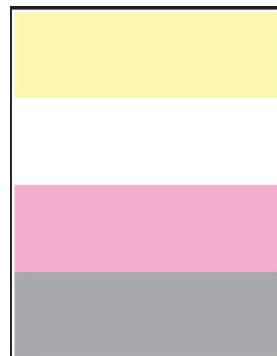
[「グレースケールまたはカラーの背景」、152 ページ](#)



[「余白が正しくない」、153 ページ](#)



[「印刷が薄い」、154 ページ](#)



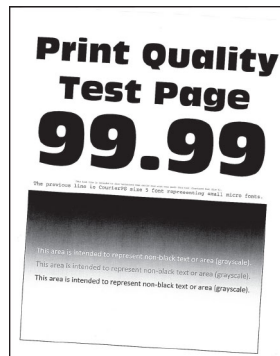
[「色抜け」、156 ページ](#)



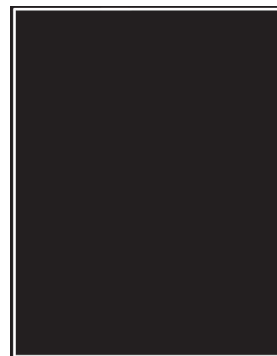
[「まだらな印刷やドット」、157 ページ](#)



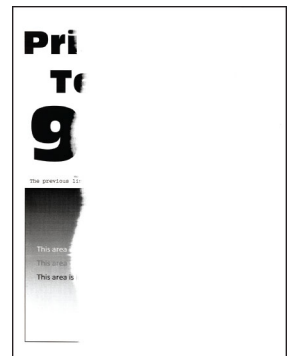
[「用紙のカール」、158 ページ](#)



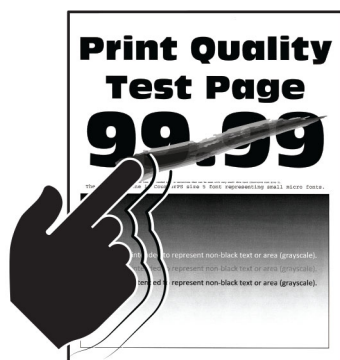
[「印刷が歪むまたは傾く」、159 ページ](#)



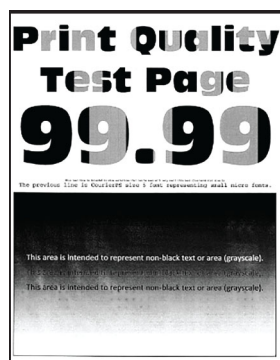
[「単色または黒の画像」、160 ページ](#)



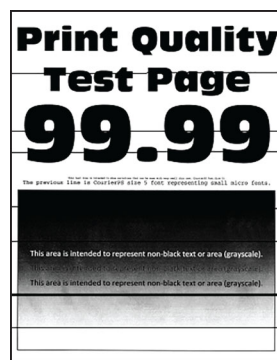
[「文字または画像が欠落する」、160 ページ](#)



「トナーが簡単にはがれ落ちる」、161 ページ



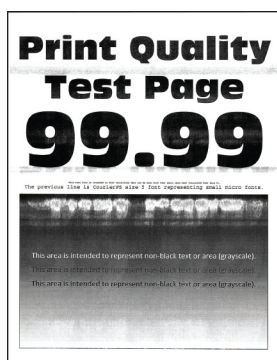
「印刷の濃さが均一ではない」、162 ページ



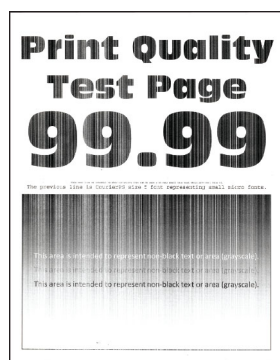
「横方向の黒い線」、162 ページ



「縦方向の黒い線」、164 ページ



「横方向の白い線」、165 ページ



「縦方向の白い線」、166 ページ





「印刷不良が繰り返し発生する」、167 ページ

プリンタのエラーコード

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
8.01	すべてのドアを閉じてください。	メンテナンスを実行する場合以外、すべてのドアを閉じてください。
9.00	プリンタを再起動する必要があります。最後のジョブが完了していない可能性があります。	メッセージを消去して印刷を続行するには、 [続行] をタッチします。
11.11、 11.21、 11.31、 11.41	<source/> に <type/> <size/> をセットしてください。	表示されたトレイを開き、用紙をセットします。詳細については、 「用紙をトレイにセットする」、26 ページ を参照してください。
11.12、 11.22、 11.32、 11.42	<source/> に <type/> <size/> <orientation/> をセットしてください。	
11.81	<source/> に <type/> <size/> をセットしてください。	用紙ガイドを調整し、用紙をセットします。詳細については、 「手差しスライダに用紙をセットする」、28 ページ を参照してください。
11.82	<source/> に <type/> <size/> <orientation/> をセットしてください。	

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
11.91	多目的フィーダに <type/> <size/> をセットしてください。	多目的フィーダを開き、用紙をセットします。詳細については、「 多目的フィーダに用紙をセットする 」、30 ページを参照してください。
11.92	多目的フィーダに <type/> <size/> <orientation/> をセットしてください。	
12.11	<source/> を <type/> <size/> に変更してください。	表示されたトレイを開き、用紙を取り除き、正しい種類とサイズの用紙をセットします。詳細については、「 用紙をトレイにセットする 」、26 ページを参照してください。
12.12	<source/> を <type/> <size/> <orientation/> に変更してください。	
12.91	多目的フィーダを <type/> <size/> に変更してください。	用紙を取り除き、正しい種類とサイズの用紙をセットします。詳細については、「 多目的フィーダに用紙をセットする 」、30 ページを参照してください。
12.92	多目的フィーダを <type/> <size/> <orientation/> に変更してください。	
29.08	梱包材を取り除きます。	<ol style="list-style-type: none"> 1 ドア A を開きます。 2 前面ドア後ろにある赤い梱包材を取り除きます。 3 ドア B を開きます。 4 トナーカートリッジ近くの梱包材を取り除きます。 5 ドア B を閉じ、次にドア A を閉じます。
31.35z	見つからないか応答しない廃トナーボトルを取り付け直してください。	<ol style="list-style-type: none"> 1 ドア A を開きます。 警告—破損の恐れあり: プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。 2 ドア B を開きます。 3 右側カバーを取り外します。 4 廃トナーボトルを取り外します。 5 位置を合わせ、次に廃トナーボトルを挿入します。 6 位置を合わせ、次に右側カバーを取り付けます。 7 ドア B を閉じ、次にドア A を閉じます。
31.40z、 31.41z、 31.42z、 31.43z	見つからないか応答しない[カラー]カートリッジを取り付けなおしてください。	<ol style="list-style-type: none"> 1 ドア B を開きます。 2 カートリッジを取り外します。 3 カートリッジを差し込みます。 4 ドア B を閉じます。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
31.60z	見つからないか応答しないブラックイメージングユニットを取り付け直してください。	1 ドア A を開きます。 警告—破損の恐れあり: プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。
31.65z	取り付けられていない、外れている、または応答しないブラックおよびカラーのイメージングキットを取り付けなおしてください。	2 ドア B を開きます。 3 すべてのトナーカートリッジを取り外します。 4 右側カバーを取り外します。 5 廃トナーボトルを取り外します。 6 イメージングキットを引き出します。 7 イメージングキットがしっかりと装着されるまで挿入します。 8 位置を合わせ、次に廃トナーボトルを挿入します。 9 位置を合わせ、次に右側カバーを取り付けます。 10 トナーカートリッジを挿入します。 11 ドア B を閉じ、次にドア A を閉じます。
32.40z、 32.41z、 32.42z、 32.43z	サポートされていない[カラー]カートリッジを交換してください。	詳細については、 「トナーカートリッジを交換する」 、105 ページ を参照してください。
32.65z	サポートされていないブラックおよびカラーのイメージングキットを交換してください。	詳細については、 「イメージングキットを交換する」 、107 ページ を参照してください。
33.40、 33.41、 33.42、 33.43	Lexmark 以外の[カラー]カートリッジです。『ユーザーズガイド』を参照してください	詳細については、 「Lexmark 以外の消耗品」 、185 ページ を参照してください。
33.65	Lexmark 以外のブラックおよびカラーのイメージングキットです。『ユーザーズガイド』を参照してください。	
37.1	部単位印刷にはメモリ不足です。	次の手順を 1 つ以上実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • [続行] をタッチし、保存済みの一部のジョブの印刷を行って、残りの印刷ジョブの部単位印刷を開始します。 • 現在の印刷ジョブをキャンセルします。
37.3	メモリ不足、保留ジョブの一部が削除されました。	メッセージを消去して印刷を続行するには、[続行] をタッチします。
38.1	メモリが満杯です。	次の手順を 1 つ以上実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • [ジョブをキャンセル] をタッチし、メッセージを消去します。 • 原稿をいくつかに分けて印刷するか、別のプリンタに送信してください。 • プリンタメモリを増設します。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
39.1	複雑なページです。一部のデータが印刷されなかった可能性があります。	次の手順を1つ以上実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • メッセージを消去して印刷を続行するには、[続行]をタッチします。 • 現在の印刷ジョブをキャンセルします。 • プリンタメモリを増設します。 • 印刷ジョブを再度送信する前に、印刷ジョブの複雑さを軽減し、サイズを小さくします。 <ul style="list-style-type: none"> – 印刷ジョブの部数を減らします。 – ダウンロードしたフォントの数とサイズを減らします。 – 不要なフォントやマクロを印刷ジョブから削除します。 – 印刷ジョブ内のグラフィックスの数を減らします。
42.yy	[カラー] カートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません。	詳細については、 「カートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません」 、 185 ページ を参照してください。
43.40y、 43.41y、 43.42y、 43.43y	[カラー] カートリッジの問題。	<ol style="list-style-type: none"> 1 ドア B を開きます。 2 トナーカートリッジを取り外します。 3 トナーカートリッジを挿入します。 4 ドア B を閉じます。 <p>問題が解決しない場合は、カートリッジを交換します。</p>
43.40z、 43.41z、 43.42z、 43.43z	不良の [カラー] カートリッジを交換してください。	詳細については、 「トナーカートリッジを交換する」 、 105 ページ を参照してください。
55.1	USB ドライブ読み取りエラー。USB を取り外してください。	フラッシュメモリを取り外して続行します。
55.2	USB ハブ読み取りエラー。ハブを取り外してください。	USB ハブを取り外して続行します。
58	取り付けられたトレイが多過ぎます。 <x/> トレイのみサポートできます。	<ol style="list-style-type: none"> 1 プリンタの電源を切ります。 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。 3 1つまたは複数のトレイを取り外します。 4 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。 <p> 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにおいて定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。</p>
59	互換性のないトレイ[x]です。	<ol style="list-style-type: none"> 1 プリンタの電源を切ります。 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。 3 指示されたトレイを取り外します。 4 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。 <p> 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードは製品の近くにおいて定格が適切で、かつ正しく接地されているコンセントに接続します。</p>
61	故障したハードディスクを取り外します。	故障したストレージドライブを交換します。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
62	ディスクが満杯です。	次の手順を1つ以上実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • [続行]をタッチして、メッセージを消去します。 • インテリジェントストレージドライブに保存されているフォントやマクロなどのデータを削除します。 • インテリジェントストレージドライブを取り付ける。
63	ディスクをフォーマットします。	フォーマットすると、ストレージドライブのすべての情報が消去されます。ディスクをフォーマットするには、次の手順を実行します。 <ol style="list-style-type: none"> 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [データ完全消去]をタッチします。 2 [ハードディスクのすべての情報を消去]または[インテリジェントストレージドライブを消去]をタッチし、[消去]をタッチします。
71.4	プリンタ時刻が正しくありません。	正しいプリンタ時刻を設定するには、以下の操作を実行します。 <ol style="list-style-type: none"> 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [基本設定]の順にタッチします。 2 日時をタッチしてから、正しい時刻を設定します。
80.11	メンテナンスキットの残量が少なくなっています。	[続行]をタッチして、メッセージを消去します。
80.21	メンテナンスキットの残量がかなり少なくなっています。	
84.01、 84.09	ブラックおよびカラーのイメージングキットの残量がやや少なくなっています。	[続行]をタッチして、メッセージを消去します。
84.11、 84.19	ブラックおよびカラーのイメージングキットが少なくなっています。	
84.21、 84.23、 84.29	ブラックおよびカラーのイメージングキットの残量がかなり少なくなっています。	
84.31、 84.33	[カラー]イメージングキットを交換してください。標準寿命を超過しています。	詳細については、 「イメージングキットを交換する」 、107 ページを参照してください。
84.41、 84.43、 84.48	[カラー]イメージングキットを交換して、印刷を再開します。	
88.00、 88.08、 88.09	[カラー]カートリッジの残量がやや少なくなっています。	[続行]をタッチして、メッセージを消去します。
88.10、 88.18、 88.19	[カラー]カートリッジの残量が少なくなっています。	
88.20、 88.28、 88.29	[カラー]カートリッジの残量がかなり少なくなっています。	

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
88.30、 88.37、 88.38	[カラー]カートリッジを交換してください、 推定残り <num/> ページです。 [カラー]カートリッジを交換してください。	詳細については、「 トナーカートリッジを交換する 」、 105 ページ を参照 してください。
88.40、 88.47、 88.48	[カラー]カートリッジを交換してください。 残りページ 0 です。	

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
200.02、 200.03、 200.05、 200.06、 200.12、 200.13、 200.15、 200.16、 200.22、 200.23、 200.25、 200.32、 200.33、 200.35、 200.43、 200.45、 200.91、 200.99、 202.03、 202.04、 202.05、 202.13、 202.14、 202.15、 202.23、 202.24、 202.25、 202.33、 202.34、 202.35、 202.43、 202.44、 202.45、 202.91、 232.02、 232.03、 232.05、 232.12、 232.13、 232.15、 232.22、 232.23、 232.25、 232.32、 232.33、 232.35、 232.42、 232.43、 232.45、 232.92、 232.93、 232.95、 241.91	紙詰まり、[紙が詰まったヘッダー]。 [xxx.yy]	詳細については、 「ドア A の紙詰まり」 、176 ページを参照してください。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
241.05、 241.82、 241.83、 241.84、 241.91、 242.05、 242.06、 242.21、 242.22、 242.25、 242.26、 242.31、 242.32、 242.33、 242.35、 242.36、 242.43、 242.45、 242.70、 242.72、 242.91、 242.92、 242.93、 242.95、 243.31、 243.32、 243.35、 243.36、 243.41、 243.42、 243.43、 243.45、 243.70、 243.71、 243.72、 243.73、 243.74、 243.75、 243.76、 243.80、 243.81、 243.82、 243.83、 243.84、 243.85、 243.86、 243.91、 243.92、 243.93、 243.95、 243.96、 243.97、 244.45、 244.46、 244.70、 244.71、 244.72、 244.73、 244.74、 244.75、	紙詰まり、[紙が詰まったヘッダー]。 [xxx.yy]	詳細については、 「トレイの紙詰まり」、180 ページ を参照してください。

エラーコード	エラーメッセージ	ソリューション
242.05	紙詰まり、[紙が詰まったヘッダー]。 [xxx.yy]	詳細については、「 多目的フィーダの紙詰まり 」、 181 ページ を参照してください。
251.xx	紙詰まり、[紙が詰まったヘッダー]。 [xxx.yy]	詳細については、「 手差しフィーダでの紙詰まり 」、 180 ページ を参照してください。
200.16、 241.8y	用紙のセットエラー、[紙が詰まったヘッダー]。 [xxx.yy]	詳細については、「 トレイの紙詰まり 」、 180 ページ を参照してください。

印刷の問題

印刷品質が悪い

空白または白のページ



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタに使用しているトナーカートリッジが、対応する Lexmark 純正品であるかを確認します。</p> <p>メモ: 対応するカートリッジではない場合は、対応するカートリッジを取り付けます。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>プリンタで空白または白のページが印刷されますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a カラーイメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ブラックイメージングユニット、カラーイメージングキットの順に取り付けます。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>プリンタで空白または白のページが印刷されますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷が濃い



メモ: 問題解決を行う前に、品質サンプルページを印刷し、印刷されない色がないかどうか確認します。ホーム画面から、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a [カラー調節]を実行します。</p> <p>ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定] > [カラー調節]をタッチします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃すぎますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) によって、[印刷設定]または[印刷]ダイアログからトナー濃度を薄くします。</p> <p>メモ: プリンタ操作パネルでも、設定を変更できます。ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [トナーの濃さ]をタッチします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃すぎますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷設定] または [印刷] ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。 プリンタ操作パネルでも、設定を変更できます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] をタッチします。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃すぎますか？</p>	手順 4 に進みます。	手順 6 に進みます。
<p>手順 4</p> <p>用紙の表面が粗くないことを確認します。</p> <p>表面が粗い用紙に印刷していますか？</p>	手順 5 に進みます。	手順 6 に進みます。
<p>手順 5</p> <p>a 表面が粗い用紙を普通紙と交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃すぎますか？</p>	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 6</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃すぎますか？</p>	カスタマサポート に問い合わせてください。	問題は解決しました。

ゴーストイメージ



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ] の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイに、適切なタイプおよび重さの用紙をセットします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷にゴーストイメージが表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷設定] または [印刷] ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。 プリンタ操作パネルでも設定を変更できます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] をタッチします。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷にゴーストイメージが表示されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a [カラー調節] を実行します。 ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定] > [カラー調節] をタッチします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷にゴーストイメージが表示されますか？</p>	<p>カスタマサポート に問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

グレースケールまたはカラーの背景



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ] の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷設定] または [印刷] ダイアログでトナー濃度を濃くします。</p> <p>メモ: プリンタ操作パネルでも設定を変更できます。ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [トナーの濃さ] をタッチします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレースケールまたはカラーの背景が印刷に現れますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a [カラー調節]を実行します。 ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定] > [カラー調節]をタッチします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレースケールまたはカラーの背景が印刷に現れますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a カラーイメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下の写真コンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ブラックイメージングユニット、カラーイメージングキットの順に取り付けます。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>グレースケールまたはカラーの背景が印刷に現れますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

余白が正しくない

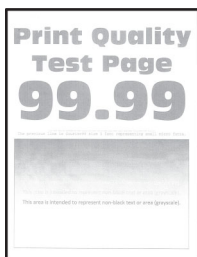


メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイの用紙ガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>余白は正しいですか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) によって、[印刷設定] または [印刷] ダイアログから用紙サイズを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルでも設定を変更できます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] をタッチします。 <p>メモ:</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>余白は正しいですか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>

印刷が薄い



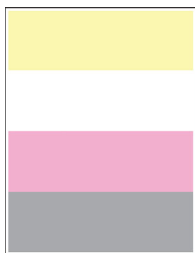
メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ] の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a [カラー調節] を実行します。 ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定] > [カラー調節] をタッチします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷設定] または [印刷] ダイアログでトナー濃度を濃くします。</p> <p>メモ: プリンタ操作パネルでも設定を変更できます。ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [トナーの濃さ] をタッチします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a [カラートナー節約]をオフにします。 ホーム画面から、[設定] > [印刷] > [品質] > [カラートナー節約]の順にタッチします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 4</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルでも設定を変更できます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]をタッチします。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 5</p> <p>用紙の表面が粗いかどうかを確認します。</p> <p>表面が粗い用紙に印刷していますか？</p>	手順 6 に進みます。	手順 7 に進みます。
<p>手順 6</p> <p>a 表面が粗い用紙を普通紙と交換します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	手順 7 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 7</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>	手順 8 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p>手順 8</p> <p>a カラーイメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ブラックイメージングユニット、カラーイメージングキットの順に取り付けます。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が明るすぎますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

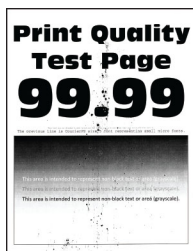
色抜け



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>a カラーイメージングキットを取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b 色抜けしている色のトナーカートリッジを取り外します。</p> <p>c 色抜けしている色の現像体ユニットを取り外してから、挿入します。</p> <p>d 色抜けしている色のトナーカートリッジを挿入します。</p> <p>e カラーイメージングキットを挿入します。</p> <p>f ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷物に色抜けがありますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

まだらな印刷やドット



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
手順 1 トナー漏れの汚れがないか、プリンタをチェックします。 プリンタにトナー漏れはありませんか？	手順 2 に進みます。	カスタマサポート に問い合わせてください。
手順 2 a ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]をタッチします。 b 用紙サイズと用紙タイプがセットした用紙と一致しているかどうかを確認します。 メモ: 用紙の表面が粗くないことを確認します。 設定は一致していますか？	手順 4 に進みます。	手順 3 に進みます。
手順 3 a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷]ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。 プリンタ操作パネルでも、設定を変更できます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]をタッチします。 b ドキュメントを印刷します。 印刷がまだらになっていますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 a 新しいパッケージの用紙をセットします。 メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。 b ドキュメントを印刷します。 印刷がまだらになっていますか？	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p>手順 5</p> <p>a カラーイメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ブラックイメージングユニット、カラーイメージングキットの順に取り付けます。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷がまだらになっていますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

用紙のカール



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイのガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷設定] または [印刷] ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルでも設定を変更できます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] をタッチします。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 3 用紙の反対の面に印刷します。</p> <p>a 用紙を取り出して裏返し、セットし直します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4 a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷が歪むまたは傾く



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイを引き出します。</p> <p>b 用紙を取り除き、開封直後の印刷用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。</p> <p>c セットする用紙のサイズに合った正しい位置まで、用紙ガイドを握ってスライドさせます。</p> <p>d トレイを挿入します。</p> <p>e ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が歪んだり傾いたりしていますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a サポートされている用紙で印刷しているかどうかを確認します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が歪んだり傾いたりしていますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

単色または黒の画像



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>a カラーイメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ブラックイメージングユニット、カラーイメージングキットの順に取り付けます。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>プリンタで単色または黒のイメージが印刷されていますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

文字または画像が欠落する

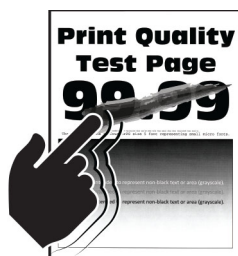


メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイの用紙ガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>テキストまたは画像が欠落していますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) によって、[印刷設定] または [印刷] ダイアログから用紙サイズを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。 プリンタ操作パネルでも設定を変更できます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] をタッチします。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>テキストまたは画像が欠落していますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a カラーイメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ブラックイメージングユニット、カラーイメージングキットの順に取り付けます。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>テキストまたは画像が欠落していますか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

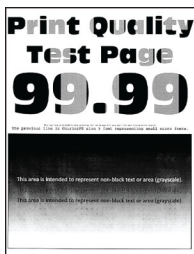
トナーが簡単にはがれ落ちる



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ] の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>1 オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルでも設定を変更できます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]をタッチします。 <p>2 ドキュメントを印刷します。</p> <p>トナーがはがれますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷の濃さが均一ではない



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>a カラーイメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ブラックイメージングユニット、カラーイメージングキットの順に取り付けます。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷の濃さが均一ではありませんか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

横方向の黒い線



メモ:

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。
- 印刷に横方向の黒い線が表示され続ける場合は、「印刷不良が繰り返し発生する」のトピックを参照してください。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷設定] または [印刷] ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルでも設定を変更できます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] をタッチします。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>横方向の濃いすじが印刷物に入りますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>横方向の濃いすじが印刷物に入りますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a カラーイメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: イメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ブラックイメージングユニット、カラーイメージングキットの順に取り付けます。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>横方向の濃いすじが印刷物に入りますか？</p>	<p>カスタマサポート に問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

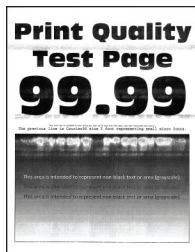
縦方向の黒い線



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。 プリンタ操作パネルでも設定を変更できます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]をタッチします。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の黒い線が表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の黒い線が表示されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a カラーイメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のアナログコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ブラックイメージングユニット、カラーイメージングキットの順に取り付けます。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の黒い線が表示されますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

横方向の白い線



メモ:

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。
- 印刷に横方向の白い線が表示され続ける場合は、「繰り返し発生する異常」のトピックを参照してください。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルでも設定を変更できます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]をタッチします。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に横方向の白い線が表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 推奨されるタイプの用紙の指定された給紙源をセットします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に横方向の白い線が表示されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a カラーイメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ブラックイメージングユニット、カラーイメージングキットの順に取り付けます。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に横方向の白い線が表示されますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

縦方向の白い線



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 設定がトレイにセットされた用紙と一致していることを確認します。 プリンタ操作パネルでも設定を変更できます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]をタッチします。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の白い線が表示されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>推奨されるタイプの用紙を使用しているか確認します。</p> <p>a 推奨されるタイプの用紙の指定された給紙源をセットします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の白い線が表示されますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a カラーイメージングキット、ブラックイメージングユニットの順に取り外します。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットまたはブラックイメージングユニットは、10 分以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <p>警告—破損の恐れあり: カラーイメージングキットおよびブラックイメージングユニットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p>b ブラックイメージングユニット、カラーイメージングキットの順に取り付けます。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の白い線が表示されますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷不良が繰り返し発生する



メモ: 問題解決を行う前に、品質サンプルページを印刷して、繰り返し現れる印刷不良の原因を特定します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

対応	はい	いいえ
<p>a [メンテナンス不良ルーラー]を使って、影響を受けるカラーページに繰り返し現れる異常の間隔を測定します。</p> <p>b 影響を受ける色ページの測定と一致する消耗品を交換します。</p> <p>イメージングキット</p> <ul style="list-style-type: none"> • 94.5 mm(3.72 インチ) • 29.9 mm(1.18 インチ) • 23.2 mm(0.91 インチ) <p>現像体ユニット</p> <ul style="list-style-type: none"> • 43.6 mm(1.72 インチ) • 45 mm(1.77 インチ) <p>転写モジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> • 37.7 mm(1.48 インチ) • 78.5 mm(3.09 インチ) • 55 mm(2.17 インチ) • 28.3 mm(1.11 インチ) <p>フューザー</p> <ul style="list-style-type: none"> • 79.8 mm(3.14 インチ) • 94.3 mm(3.71 インチ) <p>c 印刷品質テストページを印刷します。</p> <p>異常がまだ現れますか？</p>	<p>距離の値を書き留め、カスタマサポートまたはサービス担当者にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷ジョブが印刷されない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 印刷する原稿で[印刷]ダイアログボックスを開き、正しいプリンタが選択されているかどうかを確認します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>

対応	はい	いいえ
手順 2 a プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。 b ディスプレイに表示されるエラーメッセージを解決します。 c ドキュメントを印刷します。 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 a ポートが動作し、ケーブルがコンピュータとプリンタにしっかりと接続されていることを確認します。 詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。 b ドキュメントを印刷します。 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 b ドキュメントを印刷します。 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 a 印刷ドライバを削除してから、再インストールします。 b ドキュメントを印刷します。 原稿は印刷されましたか？	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保留ドキュメントが印刷されない

対応	はい	いいえ
手順 1 a 操作パネルから、保留ジョブのリストにドキュメントが表示されるかを確認します。 メモ: ドキュメントが一覧表示されない場合、[印刷して保持]オプションを使用してドキュメントを印刷します。 b ドキュメントを印刷します。 ドキュメントは印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 印刷ジョブに、フォーマットエラーまたは無効なデータが含まれている可能性があります。 <ul style="list-style-type: none"> 印刷ジョブを削除し、もう一度送信します。 PDF ファイルの場合、新しいファイルを生成してから、ドキュメントを印刷します。 ドキュメントは印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。

対応	はい	いいえ
<p>手順 3 インターネットから印刷する場合、プリンタは重複している複数のジョブタイトルを読み取る可能性があります。</p> <p>Windows の場合</p> <p>a [印刷設定]ダイアログを開きます。 b [印刷して保持]タブで、[[印刷して保持]を使用する]をクリックして、[重複ドキュメントを維持]をクリックします。 c PIN を入力して、変更を保存します。 d 印刷ジョブを送信します。</p> <p>Macintosh の場合</p> <p>a ジョブは保存され、ジョブごとに違う名前が付けられます。 b ジョブを個別に送信します。</p> <p>ドキュメントは印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
<p>手順 4</p> <p>a 一部の保留ジョブを削除して、プリンタメモリの空き容量を増やします。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
<p>手順 5</p> <p>a プリンタメモリを増設します。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

ジョブが誤ったトレイまたは用紙で印刷される

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 正しい用紙で印刷しているかどうかを確認します。 b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しい用紙で印刷されていますか？</p>	手順 2 に進みます。	正しいサイズとタイプの用紙をセットします。
<p>手順 2</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷]ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ: プリンタ操作パネルでも、設定を変更できます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]をタッチします。</p> <p>b セットした用紙と設定が一致していることを確認します。 c ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しい用紙で印刷されていますか？</p>	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。


対応	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a トレイがリンクされていることを確認します。 詳細については、「トレイのリンク」、32 ページを参照してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しいトレイから印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

印刷が遅い

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>プリンタケーブルがプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続されていることを確認します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 2</p> <p>a プリンタが静音モードになっていないことを確認します。 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成設定メニュー] > [デバイスの操作] > [静音モード]をタッチします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 3</p> <p>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷]ダイアログから印刷解像度を指定します。</p> <p>b 解像度を 4800 CQ に設定します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<p>手順 4</p> <p>a ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [印刷解像度]をタッチします。</p> <p>b 解像度を 4800 CQ に設定します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p>手順 5</p> <p>a オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷設定] または [印刷] ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。 • プリンタ操作パネルでも設定を変更できます。ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] をタッチします。 • 重い用紙は、印刷に時間がかかります。 • レター、A4、リーガルよりも幅の狭い用紙は、印刷に時間がかかることがあります。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 6</p> <p>a [表面の粗さ] と [重さ] のプリンタ設定がセットされている用紙と一致していることを確認します。</p> <p>ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [用紙構成] > [用紙の種類] をタッチします。</p> <p>メモ: 粗い用紙および重い用紙は、印刷に時間がかかることがあります。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	<p>手順 7 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 7</p> <p>保留ジョブを削除します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	<p>手順 8 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 8</p> <p>a プリンタが過熱していないことを確認します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 長い印刷ジョブの後には、プリンタを十分に冷まします。 • プリンタの推奨周囲温度を守ってください。詳細については、「プリンタの設置場所を選択する」、18 ページを参照してください。 <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>	<p>カスタマサポート に問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

プリンタが応答していない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 電源コードが電源コンセントに接続されていることを確認します。</p> <p> 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。</p> <p>プリンタは応答していますか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認します。</p> <p>コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていますか？</p>	スイッチをオンにするか、ブレーカーをリセットします。	手順 3 に進みます。
<p>手順 3 プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。</p> <p>プリンタの電源はオンになっていますか？</p>	手順 4 に進みます。	プリンタの電源を入れます。
<p>手順 4 プリンタがスリープモードまたはハイバーネートモードになっていないか確認します。</p> <p>プリンタがスリープモードまたはハイバーネートモードになっていませんか？</p>	電源ボタンを押してプリンタを復帰させます。	手順 5 に進みます。
<p>手順 5 プリンタとコンピュータをつなぐケーブルが正しいポートに接続されているかどうかを確認します。</p> <p>ケーブルは正しいポートに差し込まれていますか？</p>	手順 6 に進みます。	ケーブルを正しいポートに差し込みます。
<p>手順 6 プリンタの電源を切ってハードウェアオプションを取り付けてから、プリンタの電源を入れます。</p> <p>詳細については、オプションに同梱されているマニュアルを参照してください。</p> <p>プリンタは応答していますか？</p>	問題は解決しました。	手順 7 に進みます。
<p>手順 7 正しいプリントドライバをインストールします。</p> <p>プリンタは応答していますか？</p>	問題は解決しました。	手順 8 に進みます。
<p>手順 8 プリンタの電源を切り、約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>プリンタは応答していますか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

フラッシュメモリを読み取れない

対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタが他の印刷ジョブを処理中でないか確認します。 プリンタは準備完了状態ですか？	手順 3 に進みます。	手順 2 に進みます。
手順 2 <ul style="list-style-type: none"> プリンタ他のジョブの処理を終了するまで待ちます。 フラッシュドライブを取り外してから、挿入します。 プリンタはフラッシュメモリを認識していますか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 フラッシュメモリが正面の USB ポートに挿入されているかどうかを確認します。 メモ: 背面の USB ポートに挿入されている場合、フラッシュメモリは動作しません。 フラッシュメモリが正しいポートに挿入されていますか？	手順 5 に進みます。	手順 4 に進みます。
手順 4 フラッシュメモリを正しいポートに挿入します。 プリンタはフラッシュメモリを認識していますか？	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 フラッシュドライブのサポートを確認します。詳細については、「 サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ 」、 52 ページ を参照してください。 フラッシュメモリが対応していますか？	手順 7 に進みます。	手順 6 に進みます。
手順 6 対応しているフラッシュメモリを挿入します。 プリンタはフラッシュメモリを認識していますか？	問題は解決しました。	手順 7 に進みます。
手順 7 フラッシュドライブを取り外してから、挿入します。 プリンタはフラッシュメモリを認識していますか？	問題は解決しました。	カスタマサポート にお問い合わせください。

USB ポートを有効にする

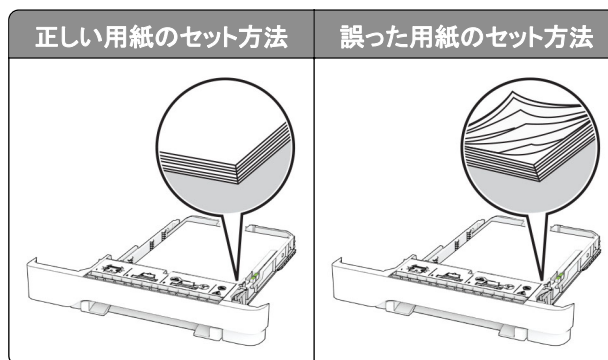
ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [USB] > [USB ポートを有効にする]をタッチします。

紙詰まりを取り除く

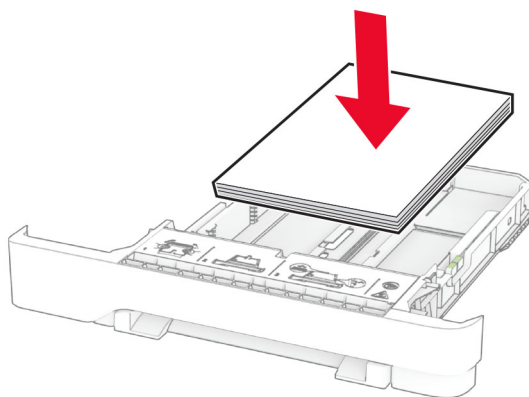
紙詰まりを防止する

用紙を正しくセットする

- 用紙はトレイに平らに置いてください。



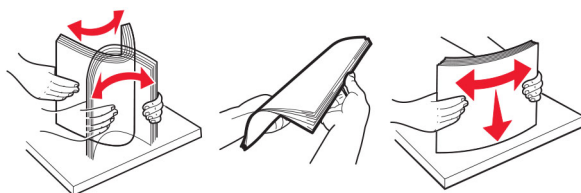
- 印刷中は、トレイに用紙をセットしたり、トレイを取り外したりしないでください。
- 過剰な量の用紙をセットしないでください。重ねた用紙の高さが、給紙上限マークを超えないようにします。
- トレイに用紙を滑らせて入れないでください。図のように用紙をセットします。



- 用紙ガイドが正しい位置にあり、用紙や封筒をきつく挟みすぎていることを確認します。
- 用紙をセットしたらトレイをしっかりと押し込みます。

推奨用紙を使用する

- 推奨される用紙や普通紙以外の用紙のみを使用します。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙、丸まっている用紙をセットしないでください。
- 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。

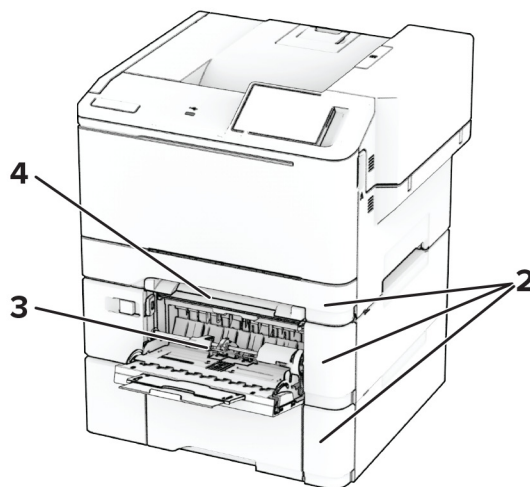
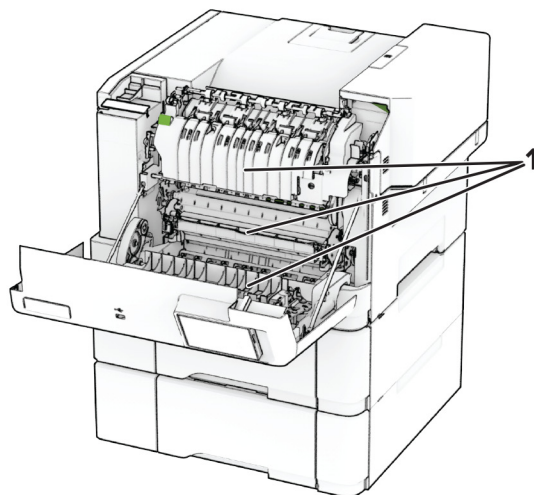


- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しないでください。
- 用紙のサイズ、重さ、タイプが異なる用紙を混在させてセットしないでください。
- コンピュータまたはプリンタ操作パネルで、用紙のサイズおよびタイプが適切に設定されていることを確認します。
- 用紙はメーカーの推奨事項に従って保管します。

紙詰まりの場所を特定する

メモ:

- [紙詰まり時の復旧サポート]が[オン]に設定されている場合、紙詰まりを起こしたページが取り除かれた後、プリンタは空白ページまたは一部印刷されたページを排出します。空白ページがあるかどうか、印刷済み出力用紙を確認します。
- [紙詰まり回復]が[オン]または[自動]に設定されている場合、プリンタは紙詰まりが発生したページを再印刷します。




	紙詰まりの場所
1	ドア A
2	トレイ
3	多目的フィーダ
4	手差しフィーダ

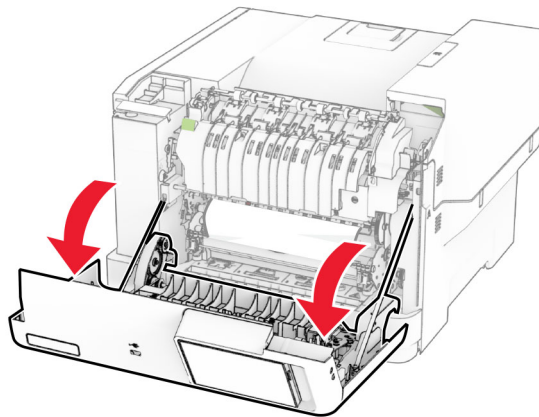
ドア A の紙詰まり

フューザーの紙詰まり

- 1 ドア A を開きます。

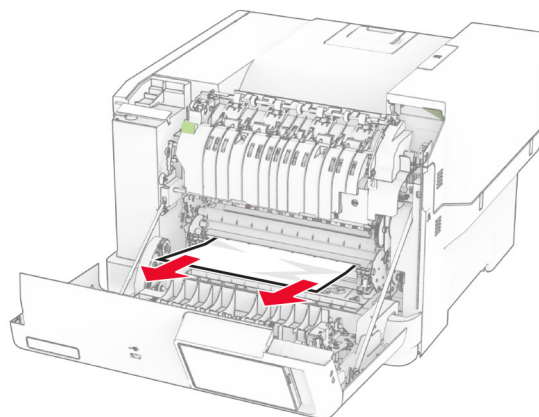
 **注意-表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。

警告-破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



- 2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



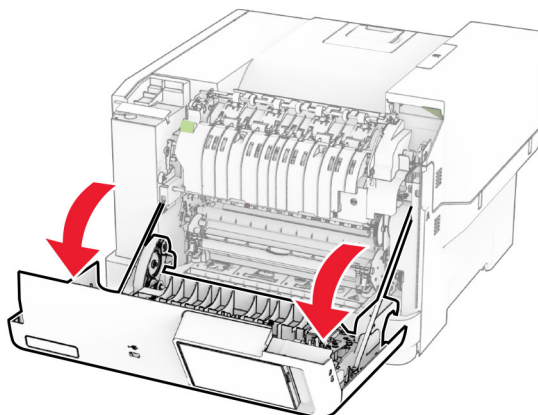
- 3 ドア A を閉じます。

フューザーの紙詰まり

1 ドア A を開きます。

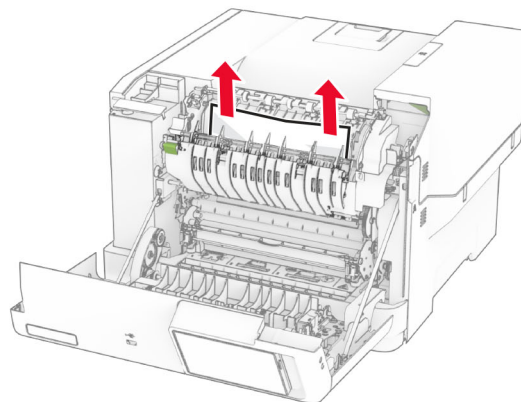
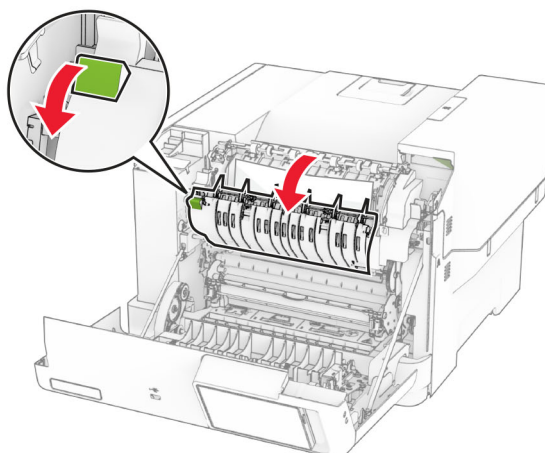
注意—表面高温: プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。

警告—破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



2 フューザーアクセスドアを開き、詰まっている用紙を取り除きます。


メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



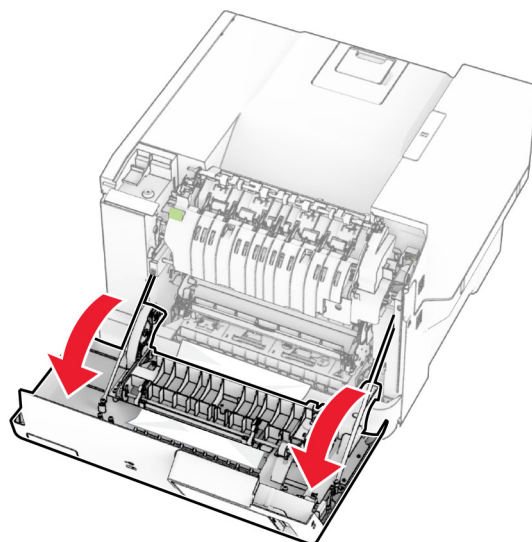
3 ドア A を閉じます。

両面印刷ユニット内の紙詰まり

1 ドア A を開きます。

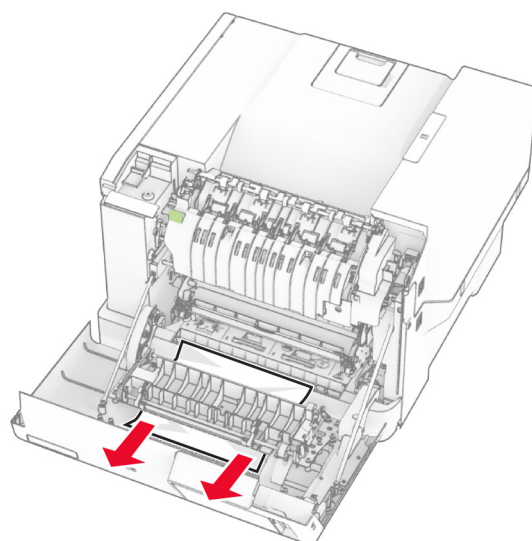
 **注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、コンポーネントの表面が冷えるのを待ってから触れてください。

警告—破損の恐れあり: 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

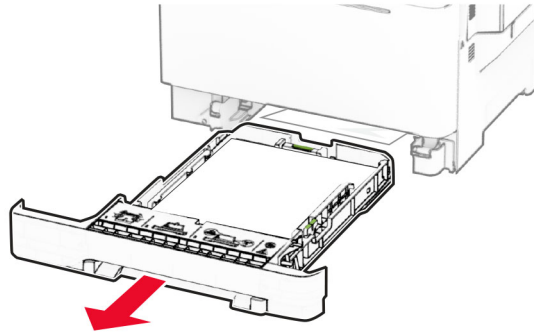
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 ドア A を閉じます。

トレイの紙詰まり

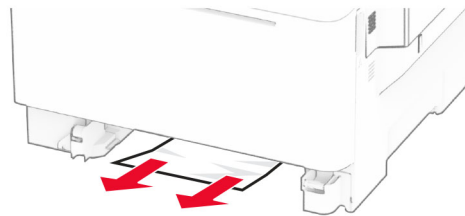
- 1 トレイを取り外します。



警告—破損の恐れあり: オプショントレイの内部のセンサーは、静電気によって故障することがよくあります。トレイにつまった用紙を取り除く前に、金属の表面に手を触れてください。

- 2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

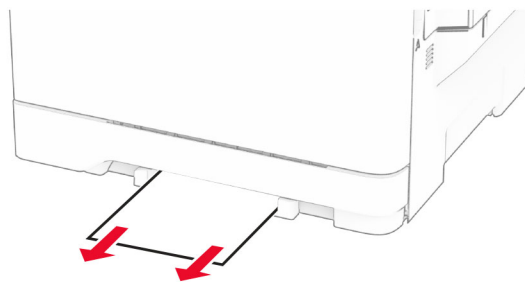


- 3 トレイを挿入します。

手差しフィーダでの紙詰まり

詰まっている用紙を取り除きます。

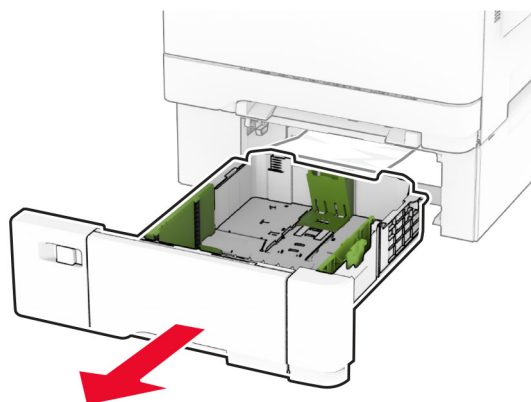
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



多目的フィーダの紙詰まり

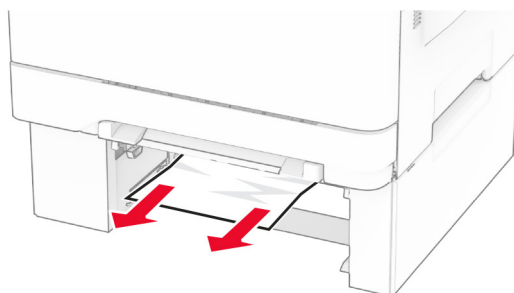
メモ: 多目的フィーダは、オプションの 650 枚デュオトレイが取り付けられている場合にのみ表示されます。

- 1 多目的フィーダから用紙を取り除き、多目的フィーダを閉じます。
- 2 トレイを取り外します。



- 3 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



- 4 トレイを挿入します。
- 5 多目的フィーダを開き、用紙をセットします。

ネットワーク接続の問題

内蔵 Web サーバーを開けない

対応	はい	いいえ
手順 1 a プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。 b プリンタの Embedded Web Server (EWS) を開きます。 EWS を開くことができますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。


対応	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a プリンタの IP アドレスが正しいかどうかを確認します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • ホーム画面で IP アドレスを確認します。 • IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた数字の 4 セットで表示されます。 <p>b EWS にアクセスします。</p> <p>EWS を開くことができますか？</p>	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
<p>手順 3</p> <p>a サポートされているブラウザがインストールされていることを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Internet Explorer バージョン 11 以降 • Microsoft Edge • Safari バージョン 6 以降 • Google Chrome™ バージョン 32 以降 • Mozilla Firefox バージョン 24 以降 <p>b EWS にアクセスします。</p> <p>EWS を開くことができますか？</p>	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
<p>手順 4</p> <p>a ネットワーク接続が動作しているかどうかを確認します。</p> <p>メモ: 接続が機能していない場合は、管理者に問い合わせてください。</p> <p>b EWS にアクセスします。</p> <p>EWS を開くことができますか？</p>	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
<p>手順 5</p> <p>a プリンタおよびプリントサーバーへのケーブルの接続をチェックし、しっかり固定されているか確認します。詳細については、プリントサーバーに付属のマニュアルを参照してください。</p> <p>b EWS にアクセスします。</p> <p>EWS を開くことができますか？</p>	問題は解決しました。	手順 6 に進みます。
<p>手順 6</p> <p>a Web プロキシサーバーが無効か確認します。</p> <p>メモ: サーバーが無効になっている場合は、管理者に問い合わせてください。</p> <p>b EWS にアクセスします。</p> <p>EWS を開くことができますか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できません

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 アクティブアダプタが自動に設定されていることを確認します。 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ] > [自動]をタッチします。</p> <p>プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できますか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2 正しい Wi-Fi ネットワークが選択されていることを確認します。 メモ: 一部のルーターは初期設定の SSID を共有する場合があります。</p> <p>正しい Wi-Fi ネットワークに接続していますか？</p>	手順 4 に進みます。	手順 3 に進みます。
<p>手順 3 正しい Wi-Fi ネットワークに接続します。詳細については、「プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する」、43 ページを参照してください。</p> <p>プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できますか？</p>	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
<p>手順 4 ワイヤレスセキュリティモードを選択します。 ホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [ワイヤレスセキュリティモード]をタッチします。</p> <p>正しいワイヤレスセキュリティモードが選択されていますか？</p>	手順 6 に進みます。	手順 5 に進みます。
<p>手順 5 正しいワイヤレスセキュリティモードを選択します。</p> <p>プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できますか？</p>	問題は解決しました。	手順 6 に進みます。
<p>手順 6 ネットワークパスワードを正しく入力したことを確認します。 メモ: パスワード内のスペース、数字、大文字小文字の区別に注意してください。</p> <p>プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続できますか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

ハードウェアオプションの問題

内蔵オプションが検出されない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 プリンタの電源を切り、約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>プリンタは内蔵オプションを検出しますか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2 メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストに内蔵オプションがあるかどうかを確認します。</p> <p>内蔵オプションは一覧表示されていますか？</p>	手順 4 に進みます。	手順 3 に進みます。
<p>手順 3 内蔵オプションがコントローラボードに正しく取り付けられていることを確認します。</p> <p>a プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。</p> <p>b 内蔵オプションがコントローラボードの適切なコネクタに取り付けられていることを確認します。</p> <p>c 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。</p> <p> 注意—傷害の恐れあり: 火災や感電の危険を避けるため、電源コードを接続するコンセントが、製品の設置場所の近くにあること、アクセスしやすいこと、正しく接地されていること、適切な定格であることを確認してください。</p> <p>プリンタは内蔵オプションを検出しますか？</p>	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
<p>手順 4 a 内蔵オプションがプリンタドライバで使用可能かどうか確認します。</p> <p>メモ: 必要に応じて、プリンタドライバで内蔵オプションを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」、34 ページを参照してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>プリンタは内蔵オプションを検出しますか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

フラッシュメモリ不良

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 故障したインテリジェントストレージドライブを交換します。
- ホーム画面で[続行]を選択してメッセージを無視し、印刷を続行します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

リソース用のフラッシュメモリ空領域が不十分

次の手順を 1 つ以上実行します。

- メッセージを消去して印刷を続行するには、[続行]を押します。
- フラッシュメモリに保存されているフォント、マクロ、その他のデータを削除します。
- ハードディスクを取り付けます。

メモ: フラッシュメモリに保存されていないダウンロード済みのフォントおよびマクロは削除されます。

消耗品の問題

カートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません

この問題を解決するには、プリンタの地域に一致する正しい地域でカートリッジを購入するか、世界標準のカートリッジを購入します。

- 42 の後ろに続くメッセージの最初の番号は、プリンタの地域を示します。
- 42 の後ろに続くメッセージの 2 番目の番号は、カートリッジの地域を示します。

プリンタおよびトナーカートリッジの地域

地域	数値コード
世界標準または未定義の地域	0
北米(米国、カナダ)、オーストラリア、ニュージーランド	1
欧州経済地域、アイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェー	2
アジア太平洋	3
中南米	4
その他の欧州諸国、中東、アフリカ	5
無効な地域	9

メモ: プリンタとトナーカートリッジの地域設定を検索するには、印刷品質テストページを印刷します。ホーム画面から、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順にタッチします。

Lexmark 以外の消耗品

プリンタに Lexmark 以外の消耗品または部品が取り付けられています。

お使いの Lexmark プリンタは、Lexmark 純正の消耗品および部品を使用して最適に動作するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。

すべての寿命インジケータは、Lexmark の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

警告—破損の恐れあり: サードパーティ製の消耗品や部品の使用は、保証の対象に影響します。サードパーティ製の消耗品や部品の使用による損傷は、保証の対象外となる可能性があります。

これらのリスクをすべて許容し、プリンタで純正でない消耗品や部品の使用を続行するには、ディスプレイのエラーメッセージを 2 本の指でタッチして 15 秒間押し続けます。確認のダイアログボックスが表示されたら、[続行] をタッチします。

これらのリスクを許容しない場合は、サードパーティ製の消耗品や部品をプリンタから取り外し、Lexmark 純正の消耗品や部品を取り付けます。詳細については、[「Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する」](#)、102 ページを参照してください。

エラーメッセージを消去してもプリンタで印刷できない場合は、消耗品使用量カウンタをリセットします。

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成設定メニュー] > [消耗品使用量とカウンタ] をタッチします。
- 2 リセットする部品または消耗品を選択して、[開始] をタッチします。
- 3 警告メッセージを確認して [続行] をタッチします。
- 4 2 本の指でディスプレイを 15 秒間タッチしてメッセージを消去します。

メモ: 消耗品使用量カウンタをリセットできない場合は、購入先に消耗品を返品します。

給紙の問題

印刷時に封筒の封が閉じられる

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 乾燥した場所に保管されている封筒を使用してください。</p> <p>メモ: 湿気を帯びた封筒に印刷すると、封の部分が閉じられる可能性があります。</p> <p>b 印刷ジョブを送信します。</p> <p>印刷時に封筒の封が閉じられますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 用紙タイプが [封筒] に設定されていることを確認します。</p> <p>ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] をタッチします。</p> <p>b 印刷ジョブを送信します。</p> <p>印刷時に封筒の封が閉じられますか？</p>	<p>カスタマサポート に問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

部単位印刷が動作しない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [レイアウト] > [部単位]をタッチします。</p> <p>b [オン「1,2,1,2,1,2」]をタッチします。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しくソートされていますか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2</p> <p>a 印刷するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開いて[部単位]を選択します。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しくソートされていますか？</p>	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
<p>手順 3</p> <p>a 印刷するページ数を減らします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>ページは正しくソートされていますか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

トレイのリンクが動作しない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイに同じサイズおよびタイプ用の紙がセットされているか確認します。</p> <p>b 用紙ガイドの位置が正しいか確認します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>トレイは正しくリンクしますか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2</p> <p>a ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ]の順にタッチします。</p> <p>b 接続されているトレイにセットされた用紙に合った用紙サイズと用紙のタイプを設定します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>トレイは正しくリンクしますか？</p>	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
<p>手順 3</p> <p>a [同一用紙サイズのトレイのリンク]が[自動]に設定されていることを確認します詳細については、「トレイのリンク」、32 ページを参照してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>トレイは正しくリンクしますか？</p>	問題は解決しました。	カスタマサポート に問い合わせてください。

紙詰まりが頻繁に発生する

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイを取り外します。</p> <p>b 用紙が正しくセットされているかを確認します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 用紙ガイドが正しい位置にあることを確認します。 • 重ねた用紙の高さが、給紙上限マークを超えないようにします。 • 必ず推奨される用紙サイズとタイプで印刷してください。 <p>c トレイを挿入します。</p> <p>d ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが頻繁に発生しますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a ホーム画面で、[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] をタッチします。</p> <p>b 正しい用紙サイズとタイプを設定します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが頻繁に発生しますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p>メモ: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで包装を開けずに保管してください。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが頻繁に発生しますか？</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

紙づまりが発生したページが再印刷されない

対応	はい	いいえ
<p>a ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [通知] > [紙詰まりしたページの再印刷] の順にタッチします。</p> <p>b [紙詰まりしたページの再印刷]メニューで、[オン]または[自動]をタッチします。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが発生したページは再印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>カスタマサポート にお問い合わせください。</p>

色品質の問題

印刷出力で色を変更する

- 1 ホーム画面から、[設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定] > [カラー補正]の順にタッチします。
- 2 [カラー補正]メニューから、[手動] > [カラー補正の内容]をタッチします。
- 3 適切なカラー変換設定を選択します。

オブジェクトタイプ	カラー変換表
RGB イメージ RGB 文字 RGB グラフィックス	<ul style="list-style-type: none"> • ビビッドより明るい彩度の色を生成し、すべての受信するカラー形式に適用できます。 • sRGB 表示-コンピュータ画面の表示に近い色で印刷します。写真印刷のブラクトナーの使用が最適化されます。 • 画面-トウルーブラック-コンピュータ画面の表示に近い色で印刷します。この設定では、中間色のグレーにはすべてのレベルでブラクトナーのみが使用されます。 • sRGB ビビッド - sRGB 表示カラー補正の高い彩度の色を生成します。ビジネスグラフィックスの印刷の場合に、ブラクトナーの使用が最適化されます。 • オフ
CMYK イメージ CMYK 文字 CMYK グラフィックス	<ul style="list-style-type: none"> • 米国 CMYK-SWOP(米国のオフセット印刷標準規格)色出力の近似値に補正します。 • ユーロ CMYK-EuroScale 色出力の近似値に補正します。 • ビビッド CMYK-米国 CMYK より彩度の高いカラー補正設定が適用されます。 • オフ

カラー印刷についてよくある質問

RGB カラーとは？

RGB カラーは、ある色を作るのに使用する赤、緑、青色の割合を示すことによって色を表現する方法です。赤、緑、青の光は、さまざまな割合で重ねると自然界で見られる幅広い色を作ることができます。コンピュータ画面、スキャナ、デジタルカメラは、この方法を使用してカラーを表示します。

CMYK カラーとは？

CMYK カラーは、特定の色を再現するのに使用するシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの割合を示すことによって色を表現する方法です。シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのインクまたはトナーは、さまざまな割合で印刷すると自然界で見られる幅広い色を作ることができます。印刷機、インクジェットプリンタ、カラーレーザープリンタの色はこのように作ります。

印刷されるドキュメントの色はどのように指定されるのですか？

RGB または CMYK カラーの組み合わせを使用してドキュメントの色を指定および変更するには、ソフトウェアプログラムが使用されます。詳細については、ソフトウェアプログラムのヘルプの項を参照してください。

プリンタは印刷する色をどのように認識するのですか？

ドキュメントを印刷するとき、各オブジェクトのタイプとカラーを示す情報がプリンタに送信され、カラー変換テーブルを通じて渡されます。カラーは、希望する色を作るのに使用するシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのトナー量に換算されます。適用するカラー変換テーブルはオブジェクト情報によって決まります。例えば、文字には 1 種類のカラー変換テーブルを適用し、写真イメージには別のカラー変換テーブルを適用することができます。

手動カラー補正とは？

手動カラー補正が有効である場合、ユーザーが選択したカラー変換テーブルを使用し、オブジェクトを処理します。手動カラー補正の設定は、印刷するオブジェクトのタイプ（文字、グラフィックス、イメージ）によって異なります。また、ソフトウェアプログラムでオブジェクトのカラーを指定する方法（RGB または CMYK の組み合わせ）によっても異なります。異なるカラー変換テーブルを手動で適用する方法については、「[印刷出力で色を変更する](#)」、[189 ページ](#)を参照してください。

ソフトウェアプログラムが RGB または CMYK の組み合わせでカラーを指定しない場合、手動カラー補正は役立ちません。また、ソフトウェアプログラムやコンピュータのオペレーティングシステム（OS）がカラー調整を制御している場合も、設定が無効になります。ほとんどの場合、カラー補正を[自動]に設定すると、ドキュメントに対して適切なカラーが選択されます。

特殊な色（企業のロゴなど）はどのように合わせますか？

プリンタの[品質]メニューには、9 種類の[カラーサンプル]値があります。これらの設定は EWS のカラーサンプルページにあります。カラーサンプルのいずれかを選択すると、数百のカラーボックスが複数ページに印刷されます。選択したテーブルに応じて、各ボックスに CMYK または RGB の組み合わせが示されます。ボックスに表示された CMYK または RGB の組み合わせを選択したカラー変換テーブルに通すと各ボックスの実際の色が得られます。

カラーサンプルページを確認して、対応する色に最も近い色のボックスを特定できます。次に、ボックスに表示される色の組み合わせを使用して、ソフトウェアプログラムでオブジェクトの色を変更できます。詳細については、ソフトウェアプログラムのヘルプの項を参照してください。[手動カラー補正]は特定オブジェクトに対してカラー変換テーブルを選択して使用する際に必要です。

特定カラーの一致の問題を解決するためにどのカラーサンプルセットを選択するかは、以下の点によって異なります。

- 使用するカラー補正の設定（自動、オフ、手動）
- 印刷するオブジェクトのタイプ（文字、グラフィックス、イメージ）
- ソフトウェアプログラムでオブジェクトのカラーを指定する方法（RGB または CMYK の組み合わせ）

ソフトウェアプログラムが RGB または CMYK の組み合わせでカラーを指定しない場合、カラーサンプルページは役立ちません。また、カラー管理機能を介してプログラムで指定される RGB または CMYK の組み合わせを調整するソフトウェアプログラムもあります。そのような状況では、印刷された色がカラーサンプルページと厳密には合わない場合があります。

印刷が薄く見える

対応	はい	いいえ
<p>手順 1 [カラー調節]を実行します。</p> <p>a ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定] > [カラー調節]をタッチします。</p> <p>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄く見えますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
<p>手順 2 [カラーバランス]を実行します。</p> <p>a ホーム画面で、[設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定] > [カラーバランス]をタッチします。</p> <p>b 設定を調整します。</p> <p>c ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄く見えますか？</p>	<p>カスタマサポートに問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

カスタマサポートに問い合わせる

カスタマサポートに連絡する前に、次の情報を確認してください。

- プリンタの問題
- エラーメッセージ
- プリンタ機種とシリアル番号

[http:](#) E メールまたはチャットによるサポートを受けるか、マニュアル、サポートドキュメント、ドライバ、およびその他のダウンロードのライブラリを参照するには、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

電話によるテクニカルサポートもご利用いただけます。米国またはカナダの場合、1-800-539-6275 までお電話ください。その他の国または地域については、<http://support.lexmark.com> を参照してください。

リサイクルおよび廃棄

Lexmark 製品のリサイクルプログラム

Lexmark 製品を返却してリサイクルするには、以下の手順に従います。

1 www.lexmark.com/recycle をご覧ください。

2 リサイクルする製品を選択します。

メモ: Lexmark 回収プログラムの一覧にないプリンタ消耗品およびハードウェアの場合でも、地元のリサイクルセンターでリサイクルできる場合があります。

Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする

Lexmark は梱包材を最小限に抑えるよう絶えず努力しています。より少ない梱包材により、Lexmark プリンタは最も効率的で、かつ環境に配慮した方法で輸送され、梱包材の廃棄量の削減に貢献しています。これらの努力は、温室効果ガスのより少ない排出、省エネルギー、天然資源の節約をもたらします。また、Lexmark では、一部の国と地域で梱包材のリサイクルも行っています。詳細については、www.lexmark.com/recycle で、お住まいの国と地域を選択してください。利用可能な梱包材リサイクルプログラムに関する情報は、製品リサイクルに関する情報の中に含まれています。

Lexmark のダンボール箱は、再生利用する施設がある地域ではすべてリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark の梱包材に使用されている発泡スチロールは、再生利用する施設がある地域ではリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark にカートリッジを返却する際には、配達時に梱包されていたダンボール箱を再利用できます。そのダンボール箱は Lexmark がリサイクルします。

通知

製品情報

製品名:

Lexmark C2335、Lexmark CS531dw、Lexmark CS632dwe、Lexmark CS639 プリンタ

機種タイプ:

5031

モデル:

270、280、290、635、675、685

版通知

2023 年 4 月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があり、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

本製品の使用に関する Lexmark のプライバシーポリシーの詳細については、www.lexmark.com/privacy にアクセスしてください。

消耗品およびダウンロードについては、www.lexmark.com にアクセスしてください。

© 2023 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

商標

Lexmark、Lexmark ロゴ、MarkNet は、米国およびその他の国における Lexmark International, Inc. の商標または登録商標です。

Android、Google Play、Google Chrome は、Google LLC の商標です。

Macintosh, macOS, Safari, and AirPrint are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. App Store is a service mark of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. Use of the Works with Apple badge means that an accessory has been designed to work specifically with the technology identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.

Microsoft、Internet Explorer、Microsoft Edge、Windows は、Microsoft Corporation の商標です。

Mopria® のワードマークは、米国およびその他の国における Mopria Alliance, Inc. の登録商標または未登録商標です。無断使用は固く禁じられています。

PCL® は Hewlett-Packard Company の登録商標です。PCL は、Hewlett-Packard Company のプリンタ製品に含まれるプリンタコマンド(言語)および機能のセットの表示です。このプリンタは PCL 言語に対応します。このことは、プリンタがさまざまなアプリケーションプログラムで使用される PCL コマンドを認識し、プリンタがコマンドに対応する機能をエミュレートすることを意味します。

PostScript は米国およびその他の国における Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

Wi-Fi® および Wi-Fi Direct® は、Wi-Fi Alliance® の登録商標です。

その他すべての商標は、それぞれの所有者の財産です。

ライセンスに関する通知

この製品に関連するライセンスについての通知はすべて、インストールソフトウェア CD の CD:\NOTICES ディレクトリから表示できます。

騒音レベル

次の計測は ISO 7779 に従って実施され、ISO 9296 に準拠した手順で報告されました。

メモ: 製品によっては適用されないモードがあります。

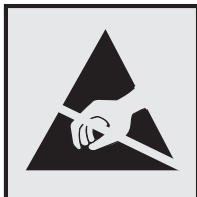
1メートルの平均音圧、dBA	
印刷	片面: 51 (CS531、C2335)、52 (CS632、CS639)、 両面: 51 (CS531、C2335)、54 (CS632、CS639)
準備完了	14

値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com をご覧ください。

製品の廃棄

プリンタまたは消耗品は、一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃棄とリサイクルの方法については、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

静電気感知に関する通知



このマークは、静電気に敏感な部品であることを示します。このマークの周辺に触れる前に、マークから離れた場所のプリンタの金属フレームに触れてください。

紙詰まりの除去や消耗品の交換などのメンテナンス作業時に、静電気放電による損傷を防ぐため、マークがない場合でも、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。

国際エネルギースタープログラム(ENERGY STAR)

ENERGY STAR® のマークが付いている Lexmark 製品、または起動画面でこのマークが表示される Lexmark 製品は、製造日時点でアメリカ環境保護庁(EPA)の ENERGY STAR 基準に準拠しています。



温度に関する情報

動作温度と相対湿度	10 ~ 32.2°C (50 ~ 90°F) および 15 ~ 80% RH 15.6 ~ 32.2°C (60 ~ 90°F) および 8 ~ 80% RH 最高湿球温度 ² : 22.8°C (73°F) 結露のない環境
プリンタ/カートリッジ/イメージングユニットの長期保存 ¹	15.6 ~ 32.2°C (60 ~ 90°F) および 8 ~ 80% RH 最高湿球温度 ² : 22.8°C (73°F)
プリンタ/カートリッジ/イメージングユニットの短期輸送	-40 ~ 40°C (-40 ~ 104°F)
¹ 消耗品棚の寿命は約 2 年です。これは 22°C (72°F)、湿度 45% の標準的なオフィス環境における保管に基づいています。 ² 湿球温度は空気温度と相対湿度によって決まります。	

レーザーについて

本機は、米国においてクラス I(1)レーザー製品に対する DHHS 21 CFR、Chapter I、Subchapter J の要件に準拠し、その他の国では IEC 60825-1:2014、EN 60825-1:2014+A11:2021、EN 50689:2021 の要件に準拠するクラス I レーザー製品として認可されています。

クラス I レーザー製品は、危険性がないとみなされています。レーザーシステムとプリンタは、通常の操作、ユーザーによるメンテナンス、または所定のサービス条件の下で、ユーザーがクラス I レベルを超えるレーザー放射に絶対

にさらされないように設計されています。プリンタには、以下の仕様のレーザーを含む、メンテナンス不可能なプリントヘッドアセンブリがあります。

クラス: IIIb (3b) AlGaAs

公称出力電力(ミリワット): 12

波長(ナノメートル): 770 ~ 800

電力消費量

製品の消費電力

次の表に、本製品の電力消費特性を示します。

メモ: 製品によっては適用されないモードがあります。

モード	説明	消費電力(W)
印刷	製品が入力データからハードコピー出力を生成しているとき。	片面: 514 (C2335、CS531)、574 (CS632、CS639)、 両面: 362 (C2335、CS531)、383 (CS632、CS639)
コピー	製品が原稿のハードコピー出力を生成しているとき。	情報なし
スキャン	製品が原稿のスキャンを行っているとき。	情報なし
準備完了	印刷ジョブを待機中	20.8 (C2335、CS531)、 21.3 (CS632、CS639)
スリープモード	製品が高レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	1
休止モード	製品が低レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。	0.2
オフ	製品の電源コードがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチはオフの状態のとき。	0.2

上記の表に示されている電力消費レベルは、時間的平均測定値です。瞬間的な電力は、この平均値を大きく上回る場合があります。

値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com をご覧ください。

スリープモード

この製品には、スリープモードと呼ばれる省電力モードがあります。スリープモードでは、長時間アイドル状態になった場合、電力消費量を下げることによって電力を節約します。[スリープモードタイムアウト]という一定期間の間に本機が使用されない場合、自動的にスリープモードになります。

本機の工場出荷時のデフォルト[スリープモードタイムアウト](分):	15 CS639: 情報なし
-----------------------------------	-------------------

設定メニューでスリープモードタイムアウトを変更できます。プリンタの機種に応じて、1分から120分、または1分から114分に設定できます。印刷速度が1分あたり30ページ以下の場合、設定できるスリープモードタイムアウトは、プリンタの機種に応じて60分または54分までです。[スリープモードタイムアウト]を低い値に設定すると電力

消費量を下げることができますが、本機の応答時間が長くなる場合があります。[スリープモードタイムアウト]を高い値に設定すると、応答が速くなりますが、電力消費量が多くなります。

一部の機種はディープスリープモードに対応しているため、長時間使用しないと消費電力がさらに削減されます。

休止モード

この製品には、休止モードと呼ばれる超低電力動作モードがあります。休止モードで動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる状態です。

休止モードに切り替えるには、次のいずれかの方法を使用します。

- 休止モードを使用する
- 電力モードの定期実行を使用する

すべての国または地域におけるこの製品の工場出荷時の休止タイムアウト値	3 日 CS639: 情報なし
------------------------------------	--------------------

ジョブが印刷された後から休止モードに切り替わるまでプリンタが待機する時間は、1 時間～ 1 か月の範囲で設定できます。

EPEAT に登録されているイメージング機器製品に関する注意事項:

- 休止モードまたはオフモードの場合、待機電力レベルになります。
- 本製品は、自動的に待機電力レベル(1 W 以下)に下がります自動スタンバイ機能(休止またはオフ)は、製品出荷時に有効になっています。

オフモード

オフモードでも、わずかながら電力を消費します。製品の電力消費を完全になくすには、電源コードをコンセントから抜いてください。

総消費電力

本製品の総消費電力を見積もる必要がある場合があります。消費電力はワット単位で示されているので、総消費電力を計算するには、プリンタの各モードでの消費電力に使用時間を乗じます。プリンタの総消費電力は、各モードでの消費電力の合計です。

ワイヤレス 製品に関する規制通知

このセクションに記載されている規制情報はワイヤレスモデルにのみ適用されます。

お使いのモデルがワイヤレスモデルかどうかを判別できない場合は、[「ワイヤレスサポート」、43 ページ](#)を参照してください。

モジュールコンポーネントに関する通知事項

ワイヤレスモデルには、以下のモジュールコンポーネントが搭載されています。

AzureWave AW-CM467-SUR, FCCID: TLZ-CM467, IC: 6100A-CM467

お使いの製品に搭載されているモジュールコンポーネントを確認するには、実際の製品に貼付されているラベルを参照してください。

高周波エネルギーの放射に対する被爆

この装置の高周波放射出力は、FCC およびその他の監督機関の高周波エネルギーに対する被爆制限値よりはるかに低いものです。アンテナおよび人体から本機器までの距離を最低 20 cm (8 インチ) 確保することにより、FCC の高周波エネルギーに対する被爆制限を満たすことができます。

モデル固有の情報

次の情報は、プリンタ機種 CS632 (5031-675、5031-685) および CS639 (5031-635) だけに適用されます。

日本の VCCI 規定

製品にこのラベルが表示されている場合、次の要件を満たしています。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

電波障害について

警告

本製品は、EN 55032 のクラス A 制限の放射要件および EN 55035 の電磁波耐性要件に準拠しています。本製品は、住宅環境での使用を目的としていません。

本製品はクラス A 製品です。本製品を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こす場合があります。この場合には使用者が適切な対策を講じる必要があります。

複数のモデル情報

以下の情報は、CS531 (5031-270、5031-280)、C2335 (5031-290) プリンタ機種に適用されます。

日本の VCCI 規定

製品にこのマークが表示されている場合、次の要件を満たしています。



この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

索引

A

音声ガイダンスの有効化 24
ホーム画面にアプリを追加 20
追加する、連絡先グループ 23
連絡先を追加する 23
ハードウェアオプションを追加する
 プリントドライバ 34
内蔵オプションを追加する
 プリントドライバ 34
コンピュータにプリンタを追加する 32
アドレス帳
 使用 23
明るさの調整
 ディスプレイ 138
トナーの濃さを調整する 54
AirPrint
 使用 50
アプリケーション、サポートされている 21
ケーブルを接続する 19
紙詰まりを防止する 174

B

ブラックイメージ 160
白紙ページ 149
ブックマーク
 作成 22
 フォルダを作成する 23

C

印刷ジョブをキャンセルする 54
プリンタを Wi-Fi に接続できない 183
内蔵オプションが検出されない 184
内蔵 Web サーバーを開けない 181
壁紙を変更する 21
部品と消耗品の状況を確認する 101
清掃
 プリンタの外観 137
 プリンタの内部 137
プリンタの清掃 137
タッチ画面を清掃する 137

紙詰まりを取り除く
 手差しフィーダ内 180
 多目的フィーダ 181
 トレイ内 180
部単位印刷が動作しない 187
カラー補正 189
色品質、問題に対処する
 印刷が薄く見える 190
印刷後の背景がカラーになる 152
コンピュータ
 プリンタに接続する 45
コンフィデンシャルドキュメントが印刷されない 168
コンフィデンシャル印刷ジョブ
 設定 52
 印刷 53
消耗品通知を設定する 101
wifi ダイレクトを設定する 44
コンピュータをプリンタに接続する 45
モバイルデバイスを接続する
 プリンタに 45
プリンタを接続する
 ワイヤレスネットワークに 43
ワイヤレスネットワークに接続する
 PIN 方式を使用する 44
 プッシュボタン方式を使用する 44
消耗品を節約する 138
カスタマサポートに問い合わせる 191
ブックマークを作成する 22
フォルダを作成する
 ブックマーク用 23
印刷が歪む 159
カスタマサポート
 使用 22
カスタマサポート
 問い合わせ 191
画面をカスタマイズする 21

D

印刷が濃い 150
Wi-Fi ネットワークの無効化 46
音声ガイダンスを無効にする 24
インテリジェントストレージドライブの故障 184
削除する、連絡先グループ 23

連絡先を削除する 23
開発者キット
 注文 105
 交換 120
デバイスコォータ
 セットアップ 22
ディレクトリリスト
 印刷 54
ディスプレイの明るさ
 調整 138
ディスプレイのカスタマイズ
 使用 21
ホーム画面にアプリを表示 20
ドキュメント、印刷
 コンピュータから 49
 モバイルデバイスから 49
印刷されたページ上のドット 157

E

連絡先を編集する 23
二酸化炭素排出量に関する通知 194, 198, 199
拡大モードを有効にする 26
USB ポートを有効にする 173
wifi ダイレクトを有効化 45
印刷時に封筒の封が閉じられる 186
封筒
 用紙をセット 28
環境設定 138
消去
 プリンタメモリ 47
 プリンタメモリを消去する 48
プリンタストレージドライブを消去する 48
エラーコード 141
エラーメッセージ 141
イーサネットポート 19
設定ファイルをエクスポートする
 内蔵 Web サーバー(EWS)を使用する 34
E メールアラート
 セットアップ 101

F

出荷時初期設定
 復元 48

カラー印刷についてのよくある質問 189
FCC 通知 198
プリンタ情報を確認する 8
ファームウェアカード 35
ファームウェア、更新 33
フラッシュドライブ
印刷 51
フォントサンプルリスト
印刷 53
フューザーメンテナンスキット
注文 105

G

Lexmark の純正部品と純正消耗品 102
純正の部品と消耗品 102
印刷にゴーストイメージがある 151
印刷後の背景がグレーになる 152

H

ハードディスク 35
消去 48
ハードディスクストレージドライブ 48
ハードウェアオプション
トレイ 35
ハードウェアオプション、追加
プリントドライバ 34
保留ドキュメントが印刷されない 168
保留ジョブ
印刷 53
有効期限の設定 52
ハイバネートモード
設定 138
ホーム画面
カスタマイズ 20
使用 19
ホーム画面のアイコン
表示 20
横方向の黒い線 162
横方向の白い線 165
プリンタ周辺の湿度 195

I

ホーム画面のアイコン
表示 20
印刷時に画像が欠落する 160

イメージングキット
注文 104
交換 107
設定ファイルをインポートする
内蔵 Web サーバー (EWS) を使用する 34
正しくないマージン 153
インジケータランプ
状態について理解する 11
内部オプションを取り付ける
インテリジェントストレージドライブ 36
オプションを取り付ける
プリンタハードディスク 39
プリントドライバをインストールする 32
プリンタソフトウェアをインストールする 32
トレイを取り付ける 35
インテリジェントストレージドライブ 35, 48
消去 48
設置 36
内蔵オプション 35
内蔵オプション、追加
プリントドライバ 34

J

紙づまり箇所
場所 175
詰まり、取り除く
手差しフィーダ内 180
多目的フィーダ 181
紙づまりが発生したページが再印刷されない 188
紙詰まり、取り除く
両面印刷ユニット内 176
フューザー内 176
詰まり、用紙
防止 174
ジョブが正しくないトレイから印刷される 169
ジョブが正しくない用紙で印刷される 169

L

レターヘッド
用紙をセット 28
選択 14
Lexmark モバイル印刷
使用 49

Lexmark 印刷
使用 49
印刷が薄い 154
トレイのリンク 32
厚紙をセットする 30
封筒をセットする 30
多目的フィーダをセットする 30
用紙を手差しフィーダにセットする 28
用紙をトレイにセットする 26
紙づまりが発生しているエリアにアクセスする 175
セキュリティスロットの場所 47

M

拡大モード
有効化 26
スクリーンセーバーを管理する 21
手動カラー補正 189
手差しフィーダ
用紙をセット 28
MarkNet N8450 ワイヤレスプリントサーバー 133
メニュー
802.1x 86
このプリンタについて 65
アクセシビリティ 60
AirPrint 80
匿名データの収集 60
証明書管理 94
クラウドコネクタ 89
クラウドプリントリリース 90
クラウドサービス登録 90
コンフィデンシャル印刷設定 95
設定メニュー 61
デバイス 97
ディスク暗号化 96
エコモード 57
一時データファイルの消去 96
イーサネット 81
フラッシュドライブ印刷 75
Forms Merge 98
ホーム画面カスタマイズ 65
HTTP/FTP の設定 87
画像 73
IPSec 85
ジョブアカウント 69
レイアウト 65
ローカルアカウント 92
ログイン制限 95
LPD 設定 87
権限を管理 91

- 用紙の種類 75
 - メニュー設定ページ 97
 - その他 97
 - モバイルサービスの管理 81
 - ネットワーク 98
 - ネットワークの概要 77
 - 通知 57
 - 未使用時の消去 64
 - PCL 71
 - PDF 70
 - PostScript 71
 - 電源管理 59
 - 基本設定 56
 - 印刷 98
 - 印刷品質 68
 - 遠隔操作パネル 57
 - 工場出荷状態に復元 61
 - 外部ネットワークアクセスの制限 89
 - USB デバイスのスケジューリング 92
 - セキュリティ監査ログ 92
 - セットアップ 67
 - SNMP 84
 - ソリューション LDAP 設定 96
 - TCP/IP 82
 - ThinPrint 88
 - トレイ構成設定 73
 - トラブルシューティング 98
 - ユニバーサル設定 74
 - ファームウェアを更新する 65
 - USB 88
 - ワイヤレス 77
 - Wi-Fi ダイレクト 80
 - メニュー設定ページ
 - 印刷 100
 - 色抜け 156
 - モバイルデバイス
 - プリンタに接続する 45
 - 印刷 49, 50
 - カラー出力を変更する 189
 - Mopria プリントサービス 50
 - まだらな印刷やドット 157
 - プリンタを移動する 18, 138
 - 多目的フィーダ
 - 用紙をセット 30
- N**
- 画面の操作
 - ジェスチャを使用する 25
 - ジェスチャを使用した画面操作 25
- ネットワーク設定ページ
 - 印刷 46
 - 騒音レベル 194
 - 不揮発性メモリ
 - 消去 47
 - Lexmark 以外の消耗品 185
 - 不揮発性メモリ 48
 - リソース用のフラッシュメモリ空領域が不十分 185
 - 通知 194, 196, 197, 198, 199
- O**
- オンスクリーンキーボード
 - 使用 25
 - 消耗品を注文する
 - 開発者キット 105
 - フューザーメンテナンスキット 105
 - イメージングキット 104
 - トナーカートリッジ 102
 - 廃トナーボトル 104
- P**
- 用紙
 - レターヘッド 14
 - プレプリント用紙 14
 - 選択 12
 - 使用できない 13
 - ユニバーサルサイズ設定 26
 - 用紙特性 12
 - 紙詰まりが頻繁に発生する 188
 - 用紙ガイドライン 12
 - 紙詰まり
 - 手差しフィーダ内 180
 - 多目的フィーダ 181
 - トレイ内 180
 - ドア A 内の紙詰まり 176
 - 紙詰まり
 - 防止 174
 - 紙づまり、取り除く
 - 両面印刷ユニット内 176
 - フューザー内 176
 - 用紙タイプ
 - サポート 16
 - 用紙の重量
 - サポート 17
 - 部品の状態
 - 確認 101
 - 個人 ID 番号方式 44
 - ピクタイヤ
 - 交換 128
 - 挿入紙を入れる 54
 - 電源コードソケット 19
 - 節電モード
 - 設定 138
 - プレプリント用紙
 - 選択 14
 - 印刷が薄く見える 190
 - プリントドライバ
 - ハードウェアオプション、追加 34
 - 設置 32
 - 印刷ジョブ
 - キャンセル 54
 - 印刷ジョブが印刷されない 167
 - 印刷品質の問題
 - 印刷が歪む 159
 - 印刷の問題を繰り返す 167
 - 歪んだ印刷 159
 - 印刷品質テストページ 98
 - 印刷品質のトラブルシューティング
 - 白紙ページ 149
 - 印刷が濃い 150
 - 印刷にゴーストが表示される 151
 - グレースケールまたはカラーの背景 152
 - 横方向の黒い線 162
 - 横方向の白い線 165
 - 印刷が薄い 154
 - 色抜け 156
 - まだらな印刷やドット 157
 - 用紙のカール 158
 - 単色または黒の画像 160
 - 文字または画像が欠落する 160
 - トナーが簡単にはがれ落ちる 161
 - 印刷の濃さが均一ではない 162
 - 印刷に縦方向の黒い線が表示される 164
 - 縦方向の白い線 166
 - 白のページ 149
 - 印刷のトラブルシューティング
 - 部単位印刷が動作しない 187
 - コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保留ドキュメントが印刷されない 168
 - 印刷時に封筒の封が閉じられる 186
 - 正しくないマージン 153
 - ジョブが正しくないトレイから印刷される 169
 - ジョブが正しくない用紙で印刷される 169

紙詰まりが頻繁に発生する 188
 印刷が遅い 170
 トレイのリンクが動作しない 187
 フラッシュメモリを読み取れない 173
 プリンタ
 最小スペース 18
 設置場所を選択する 18
 搬送 139
 プリンタ構成 9
 プリンタ操作パネル 10
 プリンタのエラーコード 141
 プリンタのエラーメッセージ 141
 プリンタハードディスク
 設置 39
 プリンタが応答していない 172
 プリンタメモリ
 消去 47
 プリンタメニュー 55, 100
 プリンタメッセージ
 フラッシュメモリ不良 184
 Lexmark 以外の消耗品 185
 リソース用のフラッシュメモリ空領域が不十分 185
 カートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません 185
 プリンタオプションのトラブルシューティング
 内蔵オプションが検出されない 184
 プリンタポート 19
 プリンタのシリアル番号 9
 プリンタ設定
 工場出荷状態に復元する 48
 プリンタソフトウェア
 設置 32
 プリンタの状況 11
 ワイヤレス接続をサポートしているプリンタ 43
 印刷
 コンフィデンシャル印刷ジョブ 53
 ディレクトリリスト 54
 フォントサンプルリスト 53
 コンピュータから 49
 フラッシュドライブから 51
 モバイルデバイスから 50
 保留ジョブ 53
 メニュー設定ページ 100
 ネットワーク設定ページ 46
 Mopria プリントサービスを使用する 50

wifi ダイレクトを使用する 50
 ディレクトリリストを印刷する 54
 フォントサンプルリストを印刷する 53
 ネットワーク設定ページを印刷する 46
 コンピュータから印刷する 49
 印刷の問題
 印刷ジョブが印刷されない 167
 プッシュボタン方式 44

R

リサイクル
 Lexmark 梱包 192
 Lexmark 製品 192
 紙詰まりを取り除く
 トレイ内 180
 印刷ジョブを繰り返し 52
 印刷の問題を繰り返す 167
 カートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません 185
 部品を交換する
 ピックタイヤ 128
 右側カバー 131
 消耗品を交換する
 ブラックおよびカラーのイメージングキット 107
 ブラックイメージングキット 107
 開発者キット 120
 トナーカートリッジ 105
 廃トナーボトル 116
 ワイヤレスプリントサーバーを交換する 133
 レポート
 プリンタの状況 102
 プリンタ使用方法 102
 リセット
 消耗品使用量カウンタ 185
 消耗品使用量カウンタをリセットする 136
 消耗品使用量カウンタをリセットする 185
 初期状態のデフォルトを復元する 48
 右側カバー
 交換 131
 スライドショーを実行する 21

S

安全に関する情報 5, 6, 7

プリンタのデータを保護する 48
 セキュリティスロット
 場所 47
 設置場所を選択する
 プリンタ 18
 セパレータ紙
 挿入 54
 シリアル番号、プリンタ
 確認 9
 用紙サイズを設定する 26
 用紙タイプを設定する 26
 ユニバーサル用紙サイズを設定する 26
 デバイスクォータを設定する 22
 E メールアラートをセットアップする 101
 プリンタを搬送する 139
 歪んだ印刷 159
 スリープモード
 設定 138
 印刷が遅い 170
 単色 160
 揮発性に関する記述 48
 ストレージドライブ
 消去 48
 用紙を保管する 13
 印刷ジョブの保存 52
 消耗品
 節約 138
 消耗品の状態
 確認 101
 消耗品通知
 設定 101
 消耗品使用量カウンタ
 リセット 136, 185
 サポートされるアプリケーション 21
 サポートされているファイルタイプ 52
 サポートされているフラッシュドライブ 52
 サポートされている用紙タイプ 16
 サポートされている用紙の重さ 17

T

プリンタ周辺の温度 195
 印刷時に文字が欠落する 160
 トナーカートリッジ
 注文 102
 交換 105
 トナーの濃さ
 調整 54
 トナーが簡単にはがれ落ちる 161

タッチスクリーン
 清掃 137
トレイ
 設置 35
 リンク 32
 用紙をセット 26
 リンク解除 32
トラブルシューティング
 プリンタを Wi-Fi に接続できない 183
 内蔵 Web サーバーを開けない 181
 カラー印刷についてのよくある質問 189
 プリンタが応答していない 172
トラブルシューティング、色品質
 印刷が薄く見える 190
トラブルシューティング、印刷
 部単位印刷が動作しない 187
 コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保留ドキュメントが印刷されない 168
 印刷時に封筒の封が閉じられる 186
 正しくないマージン 153
 紙づまりが発生したページが再印刷されない 188
 ジョブが正しくないトレイから印刷される 169
 ジョブが正しくない用紙で印刷される 169
 紙詰まりが頻繁に発生する 188
 印刷が遅い 170
 トレイのリンクが動作しない 187
トラブルシューティング、印刷品質
 白紙ページ 149
 印刷が濃い 150
 印刷にゴーストが表示される 151
 グレースケールまたはカラーの背景 152
 横方向の黒い線 162
 横方向の白い線 165
 印刷が薄い 154
 色抜け 156
 まだらな印刷やドット 157
 用紙のカール 158
 単色または黒の画像 160
 文字または画像が欠落する 160
 トナーが簡単にはがれ落ちる 161
 印刷の濃さが均一ではない 162

印刷に縦方向の黒い線が表示される 164
 縦方向の白い線 166
 白のページ 149
トラブルシューティング、プリンタオプション
 内蔵オプションが検出されない 184

U

フラッシュメモリを読み取れない
 トラブルシューティング、印刷 173
印刷の濃さが均一ではない 162
ユニバーサル用紙サイズ
 設定 26
トレイのリンク解除 32
ファームウェアを更新する 33
USB ポート 19
 有効化 173
カスタマサポートを使用する 22
ディスプレイのカスタマイズを使用する 21
Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する 102
操作パネルを使用する 10
ホーム画面を使用する 19

V

印刷ジョブを確認 52
印刷物に縦の濃い線が出力される 164
縦方向の白い線 166
レポートを表示する 102
音声ガイダンス
 有効化 24
 無効化 24
揮発性メモリ 48
 消去 47

W

廃トナーボトル
 注文 104
 交換 116
白のページ 149
ワイヤレスネットワーク 43
 プリンタに接続する 43
 Wi-Fi 保護された設定 44
ワイヤレスネットワーク 43
ワイヤレスプリントサーバー
 交換 133

Wi-Fi ダイレクト
 設定 44
 有効化 45
 モバイルデバイスから印刷する 50
Wi-Fi ネットワーク
 無効化 46
Wi-Fi 保護された設定
 ワイヤレスネットワーク 44